# 尾張旭市 地域福祉計画に関するアンケート調査 【調査結果報告書】

令和2年3月 尾張旭市

## 目 次

I	調金	査の概要	3
	1	調査の目的	4
	2	調査の実施概要	4
	3	報告書の見方	5
п	<del>. .</del>	マンケー 1 細木外田	7
Π	印片	<b>民アンケート 調査結果</b>	
	1	回答者の属性について	8
	2	地域や福祉との関わりについて	17
	3	日常生活について	35
	4	災害時のことについて	54
	5	地域活動への参加について	64
	6	成年後見制度について	88
	7	社会福祉協議会について	92
	8	地域福祉全般について	. 105
	9	その他・自由意見	. 117

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

本調査は、「第4期尾張旭市地域福祉計画/第5次尾張旭市地域福祉活動計画」を策定するにあたり、 市民の地域福祉に関する意識や実態を把握し、計画づくりや施策の立案に活用することを目的として 実施しました。

### 2 調査の実施概要

### (1)調査方法

調査対象者: 令和元年12月時点の18歳以上の市民2,000人

・調査期間 : 令和元年12月13日から12月27日まで

・調査方法:郵送配布・郵送回収。調査票による本人記入方式

### (2)回収結果

区分	配布数	有効回収数	有効回収率			
市民アンケート	2,000	894	44.7%			

### 【参考:前回調査(平成27年2~3月実施)】

区分	配布数	有効回収数	有効回収率		
市民アンケート	2, 000	966	48.3%		

### 3 報告書の見方

#### ●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

#### ●「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の%に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

### ●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問(1つだけに○をつけるもの)であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合(あてはまるものすべてに○をつけるもの等)は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

#### ●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

### ●表について

複数回答のクロス集計結果の表については、不明・無回答を除き、回答の高いものの第1位に網掛けをしています。

### ●クロス集計について

調査結果を「性別」「年齢」「地区」などとクロスをかけて集計している場合があります。性別など、クロスの元となる設問に対して不明・無回答がある場合は、それぞれのN数を足しても全体のN数と一致しません。

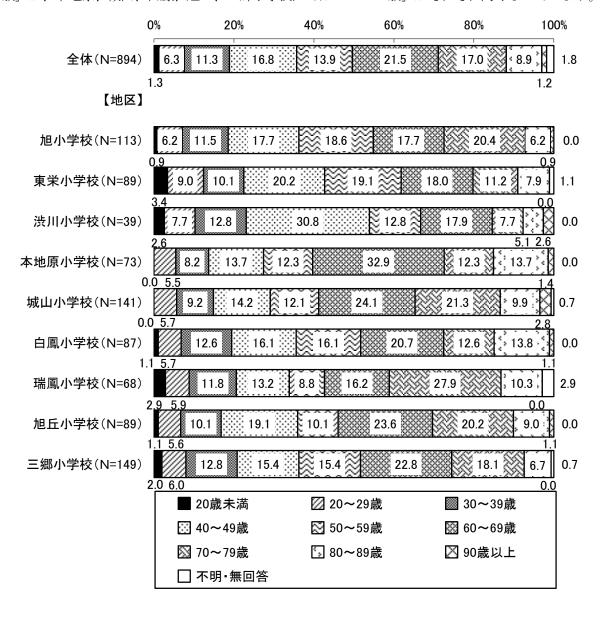
## Ⅱ 市民アンケート 調査結果

### 1 回答者の属性について

### 問1 あなたの令和元年12月1日現在の年齢を教えてください。(数字を記入)

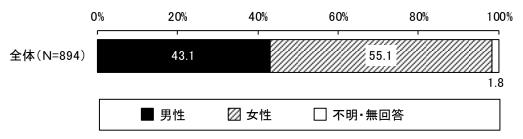
「 $60\sim69$  歳」が 21.5%で最も高くなっています。次いで「 $70\sim79$  歳」が 17.0%、「 $40\sim49$  歳」が 16.8%となっています。

小学校区別でみると、旭、瑞鳳小学校区では「70~79 歳」が、東栄、渋川小学校区では「40~49 歳」が、本地原、城山、白鳳、旭丘、三郷小学校区では「60~69 歳」がそれぞれ高くなっています。



### 問2 あなたの性別を教えてください。(単数回答)

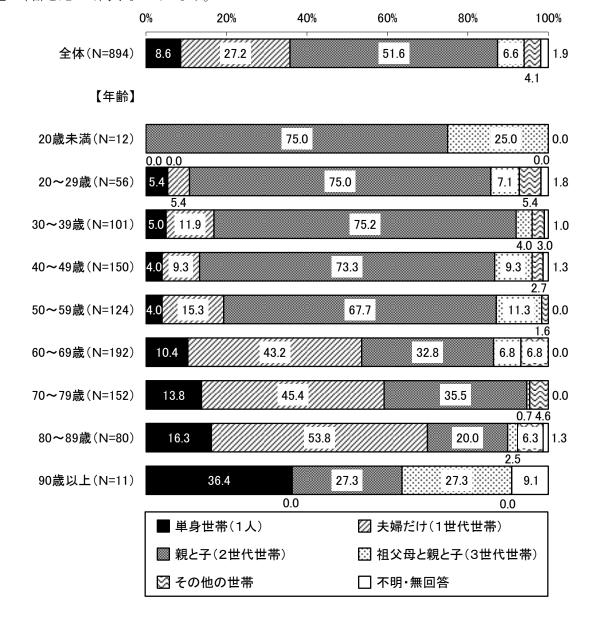
「男性」が43.1%、「女性」が55.1%となっています。



### 問3 あなたの家族構成を教えてください。(単数回答)

「親と子 (2世代世帯)」が 51.6%で最も高くなっています。次いで「夫婦だけ (1世代世帯)」が 27.2%、「単身世帯 (1人)」が 8.6%となっています。

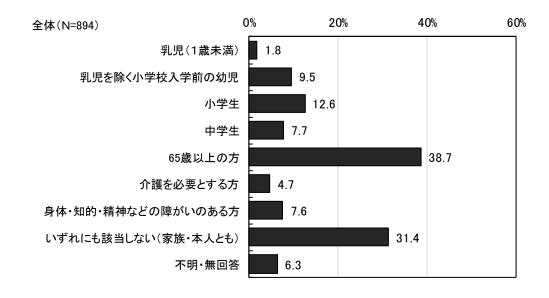
年齢別でみると、90歳以上では「単身世帯 (1人)」、60~89歳では「夫婦だけ (1世代世帯)」が他の年齢と比べて高くなっています。



## 問4 あなた自身、もしくはあなたが同居している家族の中に、次のような方はいらっしゃいますか。(複数回答)

「65 歳以上の方」が 38.7%で最も高くなっています。次いで「いずれにも該当しない(家族・本人とも)」が 31.4%、「小学生」が 12.6%となっています。

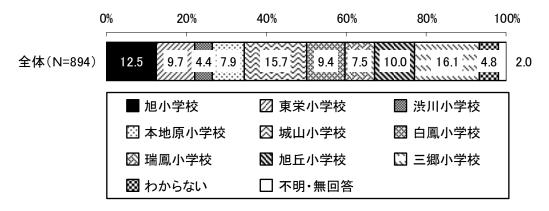
小学校区別でみると、三郷、渋川小学校区を除くすべての小学校区で「65歳以上の方」が高くなっています。三郷、渋川小学校区では「いずれにも該当しない(家族・本人とも)」が高くなっています。



No.	(%) カテゴリ	乳児(1歳未満)	乳児を除く小学校入学前の幼児	小学生	中学生	65歳以上の方	介護を必要とする方	障がいのある方身体・知的・精神などの	も)	不明・無回答
									ک	
【地区	₹]									
1	旭小学校(N=113)	2.7	8.8	13.3	8.0	38.1	4.4	7.1	25.7	8.8
2	東栄小学校(N=89)	2.2	15.7	16.9	10.1	37.1	5.6	6.7	36.0	3.4
3	渋川小学校(N=39)	2.6	2.6	5.1	15.4	30.8	2.6	10.3	38.5	0.0
4	本地原小学校(N=73)	1.4	4.1	12.3	1.4	43.8	6.8	4.1	31.5	8.2
5	城山小学校(N=141)	0.7	9.2	16.3	7.8	42.6	5.0	10.6	28.4	2.8
6	白鳳小学校(N=87)	0.0	11.5	11.5	5.7	41.4	4.6	5.7	34.5	4.6
7	瑞鳳小学校(N=68)	2.9	13.2	13.2	11.8	45.6	4.4	4.4	22.1	10.3
8	旭丘小学校(N=89)	3.4	9.0	14.6	9.0	47.2	6.7	4.5	28.1	1.1
9	三郷小学校(N=149)	1.3	10.7	11.4	7.4	32.9	3.4	8.7	37.6	4.0

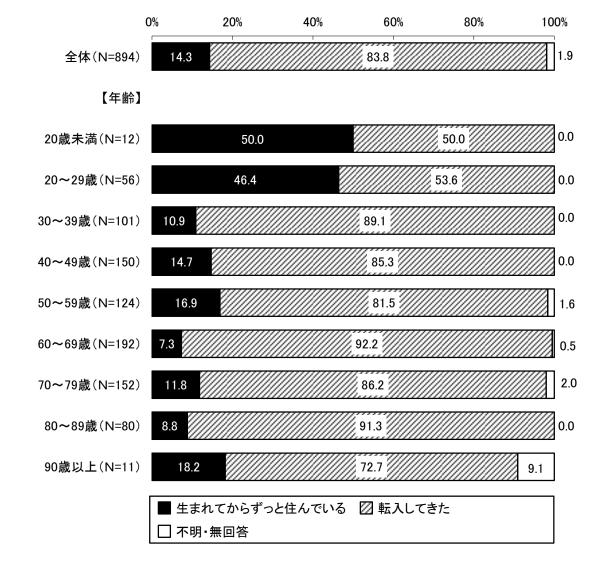
### 問5 あなたのお住まいは、どの地区(小学校区)にありますか。(単数回答)

「三郷小学校」が 16.1%で最も高くなっています。次いで「城山小学校」が 15.7%、「旭小学校」が 12.5%となっています。

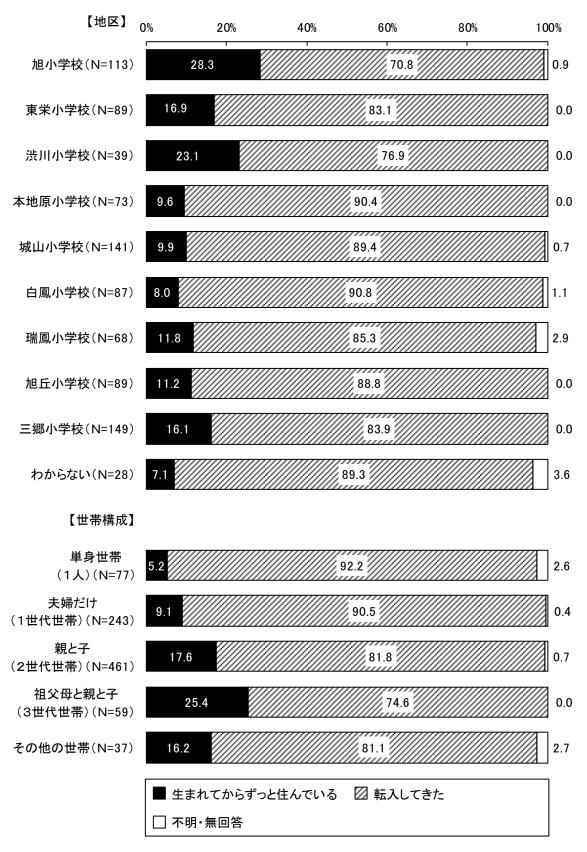


### 問6 あなたは今の地区(問5で回答した地区)に住んでどれくらいですか。(単数回答)

「生まれてからずっと住んでいる」が14.3%、「転入してきた」が83.8%となっています。 年齢別でみると、30歳以上では「転入してきた」が7割以上と高くなっています。



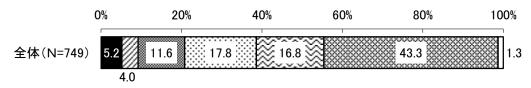
小学校区別でみると、すべての小学校区で「転入してきた」が高くなっています。また、旭、渋川 小学校区では「生まれてからずっと住んでいる」が他の小学校区と比べて高くなっています。 世帯構成別でみると、すべての世帯構成で「転入してきた」が高くなっています。また、祖父母と親 と子 (3世代世帯) では「生まれてからずっと住んでいる」が他の世帯構成と比べて高くなっています。



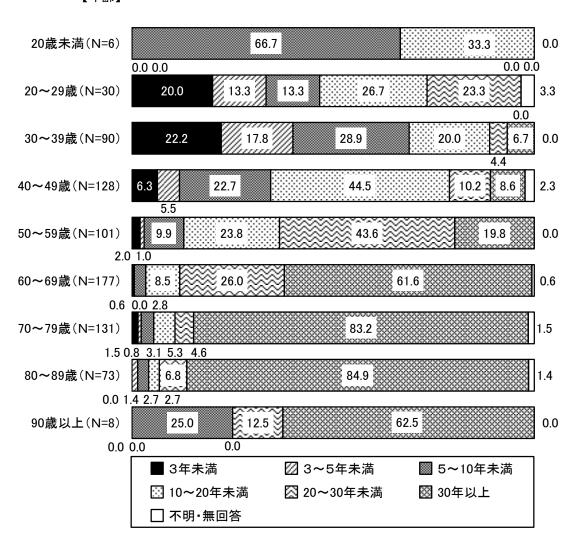
### ≪「転入してきた」方の年数(数字を記入)≫

「30 年以上」が 43.3%で最も高くなっています。次いで「10~20 年未満」が 17.8%、「20~30 年 未満」が 16.8%となっています。

年齢別でみると、60歳以上では「30年以上」が他の年代と比べて高くなっています。

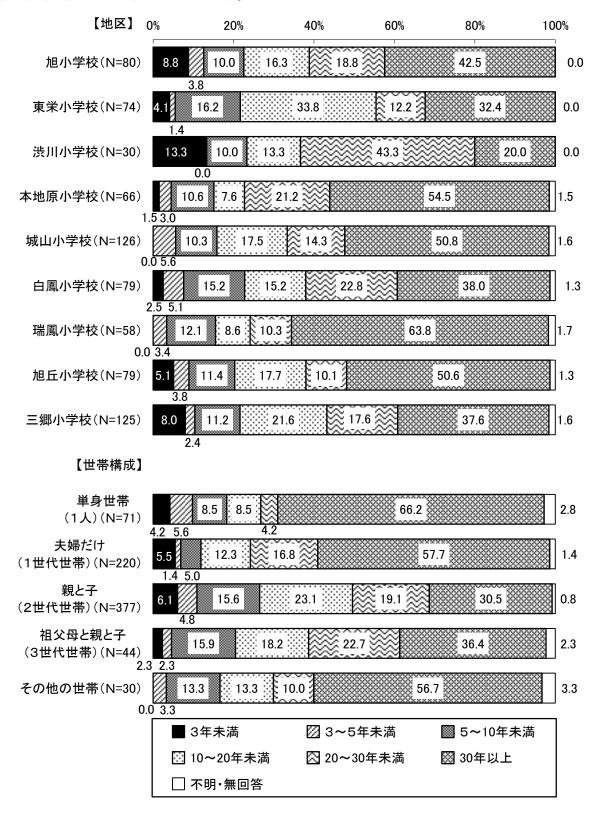


### 【年齢】



小学校区別でみると、東栄、渋川、白鳳、三郷小学校区では「30年以上」が他の小学校区と比べて 低くなっています。

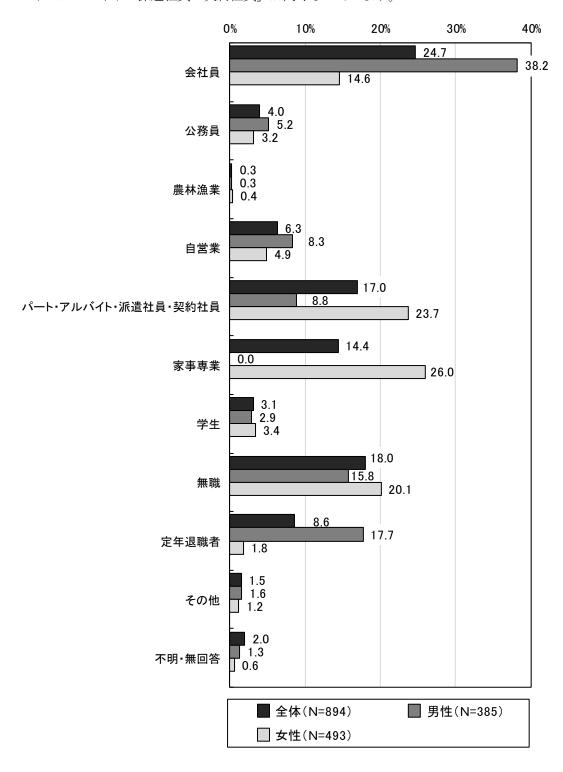
世帯構成別でみると、親と子(2世代世帯)、祖父母と親と子(3世代世帯)では「30年以上」が他の世帯構成と比べて低くなっています。



### 問7 あなたの職業を教えてください。(単数回答)

「会社員」が24.7%で最も高くなっています。次いで「無職」が18.0%、「パート・アルバイト・派遣社員・契約社員」が17.0%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて「会社員」「定年退職者」が、女性では男性に比べて「家事専業」「パート・アルバイト・派遣社員・契約社員」が高くなっています。



年齢別でみると、20歳未満では「学生」が、20~59歳では「会社員」が、60~69歳では「パート・アルバイト・派遣社員・契約社員」が、70歳以上では「無職」がそれぞれ高くなっています。 小学校区別でみると、渋川、旭丘小学校区では「パート・アルバイト・派遣社員・契約社員」、旭、城山小学校区では「無職」が他の小学校区と比べて高くなっています。

	(%)	会社員	公務員	農林漁業	自営業	派遣社員・契約社員パート・アルバイト・	家事専業	学生	無職	定年退職者	その他	不明・無回答
	カテゴリ											
【年的												
	20歳未満(N=12)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	20~29歳(N=56)	37.5	7.1	0.0	0.0	10.7	1.8	28.6	10.7	0.0	3.6	0.0
3	30~39歳(N=101)	47.5	10.9	0.0	3.0	17.8	11.9	0.0	5.9	0.0	3.0	0.0
4	40~49歳(N=150)	45.3	8.0	0.7	4.0	28.7	6.7	0.0	5.3	0.0	0.7	0.7
5	50~59歳(N=124)	37.1	4.0	1.6	13.7	25.8	9.7	0.0	6.5	0.0	0.8	8.0
6	60~69歳(N=192)	17.2	1.6	0.0	5.7	22.4	20.8	0.0	19.3	11.5	1.0	0.5
7	70~79歳(N=152)	2.0	0.0	0.0	7.9	5.3	23.0	0.0	35.5	23.0	2.0	1.3
8	80~89歳(N=80)	1.3	1.3	0.0	8.8	0.0	23.8	0.0	38.8	21.3	1.3	3.8
9	90歳以上(N=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3	0.0	0.0
【地区			1		1	1	T					
1	旭小学校(N=113)	22.1	4.4	0.9	7.1	17.7	8.0	3.5	23.0	9.7	2.7	0.9
2	東栄小学校(N=89)	28.1	2.2	2.2	7.9	18.0	11.2	4.5	18.0	7.9	0.0	0.0
3	渋川小学校(N=39)	35.9	7.7	0.0	2.6	30.8	5.1	2.6	10.3	2.6	2.6	0.0
4	本地原小学校(N=73)	24.7	4.1	0.0	4.1	15.1	21.9	2.7	15.1	8.2	1.4	2.7
5	城山小学校(N=141)	25.5	2.1	0.0	4.3	13.5	19.9	2.1	22.7	9.2	0.7	0.0
6	白鳳小学校 (N=87)	24.1	5.7	0.0	9.2	18.4	12.6	2.3	19.5	5.7	2.3	0.0
7	瑞鳳小学校(N=68)	19.1	2.9	0.0	10.3	8.8	14.7	5.9	19.1	13.2	1.5	4.4
8	旭丘小学校(N=89)	22.5	6.7	0.0	4.5	24.7	15.7	1.1	12.4	9.0	3.4	0.0
9	三郷小学校(N=149)	24.8	3.4	0.0	6.7	18.8	18.1	4.7	13.4	9.4	0.7	0.0

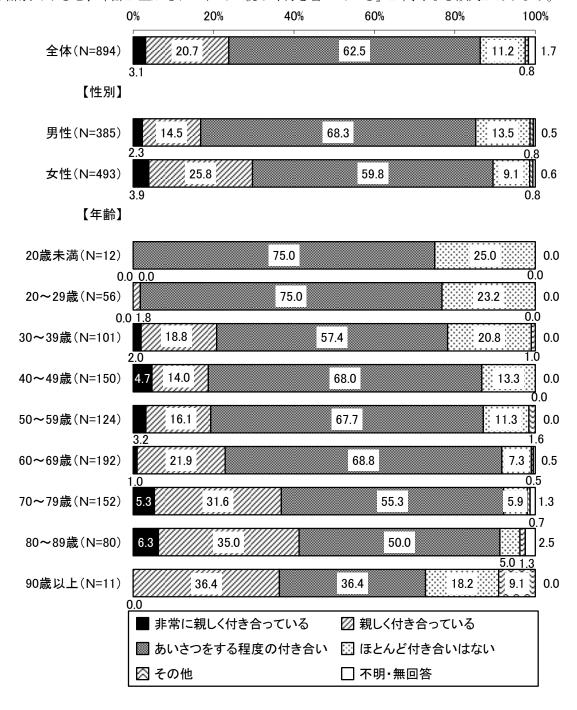
### 2 地域や福祉との関わりについて

### 問8 あなたは、現在、近所の人とどの程度の付き合いをしていますか。(単数回答)

「あいさつをする程度の付き合い」が 62.5%で最も高くなっています。次いで「親しく付き合っている」が 20.7%、「ほとんど付き合いはない」が 11.2%となっています。

性別でみると、女性では男性に比べて「親しく付き合っている」が高くなっています。

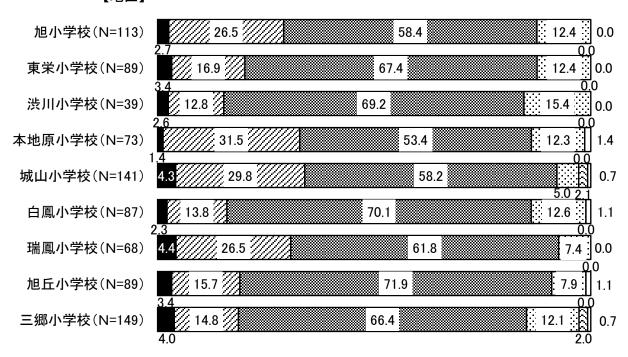
年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「親しく付き合っている」が高くなる傾向があります。



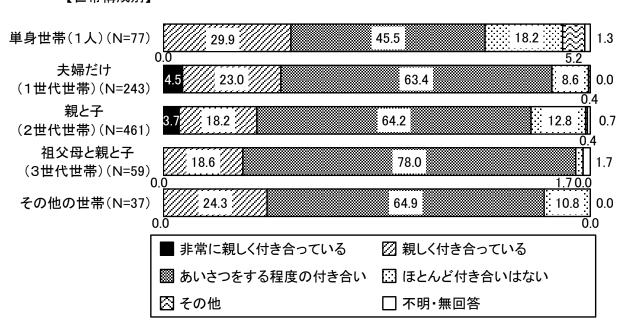
小学校区別でみると、すべての小学校区で「あいさつをする程度の付き合い」が高くなっています。 また、旭、本地原、城山、瑞鳳小学校区では『親しく付き合っている』(「非常に親しく付き合っている」と「親しく付き合っている」を合わせた割合)が他の小学校区と比べて高くなっています。

世帯構成別でみると、すべての世帯構成で「あいさつをする程度の付き合い」が高くなっています。 また、単身世帯 (1人) では「親しく付き合っている」「ほとんど付き合いはない」が他の世帯構成と 比べて高くなっています。

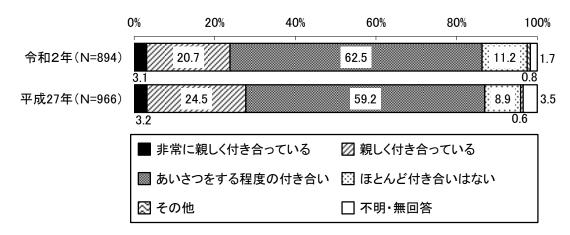
### 【地区】



### 【世帯構成別】



経年で比較すると、『親しく付き合っている』が減少しています。

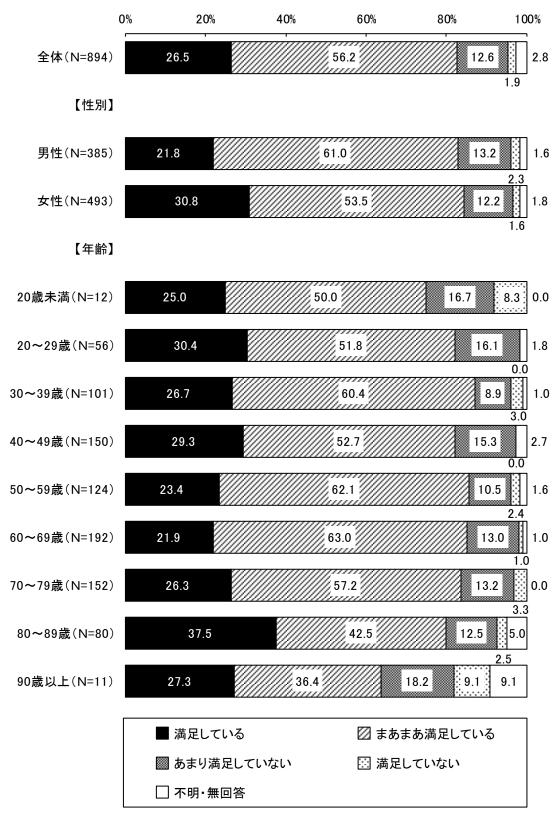


### 問9 近所の人との付き合いに満足していますか。(単数回答)

『満足している』(「満足している」と「まあまあ満足している」を合わせた割合) は 82.7%、『満足していない』(「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた割合) は 14.5%なっています。

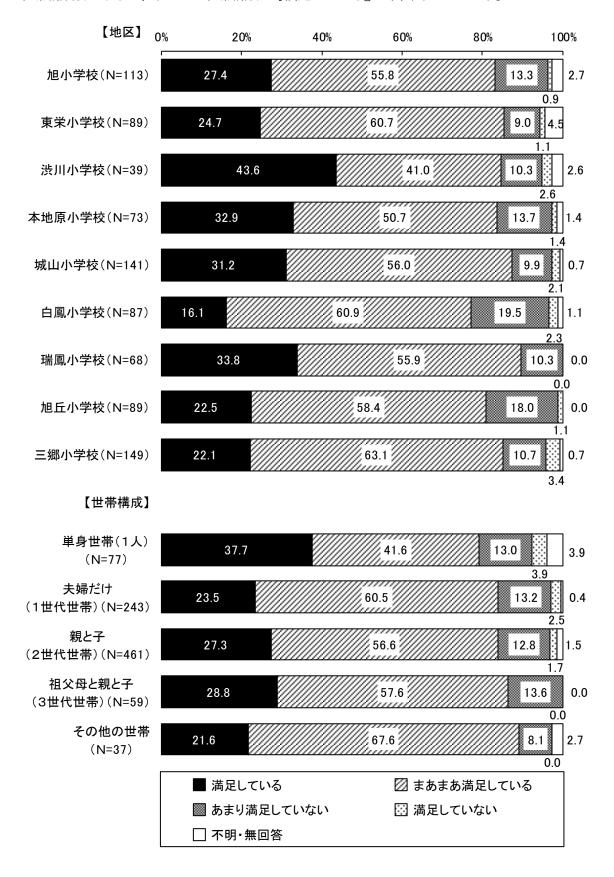
性別でみても大きな差はありません。

年齢別でみると、すべての年齢で『満足している』が高くなっています。

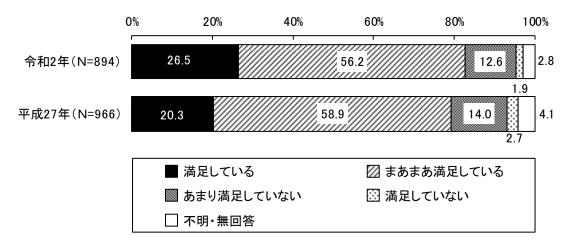


小学校区別でみると、すべての小学校区で『満足している』が高くなっています。また、白鳳、旭 丘小学校区では、『満足していない』が他の小学校区と比べて高くなっています。

世帯構成別でみると、すべての世帯構成で『満足している』が高くなっています。



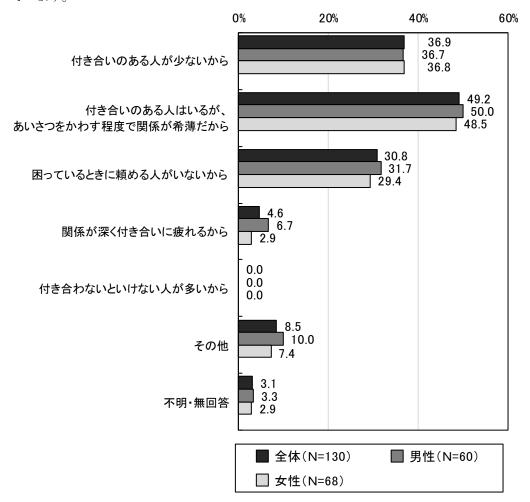
経年で比較すると『満足している』が増加しています。



<問9で「3 あまり満足していない」または「4 満足していない」を選ばれた方にお聞きします。> 問9-1 満足していない理由は何ですか。(複数回答)

「付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから」が49.2%で最も高くなっています。次いで「付き合いのある人が少ないから」が36.9%、「困っているときに頼める人がいないから」が30.8%となっています。

性別でみると、男女ともに「付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから」が最も高くなっています。また、男性では女性に比べて「関係が深く付き合いに疲れるから」が高くなっています。



年齢別でみると、30 歳~49 歳、60 歳以上では「付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから」が、20~29 歳、50 歳~59 歳、80 歳~89 歳では「付き合いのある人が少ないから」が高くなっています。

小学校区別でみると、城山、旭丘小学校区を除くすべての小学校区で「付き合いのある人が少ないから」、すべての小学校区で「付き合いのある人はいるが、あいさつをかわす程度で関係が希薄だから」が高くなっています。

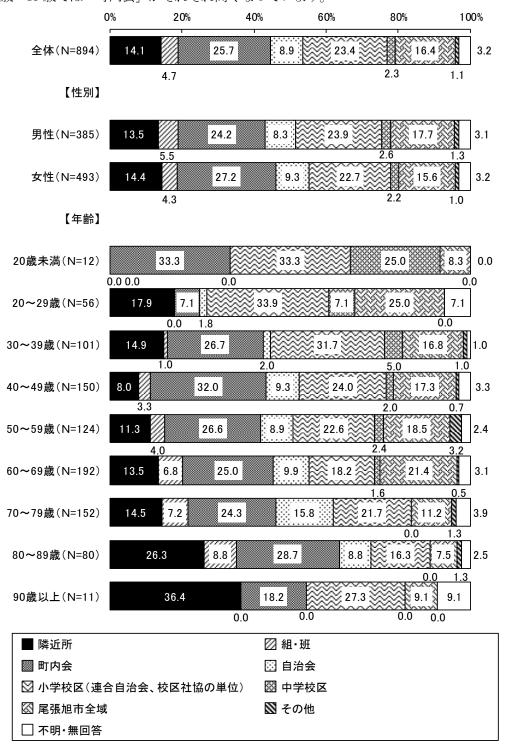
(%)		少ないから	関係が希薄だからあいさつをかわす程度で付き合いのある人はいるが	いないから困っているときに頼める人	疲れるから関係が深く付き合いに	多いから	その他	不明・無回答
	カテゴリ		`	が		が		
【年歯			22.2				007	
	20歳未満(N=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	20~29歳(N=9)	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1
	30~39歳(N=12)	33.3	33.3	33.3	8.3	0.0	8.3	8.3
	40~49歳(N=23)	30.4	43.5	34.8	4.3	0.0	8.7	4.3
	50~59歳(N=16)	56.3	37.5	37.5	0.0	0.0	6.3	0.0
	60~69歳(N=27)	25.9	70.4	37.0	0.0	0.0	3.7	0.0
7	70~79歳(N=25)	32.0	56.0	28.0	8.0	0.0	8.0	0.0
	80~89歳(N=12)	58.3	58.3	25.0	16.7	0.0	8.3	0.0
	90歳以上(N=3)	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
【地区		20.7						
1	旭小学校(N=16)	62.5	37.5	25.0	12.5	0.0	12.5	6.3
2	東栄小学校(N=9)	44.4	33.3	44.4	11.1	0.0	11.1	0.0
3	渋川小学校(N=5)	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0
4	本地原小学校(N=11)	54.5	36.4	36.4	0.0	0.0	9.1	0.0
	城山小学校(N=17)	5.9	70.6	47.1	0.0	0.0	5.9	5.9
6	白鳳小学校(N=19)	26.3	68.4	21.1	0.0	0.0	15.8	0.0
7	瑞鳳小学校(N=7)	42.9	57.1	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0
	旭丘小学校(N=17)	17.6	70.6	41.2	11.8	0.0	0.0	0.0
9	三郷小学校(N=21)	42.9	38.1	19.0	4.8	0.0	9.5	0.0

### 問 10 あなたにとって「地域」とは、どういった範囲のことだと思いますか。あなたの印象に 近いものを選んでください。(単数回答)

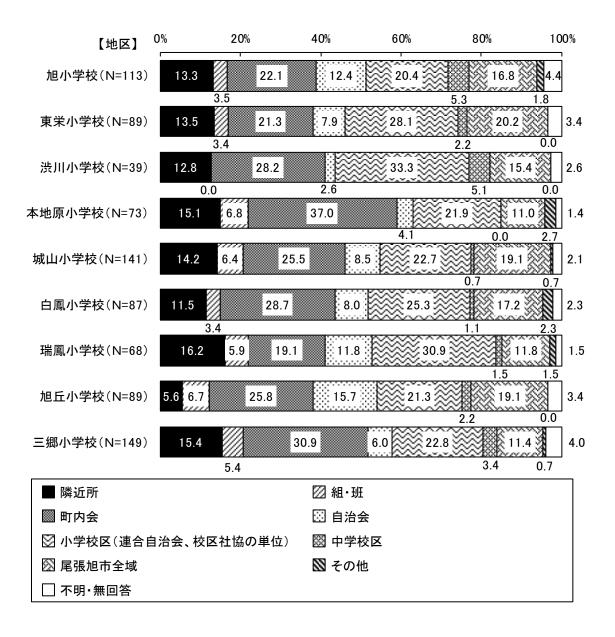
「町内会」が25.7%で最も高くなっています。次いで「小学校区(連合自治会、校区社協の単位)」が23.4%、「尾張旭市全域」が16.4%となっています。

性別でみても大きな差はありません。

年齢別でみると、80歳以上では「隣近所」、20歳~39歳では「小学校区(連合自治会、校区社協の単位)」、40歳~89歳では「町内会」がそれぞれ高くなっています。



小学校区別でみると、東栄、渋川、瑞鳳小学校区では「小学校区(連合自治会、校区社協の単位)」、 その他の小学校区では「町内会」が高くなっています。

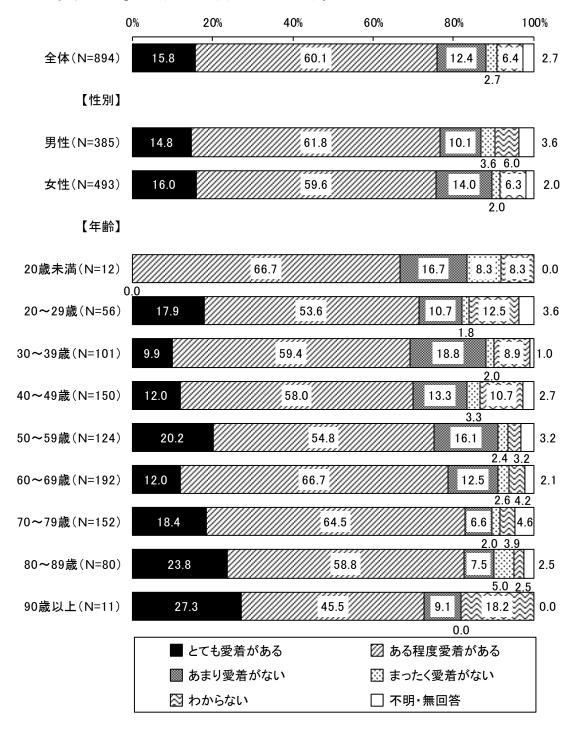


### 問 11 あなたは、お住まいの地域に愛着をお持ちですか。(単数回答)

『愛着がある』(「とても愛着がある」と「ある程度愛着がある」を合わせた割合) は 75.9%、『愛着がない』(「あまり愛着がない」と「まったく愛着がない」を合わせた割合) は 15.1%となっています。

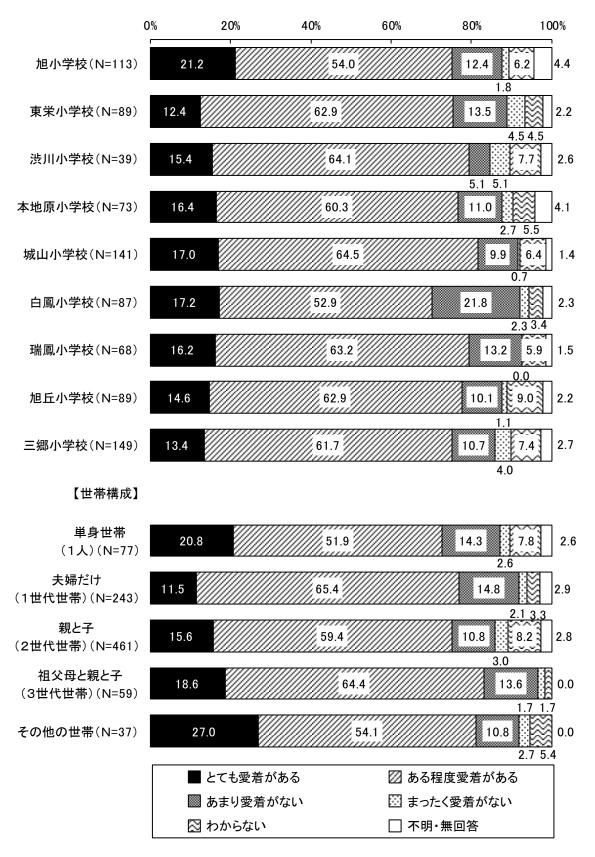
性別でみても大きな差はありません。

年齢別でみると、すべての年齢で『愛着がある』が高くなっています。特に 50~59 歳、80 歳以上では「とても愛着がある」が 2割を超え高くなっています。

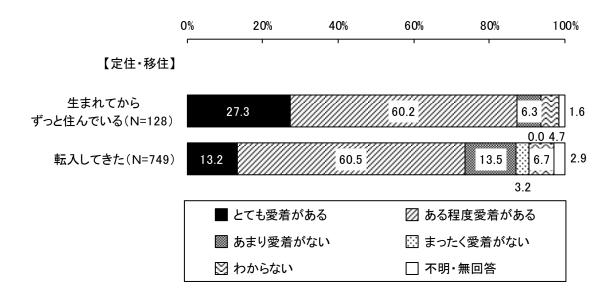


小学校区別でみると、すべての小学校区で『愛着がある』が高くなっています。旭小学校区では「とても愛着がある」が他の小学校区と比べて高くなっています。

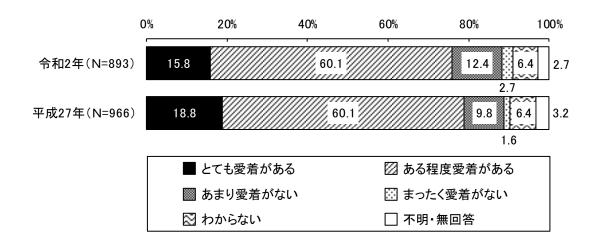
世帯構成別でみると、すべての世帯構成で『愛着がある』が高くなっています。夫婦だけ(1世代世帯)では、他の世帯構成と比べて、「とても愛着がある」が低く、「ある程度愛着がある」が高くなっています。



定住・移住別でみると、生まれてからずっと住んでいる人は転入してきた人に比べて『愛着がある』 が高くなっています。特に「とても愛着がある」が3割弱と高くなっています。



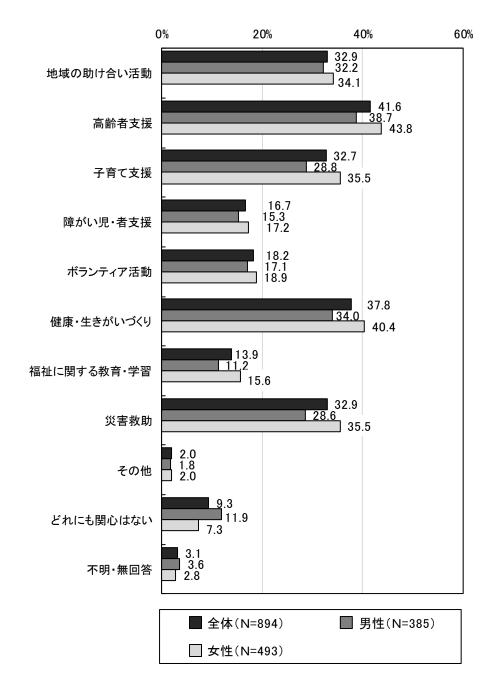
経年で比較すると、『愛着がある』が減少しています。



### 問12 福祉分野について、関心があるのはどのようなことについてですか。(複数回答)

「高齢者支援」が 41.6%で最も高くなっています。次いで「健康・生きがいづくり」が 37.8%、「地域の助け合い活動」「災害救助」が 32.9%となっています。

性別でみると、男女ともに「高齢者支援」が最も高くなっています。男性では女性に比べて「どれにも関心はない」が高くなっています。また、女性では男性に比べて、「どれにも関心はない」を除くすべての項目で高い傾向があり、特に「子育て支援」「健康・生きがいづくり」「災害救助」が高くなっています。



年齢別でみると、20歳未満では「ボランティア活動」、20歳~49歳では「子育て支援」、50~59歳では「災害救助」、60~ 69歳、90歳以上では「健康・生きがいづくり」、70歳以上では「高齢者支援」が高くなっています。

小学校区別でみると、旭丘小学校区で「地域の助け合い活動」が他の小学校区と比べて高くなっています。

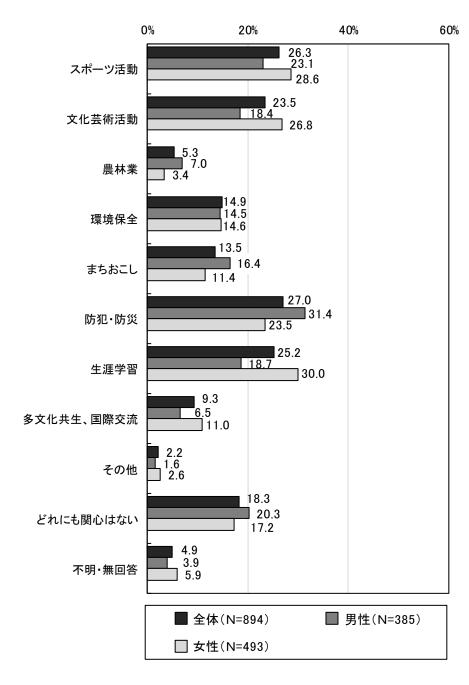
世帯構成別でみると、親と子(2世代世帯)、祖父母と親と子(3世代世帯)で「子育て支援」が他の世帯構成と比べて高くなっています。

(%) No. カテゴリ 【年齢】		地域の助け合い活動	高齢者支援	子育て支援	障がい児・者支援	ボランティア活動	健康・生きがいづくり	福祉に関する教育・学習	災害救助	その他	どれにも関心はない	不明・無回答
1	20歳未満(N=12)	33.3	25.0	33.3	25.0	41.7	25.0	16.7	33.3	0.0	33.3	0.0
2	20~29歳(N=56)	10.7	30.4	55.4	23.2	14.3	28.6	17.9	28.6	0.0	7.1	3.6
3	30~39歳(N=101)	26.7	31.7	69.3	16.8	15.8	17.8	13.9	33.7	0.0	8.9	2.0
4	40~49歳(N=150)	22.7	36.0	46.7	12.7	12.7	30.0	16.0	36.0	2.7	10.0	4.0
5	50~59歳(N=124)	33.9	38.7	30.6	17.7	17.7	37.1	13.7	49.2	1.6	12.1	0.8
6	60~69歳(N=192)	34.9	45.8	24.0	20.8	25.0	52.1	15.6	29.7	2.1	8.3	2.1
7	70~79歳(N=152)	46.1	48.7	13.8	15.1	21.1	45.4	12.5	27.6	2.6	7.9	6.6
8	80~89歳(N=80)	48.8	56.3	8.8	8.8	12.5	40.0	6.3	23.8	1.3	7.5	2.5
9	90歳以上(N=11)	9.1	36.4	9.1	0.0	0.0	36.4	9.1	0.0	18.2	0.0	9.1
【地区	<u> </u>											
1	旭小学校(N=113)	31.9	43.4	36.3	19.5	22.1	34.5	16.8	26.5	3.5	8.8	6.2
2	東栄小学校(N=89)	31.5	40.4	39.3	11.2	19.1	39.3	11.2	32.6	1.1	9.0	2.2
3	渋川小学校(N=39)	30.8	33.3	28.2	20.5	20.5	35.9	10.3	30.8	2.6	10.3	5.1
4	本地原小学校(N=73)	32.9	42.5	27.4	16.4	15.1	32.9	24.7	38.4	0.0	6.8	1.4
5	城山小学校(N=141)	39.0	41.8	29.8	18.4	24.8	43.3	12.1	33.3	2.1	7.8	0.0
6	白鳳小学校(N=87)	29.9	42.5	37.9	20.7	17.2	41.4	13.8	37.9	1.1	12.6	1.1
7	瑞鳳小学校(N=68)	30.9	39.7	33.8	20.6	13.2	27.9	11.8	32.4	0.0	11.8	1.5
8	旭丘小学校(N=89)	46.1	49.4	34.8	9.0	18.0	44.9	13.5	42.7	1.1	3.4	5.6
9	三郷小学校(N=149)	30.2	38.9	30.9	16.1	12.8	37.6	14.1	30.2	2.7	10.7	4.7
【世書	F構成】											
1	単身世帯(1人)(N=77)	35.1	48.1	16.9	18.2	20.8	41.6	14.3	31.2	2.6	7.8	2.6
2	夫婦だけ(1世代世帯)(N=243)	37.4	44.4	20.6	15.2	20.6	43.2	9.9	25.9	2.1	9.9	2.9
3	親と子(2世代世帯)(N=461)	29.9	36.9	41.2	17.8	17.6	32.8	16.3	36.9	1.1	10.0	3.5
4	祖父母と親と子(3世代世帯)(N=59)	37.3	54.2	44.1	10.2	16.9	49.2	18.6	39.0	1.7	3.4	0.0
5	その他の世帯(N=37)	35.1	48.6	24.3	18.9	8.1	45.9	5.4	24.3	10.8	8.1	0.0

## 問 13 福祉以外の分野で、関心があることや参加してみたい活動はどのようなことについてですか。(現在活動しているものも含む)(複数回答)

「防犯・防災」が 27.0%で最も高くなっています。次いで「スポーツ活動」が 26.3%、「生涯学習」が 25.2%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて「防犯・防災」「農林業」「まちおこし」が、女性では男性に 比べて「スポーツ活動」「文化芸術活動」「環境保全」「生涯学習」「多文化共生・国際交流」高くなっ ています。



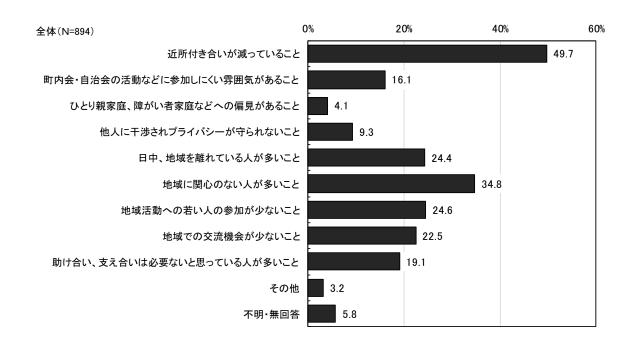
年齢別でみると、20 歳未満、90 歳以上では「どれにも関心はない」が他の年代と比べて高くなっています。また、39 歳以下では「スポーツ活動」、 $40\sim49$  歳では「防犯・防災」、 $50\sim59$  歳では「文化芸術活動」、 $60\sim69$  歳では「生涯学習」が3割を超え高くなっています。

小学校区別でみると、地区によって違いがみられますが、「スポーツ活動」「文化芸術活動」「防犯・ 防災」「生涯学習」が上位となっています。

	(%)	スポー ツ活動	文化芸術活動	農林業	環境保全	まちおこし	防犯・防災	生涯学習	多文化共生、国際交流	その他	どれにも関心はない	不明・無回答
	カテゴリ											
【年歯	_	33.3	16.7	10.7	05.0	10.7	10.7	107	0.0	0.0	41.7	0.0
2	20歳未満(N=12) 20~29歳(N=56)	32.1	10.7	16.7 7.1	25.0 8.9	16.7 14.3	16.7 19.6	16.7 8.9	0.0 25.0	0.0	21.4	0.0 5.4
3	30~39歳(N=101)	33.7	19.8	5.0	9.9	15.8	27.7	14.9	12.9	4.0	21.4	2.0
4	40~49歳(N=150)	28.7	21.3	6.7	10.0	16.0	34.0	25.3	16.0	1.3	16.7	3.3
	50~59歳(N=124)	29.0	31.5	4.8	21.8	14.5	27.4	29.8	9.7	2.4	17.7	1.6
	60~69歳(N=192)	23.4	25.0	2.6	16.7	12.5	25.0	32.8	5.7	1.0	20.3	3.6
7	70~79歳(N=152)	22.4	25.7	5.9	17.8	13.2	27.0	27.0	2.6	3.3	12.5	10.5
8	80~89歳(N=80)	16.3	18.8	3.8	10.0	8.8	27.5	20.0	2.5	2.5	18.8	10.0
9	90歳以上(N=11)	9.1	27.3	0.0	9.1	0.0	0.0	27.3	0.0	9.1	36.4	9.1
【地区	<u> </u>											
1	旭小学校(N=113)	22.1	25.7	9.7	13.3	12.4	23.0	24.8	7.1	3.5	18.6	7.1
2	東栄小学校(N=89)	33.7	25.8	6.7	19.1	16.9	24.7	25.8	5.6	1.1	22.5	2.2
3	渋川小学校(N=39)	23.1	28.2	2.6	12.8	12.8	25.6	17.9	10.3	0.0	17.9	7.7
4	本地原小学校(N=73)	28.8	35.6	2.7	16.4	13.7	31.5	20.5	15.1	4.1	16.4	2.7
5	城山小学校(N=141)	27.7	23.4	3.5	17.0	15.6	31.2	29.1	7.1	4.3	12.1	5.0
6	白鳳小学校(N=87)	24.1	27.6	9.2	8.0	16.1	31.0	23.0	10.3	2.3	17.2	4.6
7	瑞鳳小学校(N=68)	25.0	11.8	4.4	8.8	10.3	23.5	17.6	10.3	1.5	23.5	7.4
8	旭丘小学校(N=89)	32.6	31.5	3.4	22.5	11.2	27.0	32.6	10.1	0.0	12.4	4.5
9	三郷小学校(N=149)	21.5	13.4	4.0	14.1	12.8	26.8	27.5	10.1	1.3	18.8	5.4

### 問 14 地域の人々がお互い力を合わせて、住みよい地域社会を実現していくうえで課題となる ことはどのようなことだと思いますか。(複数回答)

「近所づきあいが減っていること」が49.7%で最も高くなっています。次いで「地域に関心のない人が多いこと」が34.8%、「地域活動への若い人の参加が少ないこと」が24.6%となっています。

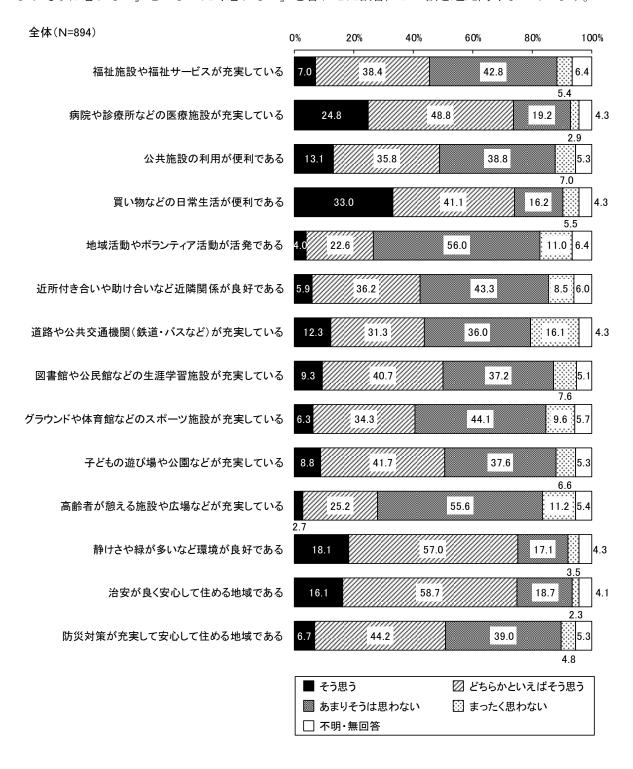


小学校区別でみると、すべての小学校区で「近所づきあいが減っていること」「地域に関心のない人が多いこと」が高くなっています。

	(%)	近所づきあいが減っていること	加しにくい雰囲気があること町内会・自治会の活動などに参	どへの偏見があることひとり親家庭、障がい者家庭な	守られないこと他人に干渉されプライバシーが	いこと日中、地域を離れている人が多	地域に関心のない人が多いこと	ないこと地域活動への若い人の参加が少	地域での交流機会が少ないこと	と思っている人が多いこと助け合い、支え合いは必要ない	その他	不明・無回答
No. 【地区	カテゴリ											
1	≥』 旭小学校(N=113)	43.4	14.2	3.5	8.8	26.5	31.9	22.1	26.5	21.2	4.4	6.2
2	東栄小学校(N=89)	50.6	16.9	2.2	9.0	24.7	34.8	25.8	22.5	24.7	3.4	6.7
3	渋川小学校(N=39)	41.0	10.3	0.0	17.9	25.6	25.6	25.6	17.9	20.5	0.0	10.3
4	本地原小学校(N=73)	54.8	19.2	0.0	11.0	28.8	43.8	24.7	15.1	12.3	0.0	5.5
5	城山小学校(N=141)	50.4	17.0	5.0	10.6	22.0	34.8	28.4	22.7	20.6	3.5	5.0
6	白鳳小学校(N=87)	52.9	13.8	3.4	9.2	32.2	40.2	23.0	28.7	18.4	2.3	3.4
7	瑞鳳小学校(N=68)	48.5	13.2	5.9	8.8	19.1	35.3	25.0	14.7	19.1	1.5	7.4
8	旭丘小学校(N=89)	50.6	18.0	4.5	5.6	27.0	32.6	31.5	29.2	13.5	2.2	5.6
9	三郷小学校(N=149)	49.0	17.4	6.0	9.4	20.1	36.2	21.5	20.1	20.8	2.7	4.7

### 問 15 あなたがお住まいの地域や周辺環境について、どのように評価されますか。 ①~⑭のそれぞれの項目について、あなたのお考えに近い番号を1つ選んで〇をつけて ください。(単数回答)

「病院や診療所などの医療施設が充実している」「買い物などの日常生活が便利である」「静けさや緑が多いなど環境が良好である」「治安が良く安心して住める地域である」で『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合)が7割を超え高くなっています。一方、「地域活動やボランティア活動が活発である」「高齢者が憩える施設や広場などが充実している」で『思わない』(「あまりそうは思わない」と「まったく思わない」を合わせた割合)が6割を超え高くなっています。

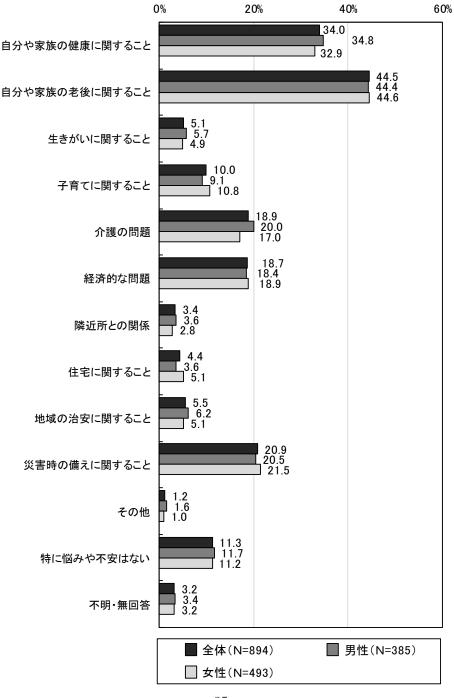


## 3 日常生活について

問16 あなた、あるいはご家族は現在、日常生活において、主にどのようなことに悩みや不安を感じていますか。(複数回答)

「自分や家族の老後に関すること」が44.5%で最も高くなっています。次いで「自分や家族の健康に関すること」が34.0%、「災害時の備えに関すること」が20.9%となっています。

性別でみると、男女ともに「自分や家族の老後に関すること」が最も高くなっています。男性では女性に比べて「自分や家族の健康に関すること」「生きがいに関すること」「介護の問題」「隣近所との関係」「地域の治安に関すること」が、女性では男性に比べて「子育てに関すること」「経済的な問題」「住宅に関すること」「災害時の備えに関すること」が高くなっています。



年齢別でみると、20 歳未満~29 歳、40~89 歳では「自分や家族の老後に関すること」が、30~39 歳では「子育てに関すること」が、90 歳以上では「介護の問題」が高くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「自分や家族の老後に関すること」が高くなっています。 また、東栄、城山小学校区では「自分や家族の健康に関すること」が他の小学校区と比べて高くなっています。

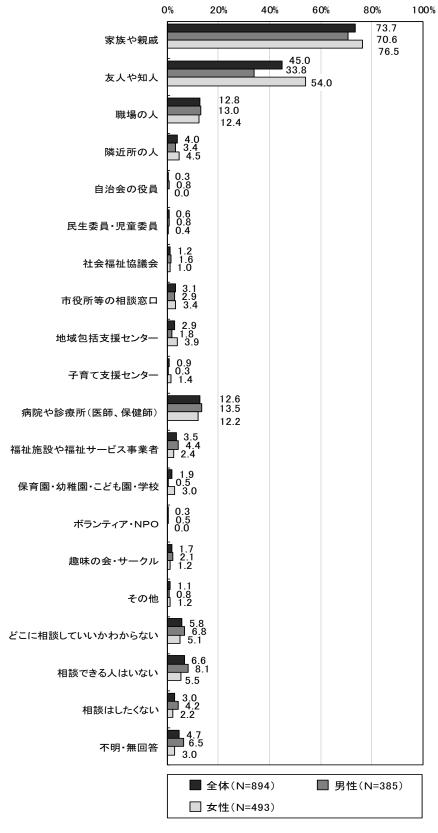
世帯構成別でみると、すべての世帯構成で「自分や家族の老後に関すること」が高くなっています。 また、祖父母と親と子 (3世代世帯) で「災害時の備えに関すること」が他の世帯構成と比べて高く なっています。

N	(%)	すること自分や家族の健康に関	すること自分や家族の老後に関	生きがいに関すること	子育てに関すること	介護の問題	経済的な問題	隣近所との関係	住宅に関すること	と地域の治安に関するこ	こと 災害時の備えに関する	その他	特に悩みや不安はない	不明・無回答
No. 【年售	カテゴリ													
1	20歳未満(N=12)	0.0	33.3	25.0	0.0	16.7	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	33.3	0.0
2	20~29歳(N=56)	28.6	33.9	14.3	21.4	8.9	30.4	10.7	8.9	1.8	26.8	0.0	12.5	3.6
3	30~39歳(N=101)	29.7	24.8	4.0	31.7	9.9	22.8	1.0	2.0	10.9	20.8	2.0	14.9	1.0
4	40~49歳(N=150)	28.0	42.7	2.0	21.3	14.0	22.0	3.3	4.0	5.3	33.3	0.7	6.7	2.7
5	50~59歳 (N=124)	28.2	53.2	4.8	4.0	20.2	16.9	3.2	5.6	8.1	16.9	2.4	12.1	4.0
6	60~69歳(N=192)	38.5	51.0	4.7	2.6	18.2	18.8	1.0	5.2	6.3	20.3	1.6	8.9	3.1
7	70~79歳(N=152)	36.2	46.7	4.6	0.7	17.1	16.4	2.6	3.9	4.6	17.1	0.7	15.1	5.3
8	80~89歳(N=80)	47.5	52.5	7.5	2.5	37.5	6.3	6.3	2.5	0.0	13.8	1.3	7.5	3.8
9	90歳以上(N=11)	54.5	18.2	0.0	0.0	63.6	9.1	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	18.2	0.0
【地区	<b>[</b> ]													
1	旭小学校(N=113)	30.1	41.6	5.3	10.6	16.8	18.6	0.9	7.1	1.8	21.2	0.9	14.2	3.5
2	東栄小学校(N=89)	40.4	42.7	3.4	15.7	15.7	13.5	2.2	2.2	9.0	20.2	3.4	6.7	4.5
3	渋川小学校(N=39)	28.2	33.3	0.0	15.4	28.2	15.4	0.0	2.6	5.1	23.1	0.0	23.1	2.6
4	本地原小学校(N=73)	31.5	35.6	5.5	6.8	28.8	9.6	5.5	5.5	12.3	21.9	0.0	12.3	1.4
5	城山小学校(N=141)	41.1	46.8	9.2	7.8	19.1	19.1	5.0	2.8	7.1	18.4	1.4	12.1	0.7
6	白鳳小学校(N=87)	34.5	49.4	2.3	5.7	27.6	19.5	3.4	6.9	3.4	24.1	1.1	9.2	3.4
7	瑞鳳小学校(N=68)	26.5	48.5	4.4	7.4	14.7	20.6	1.5	5.9	4.4	25.0	2.9	11.8	4.4
8	旭丘小学校(N=89)	36.0	46.1	2.2	11.2	18.0	22.5	4.5	2.2	5.6	21.3	0.0	6.7	5.6
9	三郷小学校(N=149)	32.9	47.7	8.1	12.1	9.4	20.8	2.7	3.4	4.0	22.1	0.7	11.4	3.4
【世春	持構成】													
1	単身世帯(1人)(N=77)	32.5	42.9	6.5	2.6	18.2	15.6	6.5	6.5	2.6	19.5	0.0	16.9	3.9
2	夫婦だけ(1世代世帯)(N=243)	38.3	56.0	6.6	2.9	20.2	13.2	2.9	5.3	5.3	19.8	2.1	7.4	2.9
3	親と子(2世代世帯)(N=461)	32.1	37.7	4.8	14.5	16.5	20.8	2.6	3.5	6.1	21.5	0.7	12.8	3.7
4	祖父母と親と子(3世代世帯)(N=59)	35.6	52.5	3.4	8.5	27.1	23.7	3.4	6.8	5.1	30.5	3.4	10.2	0.0
5	その他の世帯(N=37)	29.7	45.9	2.7	18.9	13.5	29.7	5.4	2.7	8.1	16.2	2.7	10.8	0.0

### 問17 あなたは、生活上の悩みや不安を、主に誰(どこ)に相談していますか。(複数回答)

「家族や親戚」が 73.7%で最も高くなっています。次いで「友人や知人」が 45.0%、「職場の人」 が 12.8% となっています。

性別でみると、男女ともに「家族や親戚」が最も高くなっています。また、女性では男性に比べて「友人や知人」が高くなっています。

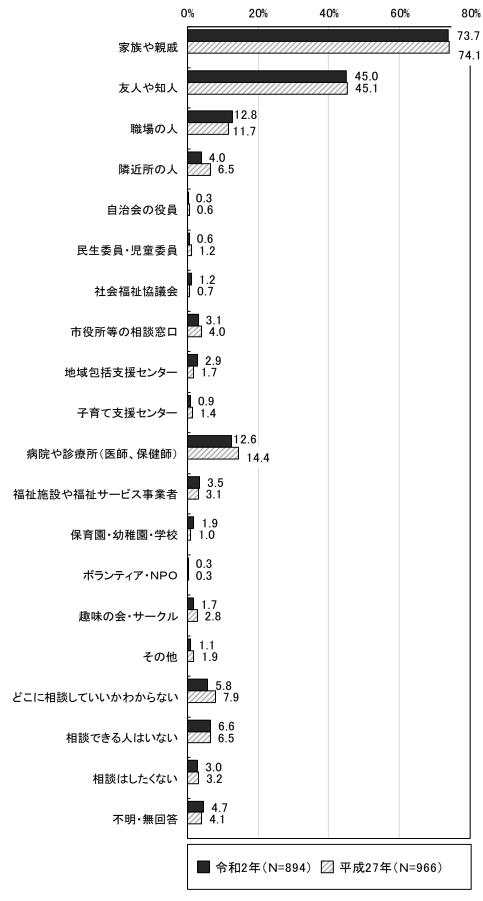


年齢別でみると、80歳以上では「病院や診療所(医師、保健師)」が高くなっています。 小学校区別でみると、すべての小学校区で「家族や親戚」が高くなっています。 世帯構成別でみると、祖父母と親と子(3世代世帯)で「職場の人」が他の世帯構成と比べて高くなっています。

No.	(%) カテゴリ	家族や親戚	友人や知人	職場の人	隣近所の人	自治会の役員	民生委員・児童委員	社会福祉協議会	市役所等の相談窓口	地域包括支援センター	子育て支援センター	保健師)病院や診療所(医師、	業者福祉施設や福祉サービス事	保育園・幼稚園・学校	ボランティア・NPO	趣味の会・サークル	その他	わからないどこに相談していいか	相談できる人はいない	相談はしたくない	不明・無回答
	1 1 1																				
年	20歳未満(N=12)	50.0	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	0.0
2	20 展末海(N-12) 20~29歳(N=56)	82.1	64.3	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	8.9	3.6	1.8	0.0	1.8	1.8	1.8	3.6	1.8	0.0
3	30~39歳(N=101)	84.2	61.4	25.7	8.9	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	3.0	7.9	2.0	6.9	1.0	0.0	1.0	3.0	5.9	3.0	2.0
4	40~49歳(N=150)	81.3	54.0	23.3	4.7	0.0	0.0	0.0	3.3	2.7	0.7	6.0	2.0	4.7	0.0	0.7	0.7	4.7	4.0	2.0	2.0
5	50~59歳(N=124)	79.0	51.6	16.1	4.0	0.8	0.0	0.0	4.8	3.2	0.8	8.9	4.0	0.0	0.0	0.0	0.8	7.3	8.9	2.4	2.4
6	60~69歳(N=192)	68.2	41.7	8.3	0.0	0.0	0.5	0.5	3.1	2.1	0.5	8.9	3.1	0.5	1.0	1.0	0.5	7.3	9.9	3.1	5.2
7	70~79歳(N=152)	63.8	28.3	1.3	4.6	0.7	0.7	2.6	3.9	5.3	0.0	17.8	2.6	0.7	0.0	5.9	2.0	5.3	4.6	5.3	11.8
8	80~89歳(N=80)	70.0	26.3	0.0	8.8	1.3	3.8	6.3	3.8	6.3	0.0	33.8	3.8	0.0	0.0	2.5	2.5	11.3	7.5	0.0	5.0
9	90歳以上(N=11)	81.8	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	45.5	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【地区	ೱ]																				
1	旭小学校(N=113)	73.5	46.9	8.0	5.3	0.9	0.9	0.9	4.4	0.9	0.9	14.2	2.7	4.4	0.0	1.8	0.0	0.9	6.2	4.4	7.1
2	東栄小学校(N=89)	74.2	44.9	19.1	2.2	0.0	0.0	0.0	1.1	3.4	0.0	10.1	2.2	2.2	1.1	0.0	0.0	4.5	9.0	3.4	4.5
3	渋川小学校(N=39)	79.5	43.6	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6	2.6	12.8	7.7	0.0	0.0	2.6	0.0	5.1	2.6	2.6	5.1
4	本地原小学校(N=73)	74.0	42.5	11.0	5.5	0.0	0.0	2.7	2.7	2.7	0.0	16.4	1.4	0.0	0.0	0.0	2.7	4.1	2.7	2.7	6.8
5	城山小学校(N=141)	75.2	45.4	12.8	5.0	0.0	0.0	0.7	2.8	2.1	0.0	9.9	5.7	0.7	0.0	2.8	2.8	7.8	8.5	1.4	5.7
6	白鳳小学校(N=87)	71.3	34.5	12.6	3.4	0.0	0.0	1.1	0.0	4.6	2.3	12.6	4.6	0.0	1.1	2.3	1.1	6.9	5.7	2.3	5.7
7	瑞鳳小学校(N=68)	72.1	48.5	8.8	2.9	1.5	2.9	2.9	4.4	4.4	1.5	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	1.5	4.4	5.9	2.9	4.4
8	旭丘小学校(N=89)	77.5	50.6	21.3	5.6	0.0	0.0	2.2	3.4	5.6	2.2	19.1	2.2	3.4	0.0	3.4	2.2	6.7	5.6	3.4	2.2
9	三郷小学校(N=149)	75.8	48.3	12.1	4.0	0.7	1.3	1.3	5.4	1.3	0.7	10.7	1.3	4.0	0.7	2.0	0.0	6.7	5.4	4.0	0.7
【世初	<b>帯構成</b> 】	,										,						,			
1	単身世帯(1人)(N=77)	55.8	50.6	11.7	6.5	1.3	0.0	0.0	3.9	5.2	0.0	11.7	7.8	0.0	0.0	3.9	2.6	9.1	14.3	3.9	1.3
2	夫婦だけ(1世代世帯)(N=243)	75.3	35.8	6.6	2.9	8.0	1.6	2.9	2.9	3.7	0.0	18.1	2.1	0.0	0.0	2.5	1.6	5.8	6.6	2.1	6.6
3	親と子(2世代世帯)(N=461)	76.6	48.4	14.5	4.3	0.0	0.2	0.7	2.8	2.0	1.5	10.0	2.8	3.3	0.7	0.9	0.9	5.4	5.4	3.3	3.5
4	祖父母と親と子(3世代世帯)(N=59)	72.9	57.6	22.0	1.7	0.0	0.0	0.0	6.8	3.4	0.0	16.9	1.7	3.4	0.0	1.7	0.0	5.1	3.4	5.1	6.8
5	その他の世帯(N=37)	73.0	37.8	16.2	5.4	0.0	0.0	2.7	2.7	0.0	0.0	5.4	10.8	0.0	0.0	2.7	0.0	5.4	10.8	2.7	2.7

#### 【経年比較】

経年で比較すると、「隣近所の人」が減少しています。

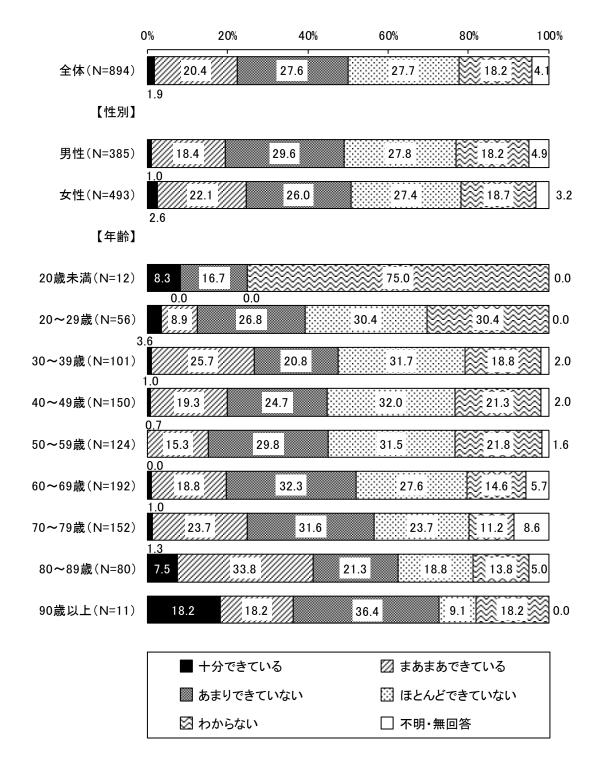


# 問 18 あなたは、自分にとって必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できていますか。(単数回答)

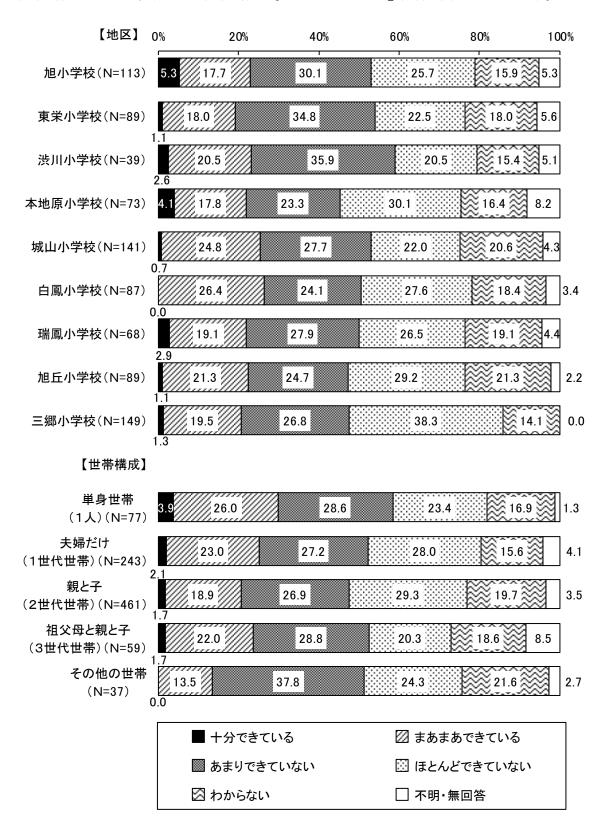
『入手できている』(「十分できている」と「まあまあできている」を合わせた割合)が22.3%、『入手できていない』(「あまりできていない」と「ほとんどできていない」を合わせた割合)が55.3%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて『入手できていない』が高くなっています。

年齢別でみると、40~79歳では『入手できていない』、80~89歳では『入手できている』が他の年齢と比べて高くなっています。

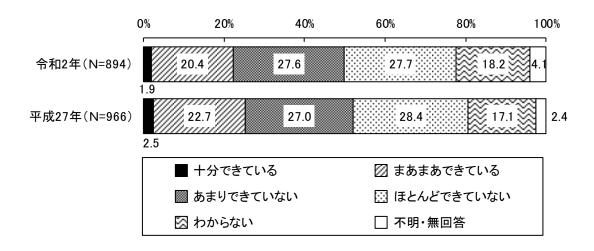


小学校区別でみると、すべての小学校区で『入手できていない』割合が高くなっています。 世帯構成別でみると、すべての世帯構成で『入手できていない』割合が高くなっています。



#### 【経年比較】

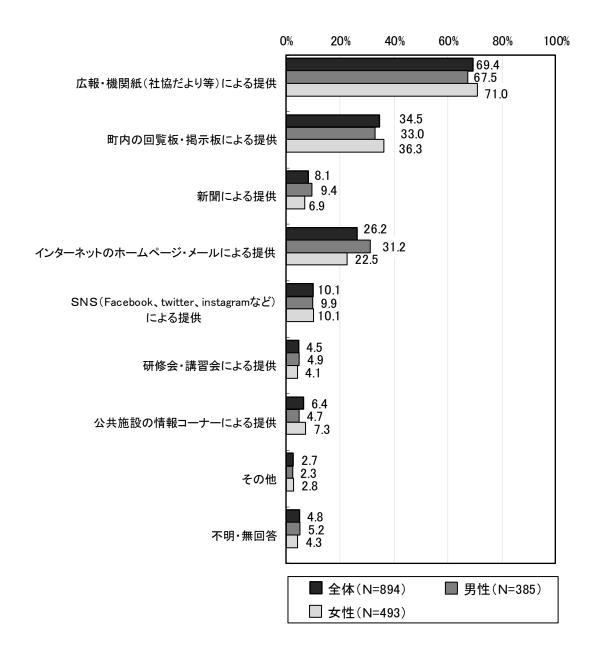
経年で比較すると、『入手できている』が減少しています。



# 問 19 福祉に関する情報をどのように提供することがより効果的であると思いますか。(複数回答)

「広報・機関紙(社協だより等)による提供」が69.4%で最も高くなっています。次いで「町内の回覧板・掲示板による提供」が34.5%、「インターネットのホームページ・メールによる提供」が26.2%となっています。

性別でみると、男女ともに「広報・機関紙(社協だより等)による提供」が高くなっています。男性では女性に比べて「インターネットのホームページ・メールによる提供」が高くなっています。



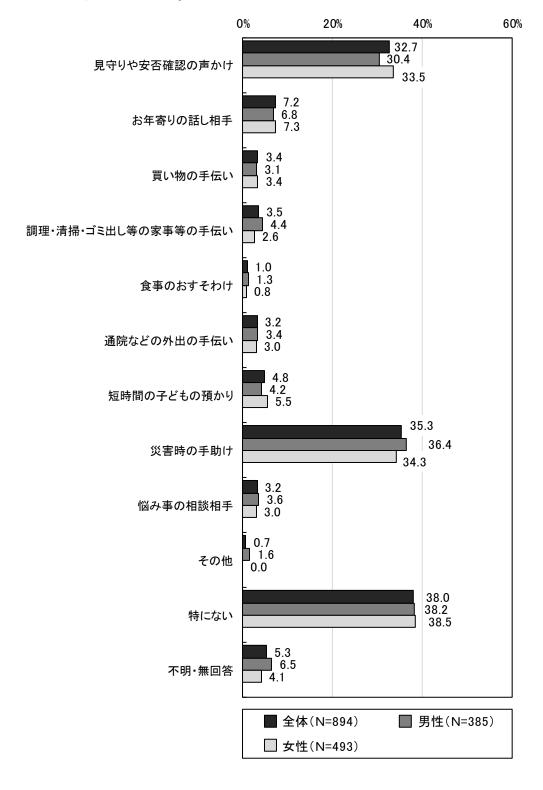
年齢別でみると、20歳未満では「SNS(Facebook、twitter、instagram など)による提供」、20 ~59歳では「インターネットのホームページ・メールによる提供」、60歳以上では「広報・機関紙(社協だより等)による提供」、70~89歳では「町内の回覧板・掲示板による提供」が他の年齢と比べて高くなっています。

No.	(%) カテゴリ	供供(社協だより等)による	町内の回覧板・掲示板による提供	新聞による提供	トのホームページ・メー	ど)による提供 SNS(Facebook、	研修会・講習会による提供	公共施設の情報コーナーによる提供	その他	不明・無回答
		提			ル	な				
【年的	<b>令</b> 】									
1	20歳未満(N=12)	50.0	16.7	0.0	25.0	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0
2	20~29歳(N=56)	44.6	23.2	3.6	41.1	39.3	1.8	5.4	0.0	1.8
3	30~39歳(N=101)	61.4	26.7	4.0	45.5	24.8	2.0	5.9	2.0	2.0
4	40~49歳(N=150)	66.7	33.3	6.0	40.0	15.3	2.7	4.7	2.0	2.7
5	50~59歳(N=124)	68.5	33.9	8.1	35.5	6.5	5.6	4.0	4.0	4.8
6	60~69歳(N=192)	77.1	35.4	8.9	21.9	1.0	6.3	6.8	1.0	5.7
7	70~79歳(N=152)	73.0	42.1	7.9	6.6	0.7	7.9	7.9	3.3	7.9
8	80~89歳(N=80)	81.3	47.5	17.5	5.0	0.0	1.3	7.5	5.0	3.8
9	90歳以上(N=11)	72.7	27.3	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2

## 問 20 あなたは、生活の中で、隣近所の人にどのような手助けや協力をしてほしいと思います か。(単数回答)

「特にない」が38.0%で最も高くなっています。次いで「災害時の手助け」が35.3%、「見守りや安否確認の声かけ」が32.7%となっています。

性別でみても大きな差はありません。



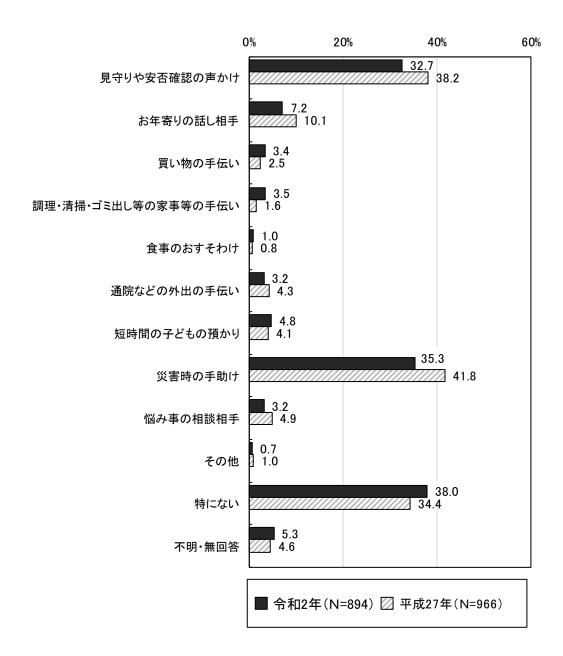
年齢別でみると、20歳代、40歳代では「災害時の手助け」が4割を超え高くなっています。

小学校区別でみると、東栄小学校区では「見守りや安否確認の声かけ」「災害時の手助け」、旭丘小学校区では「災害時の手助け」が4割を超え高くなっています。

世帯構成別でみると、単身世帯では「見守りや安否確認の声かけ」、祖父母と親と子(3世代世帯)では「災害時の手助け」が4割を超え高くなっています。

No.	(%) カテゴリ	見守りや安否確認の声かけ	お年寄りの話し相手	買い物の手伝い	家事等の手伝い	食事のおすそわけ	通院などの外出の手伝い	短時間の子どもの預かり	災害時の手助け	悩み事の相談相手	その他	特にない	不明・無回答
【年幽	<b>†</b>												
1	20歳未満(N=12)	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	41.7	0.0	0.0	58.3	0.0
2	20~29歳(N=56)	25.0	8.9	0.0	1.8	0.0	0.0	3.6	41.1	1.8	1.8	39.3	1.8
3	30~39歳(N=101)	40.6	4.0	2.0	1.0	1.0	4.0	15.8	35.6	6.9	2.0	34.7	2.0
4	40~49歳(N=150)	34.0	6.7	2.7	2.7	0.7	2.7	12.0	42.7	6.0	1.3	30.0	1.3
5	50~59歳(N=124)	34.7	5.6	3.2	3.2	0.0	2.4	2.4	38.7	3.2	0.0	40.3	2.4
6	60~69歳(N=192)	28.6	2.6	3.1	3.1	0.5	2.1	1.6	37.5	2.6	0.0	43.2	6.3
7	70~79歳(N=152)	29.6	9.9	2.0	3.3	2.0	4.6	0.7	27.0	0.7	0.7	43.4	11.2
8	80~89歳(N=80)	37.5	16.3	8.8	6.3	3.8	7.5	0.0	23.8	2.5	0.0	33.8	8.8
9	90歳以上(N=11)	27.3	18.2	27.3	18.2	0.0	9.1	0.0	27.3	0.0	0.0	18.2	9.1
【地区	<u> </u>												
1	旭小学校(N=113)	30.1	7.1	2.7	1.8	1.8	1.8	1.8	37.2	2.7	1.8	34.5	5.3
2	東栄小学校(N=89)	44.9	4.5	1.1	5.6	1.1	4.5	7.9	43.8	5.6	0.0	28.1	5.6
3	渋川小学校(N=39)	28.2	2.6	2.6	5.1	0.0	0.0	5.1	30.8	0.0	2.6	43.6	5.1
4	本地原小学校(N=73)	28.8	6.8	1.4	2.7	0.0	2.7	6.8	30.1	0.0	0.0	43.8	6.8
5	城山小学校(N=141)	36.9	10.6	3.5	4.3	2.1	6.4	5.7	32.6	4.3	0.7	39.0	7.1
6	白鳳小学校(N=87)	32.2	5.7	4.6	3.4	0.0	5.7	6.9	39.1	1.1	1.1	32.2	5.7
7	瑞鳳小学校(N=68)	26.5	10.3	2.9	4.4	0.0	2.9	2.9	27.9	1.5	0.0	48.5	4.4
8	旭丘小学校(N=89)	39.3	4.5	6.7	1.1	1.1	1.1	2.2	41.6	3.4	0.0	38.2	2.2
9	三郷小学校(N=149)	28.2	8.7	2.0	2.7	1.3	2.7	6.0	32.9	5.4	0.7	39.6	2.7
【世青	<b>F構成</b> 】												
1	単身世帯(1人)(N=77)	42.9	3.9	2.6	6.5	1.3	2.6	2.6	31.2	7.8	0.0	31.2	6.5
2	夫婦だけ(1世代世帯)(N=243)	30.5	6.2	4.5	4.1	1.6	4.9	0.8	33.7	1.2	0.8	43.2	7.4
3	親と子(2世代世帯)(N=461)	31.0	6.7	2.8	2.8	0.7	2.6	7.6	36.7	3.0	0.9	38.4	3.0
4	祖父母と親と子(3世代世帯)(N=59)	32.2	13.6	3.4	1.7	0.0	1.7	5.1	44.1	3.4	0.0	25.4	10.2
4	その他の世帯(N=37)	35.1	13.5	2.7	0.0	2.7	5.4	2.7	27.0	10.8	0.0	40.5	2.7

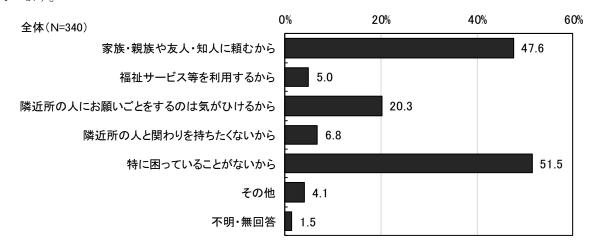
経年で比較すると、「特にない」が増加し、「見守りや安否確認の声かけ」「災害時の手助け」が減少しています。



#### <問20で「11 特にない」を選ばれた方にお聞きします。>

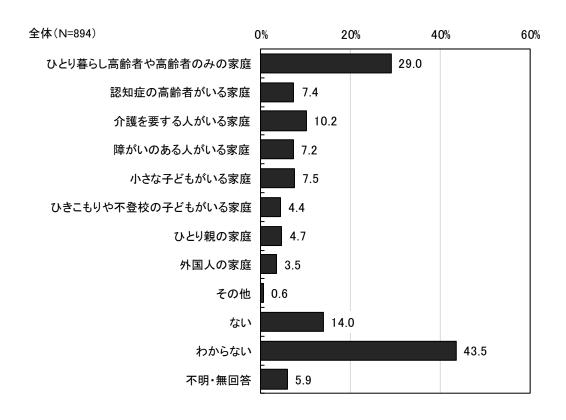
### 問20-1 隣近所の人に手助けや協力してほしいことがない理由は何ですか。(複数回答)

「特に困っていることがないから」が 51.5%で最も高くなっています。次いで「家族・親族や友人・知人に頼むから」が 47.6%、「隣近所の人にお願いごとをするのは気がひけるから」が 20.3%となっています。



問 21 隣近所に、周囲の人の手助けや協力・支援が必要だと思われるご家庭がありますか。(複数回答)

「わからない」が43.5%で最も高くなっています。次いで「ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの家庭」が29.0%、「ない」が14.0%となっています。



## 小学校区別でみると、すべての小学校区で「わからない」が高くなっています。

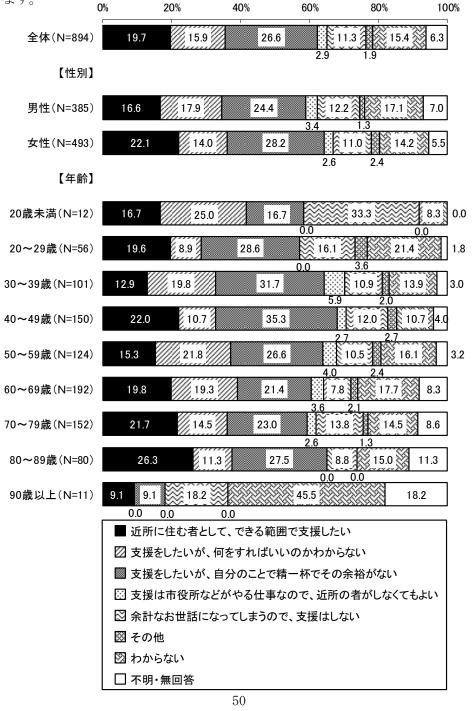
	(%)	高齢者のみの家庭のとり暮らし高齢者や	認知症の高齢者がいる家庭	介護を要する人がいる家庭	障がいのある人がいる家庭	小さな子どもがいる家庭	子どもがいる家庭ひきこもりや不登校の	ひとり親の家庭	外国人の家庭	その他	ない	わからない	不明・無回答
	カテゴリ												
【地区									0.7	0.0	45.0	40.5	
1	旭小学校(N=113)	29.2	5.3	7.1	9.7	8.0	4.4	5.3	2.7	0.0	15.0	42.5	6.2
2	東栄小学校(N=89)	27.0	7.9	10.1	6.7	6.7	2.2	3.4	3.4	1.1	9.0	48.3	7.9
3	渋川小学校(N=39)	17.9	0.0	5.1	2.6	10.3	2.6	2.6	0.0	0.0	17.9	51.3	2.6
4	本地原小学校(N=73)	30.1	11.0	12.3	9.6	6.8	4.1	2.7	5.5	1.4	11.0	42.5	8.2
5	城山小学校(N=141)	29.8	7.1	14.9	5.0	7.1	5.7	5.0	3.5	2.1	14.2	36.2	9.2
6	白鳳小学校(N=87)	29.9	8.0	14.9	11.5	11.5	6.9	5.7	4.6	0.0	12.6	47.1	3.4
7	瑞鳳小学校(N=68)	36.8	13.2	8.8	7.4	5.9	2.9	4.4	4.4	0.0	13.2	38.2	7.4
8	旭丘小学校(N=89)	33.7	6.7	9.0	6.7	5.6	3.4	3.4	2.2	0.0	14.6	44.9	1.1
9	三郷小学校(N=149)	27.5	8.1	8.7	7.4	8.7	5.4	7.4	4.7	0.0	16.8	45.6	2.0

問22 近所に住んでいる、何らかの支援を必要としている方(ひとり暮らしの高齢者・介護をしている家族、子育て中の家族等)への支援(日常生活上の手助け・お手伝い)について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(単数回答)

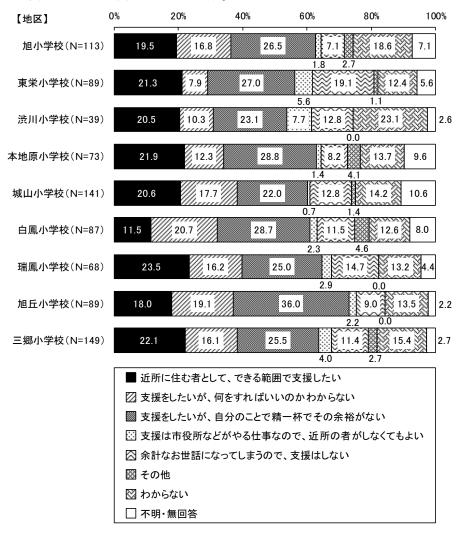
「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」が 26.6%で最も高くなっています。次いで「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」が 19.7%、「支援をしたいが、何をすればいいのかわからない」が 15.9%となっています。

性別でみると、男女ともに「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」が高くなっています。また、男性では女性に比べて「支援をしたいが、何をすればいいのかわからない」が、女性では男性に比べて「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」が高くなっています。

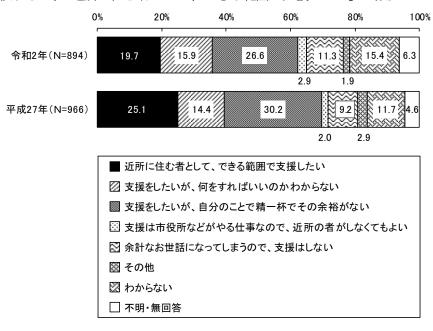
年齢別でみると、20歳未満では「余計なお世話になってしまうので、支援はしない」、20歳~89歳では「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」、90歳以上では「わからない」が高くなっています。



小学校区別でみると、すべての小学校区で「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」が高くなっています。また、東栄小学校区では「余計なお世話になってしまうので、支援はしない」が他の小学校区と比べて高くなっています。



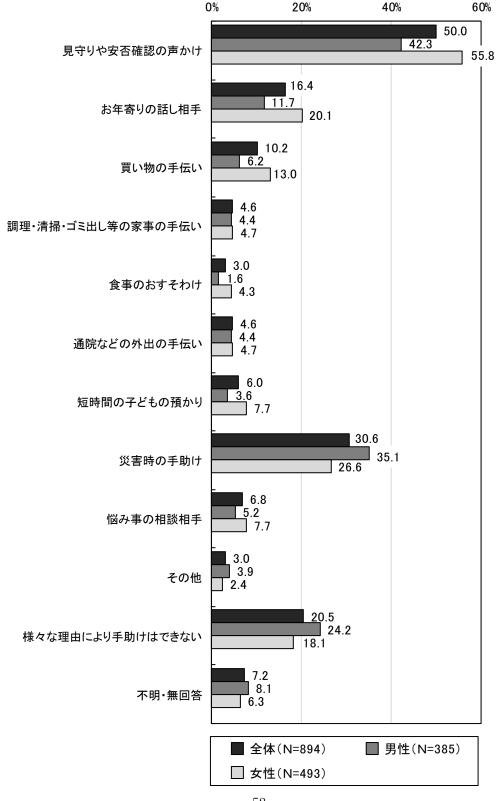
経年で比較すると、「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」が減少しています。



# 問 23 あなたは、周囲の人の手助けや協力・支援が必要だと思われるご家庭に対して、どのような手助けができますか。(複数回答)

「見守りや安否確認の声かけ」が50.0%で最も高くなっています。次いで「災害時の手助け」が30.6%、「様々な理由により手助けはできない」が20.5%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて「災害時の手助け」「様々な理由により手助けはできない」が、 女性では男性に比べて「見守りや安否確認の声かけ」「お年寄りの話し相手」「買い物の手伝い」が高 くなっています。



年齢別でみると、20歳未満では「災害時の手助け」が、20~89歳では「見守りや安否確認の声かけ」が、90歳以上では「様々な理由により手助けはできない」が高くなっています。

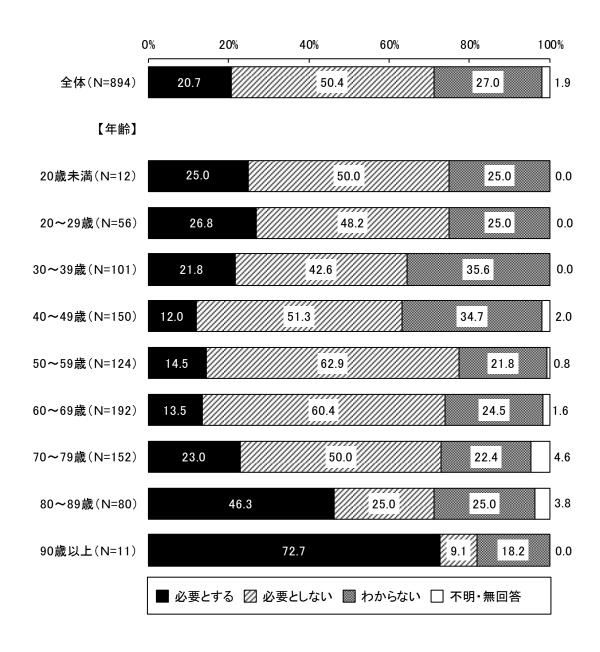
小学校区別でみると、すべての小学校区で「見守りや安否確認の声かけ」が高くなっています。また、本地原、城山小学校区では「お年寄りの話し相手」が他の小学校区と比べて高くなっています。

	(%)	見守りや安否確認の声かけ	お年寄りの話し相手	買い物の手伝い	事の手伝い調理・清掃・ゴミ出し等の	食事のおすそわけ	通院などの外出の手伝い	短時間の子どもの預かり	災害時の手助け	悩み事の相談相手	その他	きない様々な理由により手助けは	不明・無回答
	カテゴリ				家							で	
【年售	<b>冷</b> 】												
1	20歳未満(N=12)	33.3	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	58.3	0.0	8.3	16.7	0.0
2	20~29歳(N=56)	44.6	17.9	7.1	7.1	3.6	3.6	10.7	30.4	7.1	1.8	16.1	7.1
3	30~39歳(N=101)	49.5	10.9	9.9	4.0	3.0	3.0	11.9	37.6	5.9	3.0	24.8	3.0
4	40~49歳(N=150)	51.3	16.7	10.7	4.0	2.7	2.0	8.0	39.3	10.7	2.7	17.3	4.7
5	50~59歳(N=124)	53.2	12.9	12.9	4.0	1.6	4.8	4.0	33.9	6.5	3.2	18.5	3.2
6	60~69歳(N=192)	50.5	16.7	11.5	5.7	3.6	6.3	7.3	34.4	6.8	2.1	22.4	7.3
7	70~79歳(N=152)	51.3	17.8	11.2	5.9	4.6	8.6	1.3	19.1	5.3	4.6	20.4	13.8
8	80~89歳(N=80)	51.2	26.3	5.0	1.3	2.5	2.5	2.5	8.8	5.0	2.5	21.3	8.8
9	90歳以上(N=11)	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	45.5	18.2
【地区	<u> </u>												
1	旭小学校(N=113)	50.4	15.0	8.8	7.1	0.9	5.3	6.2	25.7	6.2	2.7	22.1	8.8
2	東栄小学校(N=89)	46.1	14.6	11.2	5.6	4.5	3.4	11.2	39.3	4.5	2.2	20.2	9.0
3	渋川小学校(N=39)	51.3	2.6	5.1	5.1	0.0	0.0	12.8	25.6	7.7	5.1	23.1	7.7
4	本地原小学校(N=73)	47.9	21.9	8.2	1.4	1.4	2.7	5.5	27.4	6.8	4.1	16.4	11.0
5	城山小学校(N=141)	56.0	20.6	11.3	6.4	5.0	5.7	5.0	27.7	7.1	2.1	20.6	10.6
6	白鳳小学校(N=87)	46.0	14.9	6.9	2.3	1.1	5.7	10.3	28.7	8.0	5.7	21.8	8.0
7	瑞鳳小学校(N=68)	60.3	16.2	13.2	4.4	5.9	5.9	1.5	27.9	5.9	1.5	17.6	5.9
8	旭丘小学校(N=89)	55.1	19.1	14.6	6.7	3.4	5.6	4.5	36.0	7.9	3.4	14.6	1.1
9	三郷小学校(N=149)	49.0	15.4	10.7	3.4	4.0	4.7	3.4	32.9	6.7	2.0	22.8	1.3

# 4 災害時のことについて

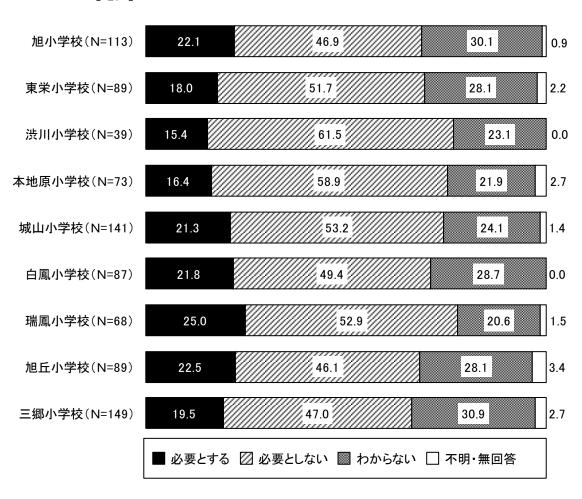
### 問 24 あなたは、地震などの災害発生時に、避難場所までの移動や、災害時についての情報の 入手等について、誰かの助けを必要としますか。(単数回答)

「必要とする」が20.7%、「必要としない」が50.4%、「わからない」が27.0%となっています。 年齢別でみると、80歳以上では「必要とする」が高くなっています。



小学校区別でみると、瑞鳳小学校区で「必要とする」が他の小学校区と比べて高くなっています。

#### 【地区】

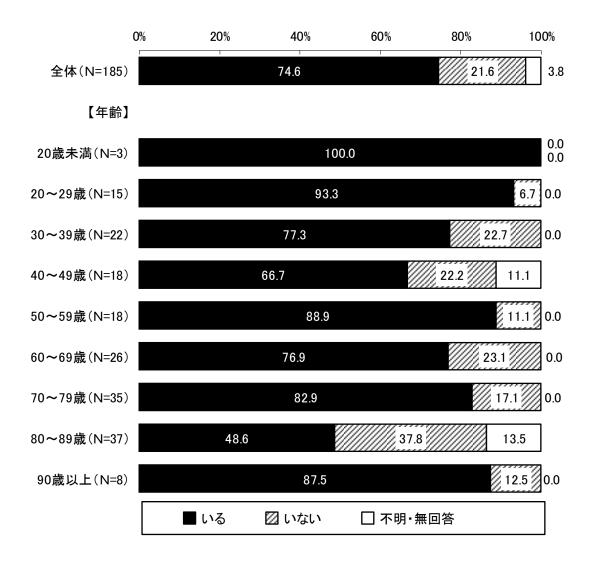


#### <問24で「1 必要とする」を選ばれた方にお聞きします。>

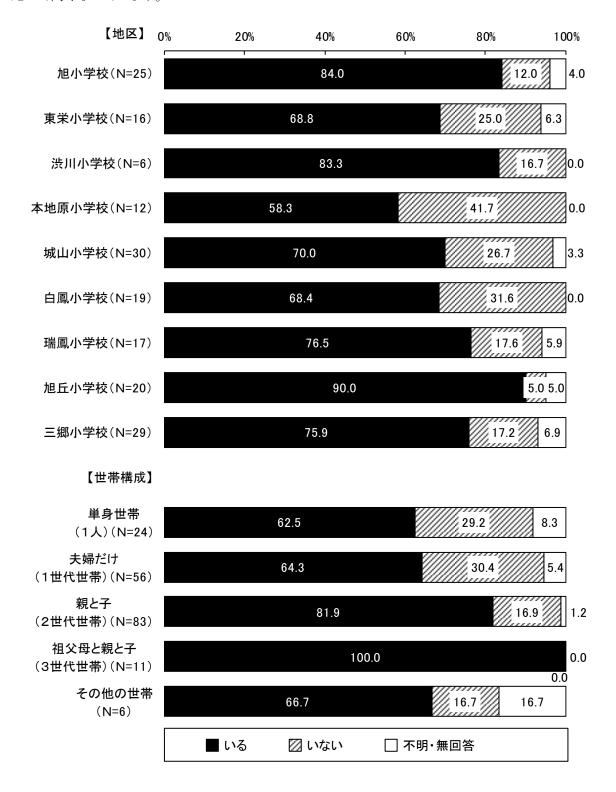
#### 問24-1 あなたは、災害発生時に助けてもらえる人がいますか。(単数回答)

「いる」が74.6%、「いない」が21.6%となっています。

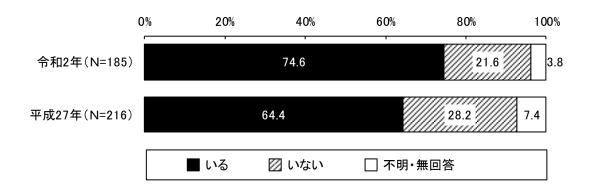
年齢別でみると、すべての年齢で「いる」が高くなっています。また、80歳~89歳では「いない」 が他の年齢と比べて高くなっています。



小学校区別でみると、本地原小学校区では「いない」が他の小学校区と比べて高くなっています。 世帯構成別でみると、単身世帯(1人)、夫婦だけ(1世代世帯)では「いない」が他の世帯構成と 比べて高くなっています。



経年で比較すると、「いる」が増加しています。

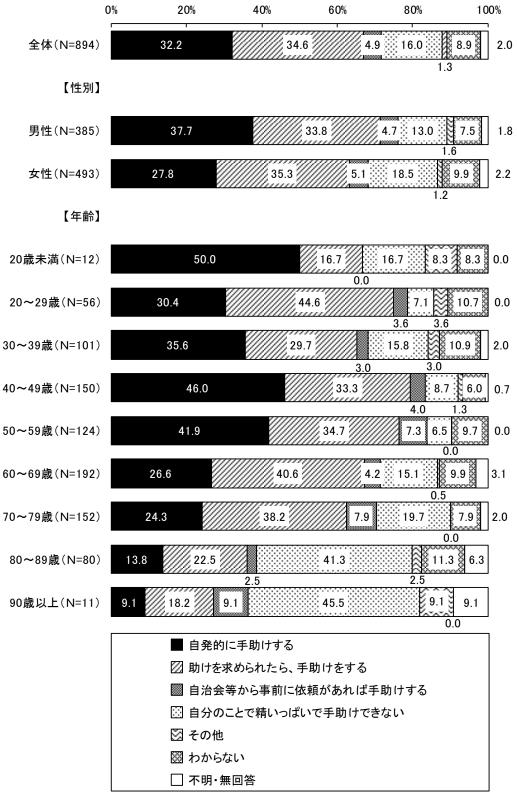


### 問 25 災害等の緊急事態が発生したときに、隣近所に自力で避難できない人や安否の不明な人 がいたら、どう対応しますか。(単数回答)

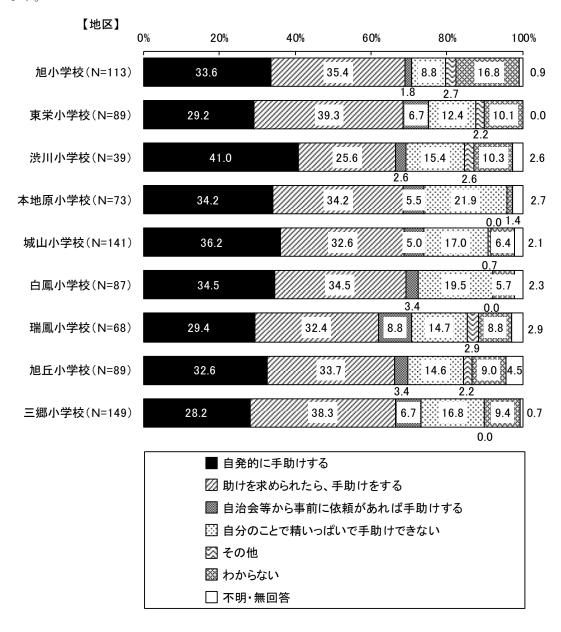
「助けを求められたら、手助けをする」が34.6%で最も高くなっています。次いで「自発的に手助 けする」が32.2%、「自分のことで精いっぱいで手助けできない」が16.0%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて「自発的に手助けする」が高くなっています。

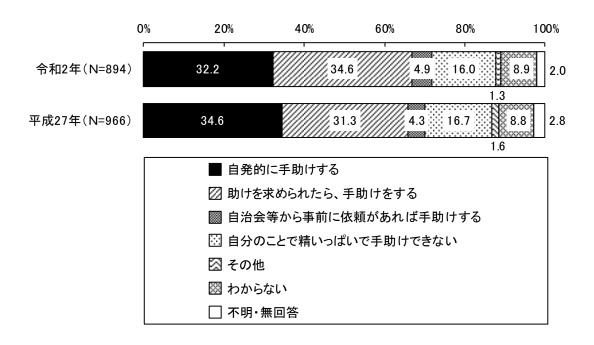
年齢別でみると、80歳以上では「自分のことで精いっぱいで手助けできない」が高くなっています。



小学校区別でみると、渋川小学校区では「自発的に手助けする」が他の小学校区と比べて高くなっています。



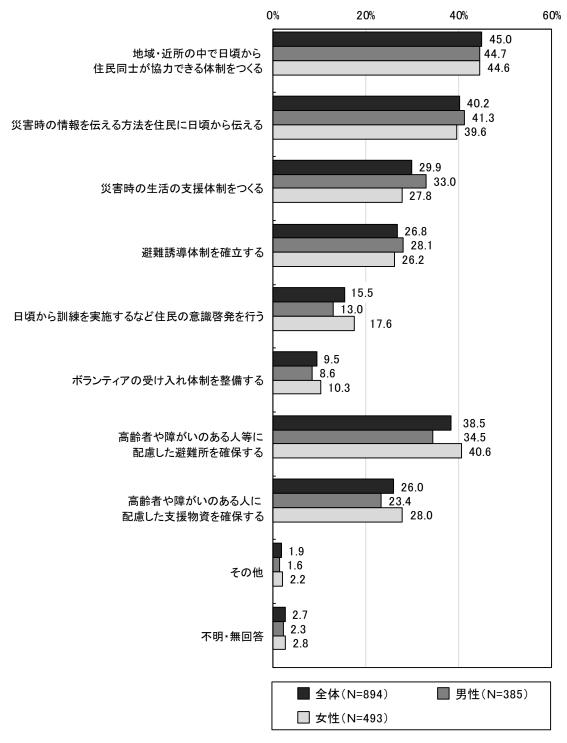
経年で比較すると、「助けを求められたら、手助けをする」が増加しています。



# 問 26 地震などの災害時に備えて、高齢者・障がいのある人・乳幼児等、災害時に手助けを必要とする方に対する対策として、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。 (複数回答)

「地域・近所の中で日頃から住民同士が協力できる体制をつくる」が 45.0%で最も高くなっています。次いで「災害時の情報を伝える方法を住民に日頃から伝える」が 40.2%、「高齢者や障がいのある人等に配慮した避難所を確保する」が 38.5%となっています。

性別でみると、男女ともに「地域・近所の中で日頃から住民同士が協力できる体制をつくる」が最も高くなっています。男性では女性に比べて「災害時の生活の支援体制をつくる」が、女性では男性に比べて「高齢者や障がいのある人等に配慮した避難所を確保する」が高くなっています。



年齢別でみると、20歳未満、40~49歳、60歳以上では「地域・近所の中で日頃から住民同士が協力できる体制をつくる」が、20歳~29歳では「避難誘導体制を確立する」が、30~39歳では「災害時の情報を伝える方法を住民に日頃から伝える」が、50~59歳、90歳以上では「高齢者・障がいのある人・乳幼児等に配慮した避難所を確保する」が高くなっています。

小学校区別でみると、東栄小学校区では「災害時の情報を伝える方法を住民に日頃から伝える」が、 本地原、白鳳小学校区では「高齢者・障がいのある人・乳幼児等に配慮した避難所を確保する」が他 の小学校区と比べて高くなっています。

No	(%) カテゴリ	士が協力できる体制をつくる地域・近所の中で日頃から住民同	に日頃から伝える 災害時の情報を伝える方法を住民	災害時の生活の支援体制をつくる	避難誘導体制を確立する	の意識啓発を行う日頃から訓練を実施するなど住民	備するがランティアの受け入れ体制を整	等に配慮した避難所を確保する高齢者・障がいのある人・乳幼児	等に配慮した支援物資を確保する高齢者・障がいのある人・乳幼児	その他	不明・無回答
NO. 【年齢			~			~		70	0 70		
	20歳未満(N=12)	50.0	33.3	25.0	25.0	16.7	8.3	50.0	50.0	0.0	0.0
	20~29歳(N=56)	39.3	37.5	33.9	44.6	14.3	7.1	41.1	25.0	0.0	3.6
	30~39歳(N=101)	38.6	44.6	23.8	27.7	20.8	11.9	40.6	38.6	5.0	0.0
	40~49歳(N=150)	46.7	35.3	32.0	24.0	16.7	9.3	39.3	31.3	2.0	1.3
	50~59歳(N=124)	37.1	38.7	25.8	28.2	14.5	12.1	43.5	31.5	1.6	1.6
	60~69歳(N=192)	44.3	41.7	32.8	27.1	17.7	10.9	40.1	19.8	1.0	1.6
7	70~79歳(N=152)	47.4	46.1	33.6	26.3	13.2	7.2	28.3	19.7	1.3	3.9
8	80~89歳(N=80)	60.0	40.0	23.8	21.3	12.5	5.0	33.8	17.5	3.8	7.5
9	90歳以上(N=11)	36.4	18.2	27.3	18.2	0.0	9.1	36.4	18.2	0.0	18.2
【地区	Σ]										
1	旭小学校(N=113)	43.4	40.7	29.2	33.6	18.6	1.8	35.4	22.1	0.9	4.4
2	東栄小学校(N=89)	39.3	48.3	27.0	23.6	14.6	9.0	43.8	33.7	1.1	3.4
3	渋川小学校(N=39)	56.4	30.8	20.5	20.5	12.8	7.7	41.0	41.0	0.0	0.0
4	本地原小学校(N=73)	47.9	45.2	35.6	20.5	13.7	11.0	47.9	26.0	2.7	1.4
5	城山小学校(N=141)	46.1	40.4	31.9	25.5	16.3	10.6	33.3	24.1	0.7	2.8
6	白鳳小学校(N=87)	43.7	35.6	28.7	28.7	16.1	12.6	44.8	33.3	2.3	0.0
7	瑞鳳小学校(N=68)	48.5	36.8	35.3	23.5	14.7	11.8	32.4	25.0	1.5	1.5
8	旭丘小学校(N=89)	47.2	39.3	27.0	34.8	20.2	14.6	40.4	27.0	0.0	2.2
9	三郷小学校(N=149)	45.0	42.3	30.9	28.2	14.8	8.7	33.6	18.8	2.7	2.7

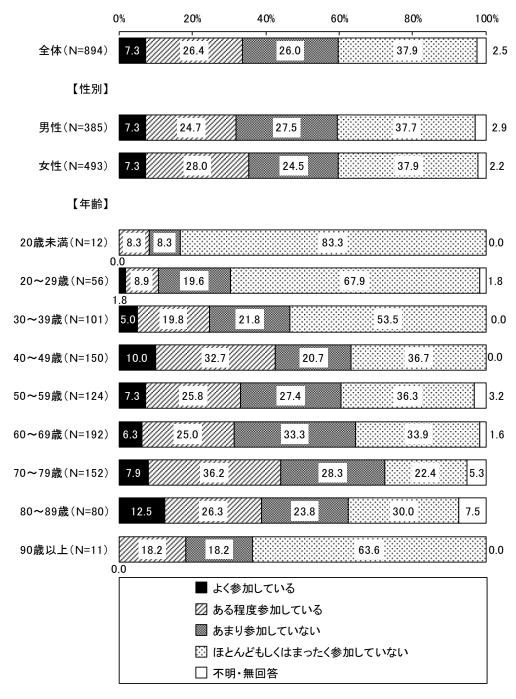
## 5 地域活動への参加について

# 問 27 あなたは、自治会・町内会、子ども会などの地域活動にどの程度参加していますか。(単数回答)

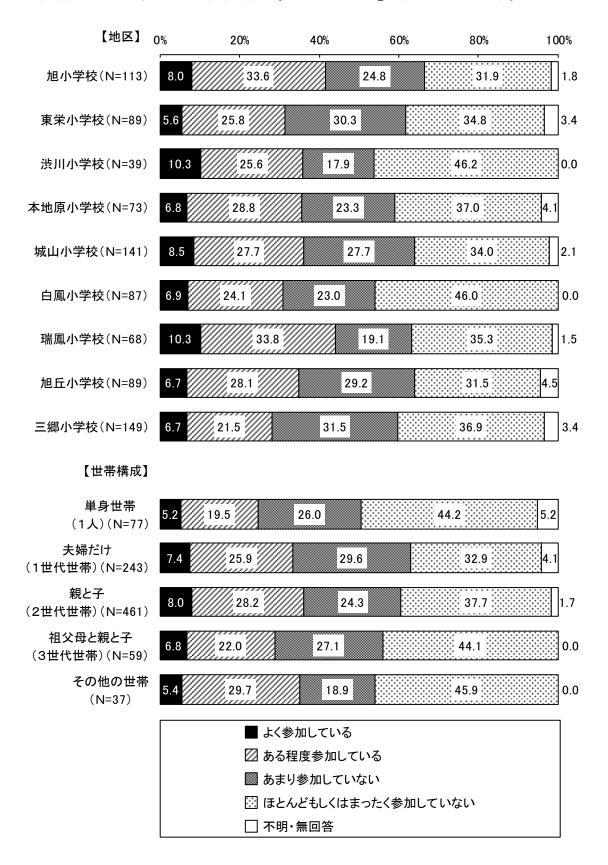
『参加している』(「よく参加している」と「ある程度参加している」を合わせた割合)は 33.7%、『参加していない』(「あまり参加していない」と「ほとんどもしくはまったく参加していない」を合わせた割合)は63.9%となっています。

性別でみても大きな差はありません。

年齢別でみると、40~49歳、70~79歳では『参加している』が4割を超え、他の年齢と比べて高くなっています。

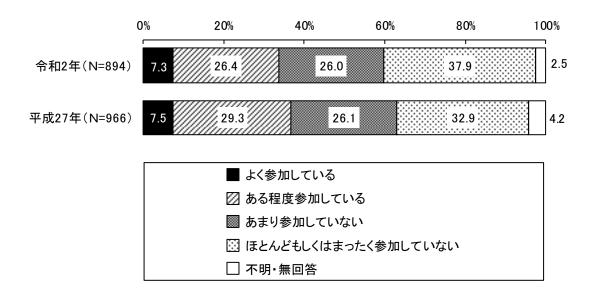


小学校区別でみると、すべての小学校区で『参加していない』が高くなっています。一方、旭、瑞 鳳小学校区では『参加している』が4割を超え、他の小学校区と比べて高くなっています。 世帯構成別でみると、すべての世帯構成で『参加していない』が高くなっています。



#### 【経年比較】

経年で比較すると、『参加している』が減少しています。

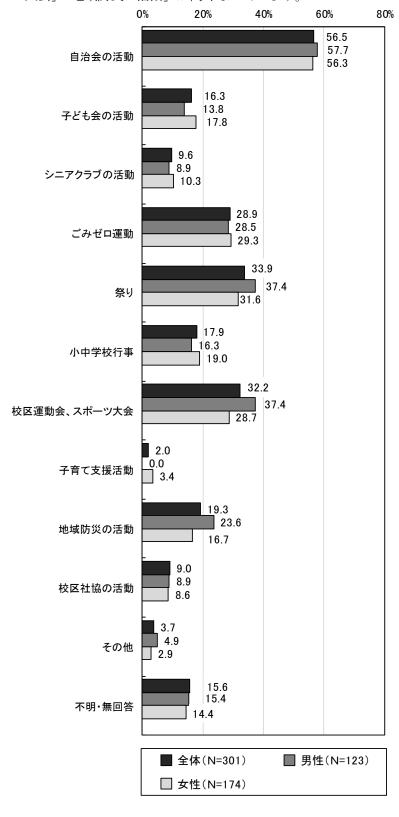


#### <問27で「1 よく参加している」「2 ある程度参加している」を選ばれた方にお聞きします。>

#### 問27-1 どんな地域活動をしていますか。(複数回答)

「自治会の活動」が 56.5%で最も高くなっています。次いで「祭り」が 33.9%、「校区運動会、スポーツ大会」が 32.2%となっています。

性別でみると、男女ともに「自治会の活動」が最も高くなっています。男性では女性に比べて「祭り」「校区運動会、スポーツ大会」「地域防災の活動」が高くなっています。



年齢別でみると、 $40\sim49$ 歳では「校区運動会、スポーツ大会」が他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「自治会の活動」が高くなっています。また、白鳳小学校区では「祭り」「校区運動会、スポーツ大会」が他の小学校区と比べて高くなっています。

世帯構成別でみると、夫婦だけ(1世代世帯)では「ごみゼロ運動」、親と子(2世代世帯)では「子ども会の活動」、祖父母と親と子(3世代世帯)では「校区運動会、スポーツ大会」が他の世帯構成と比べて高くなっています。

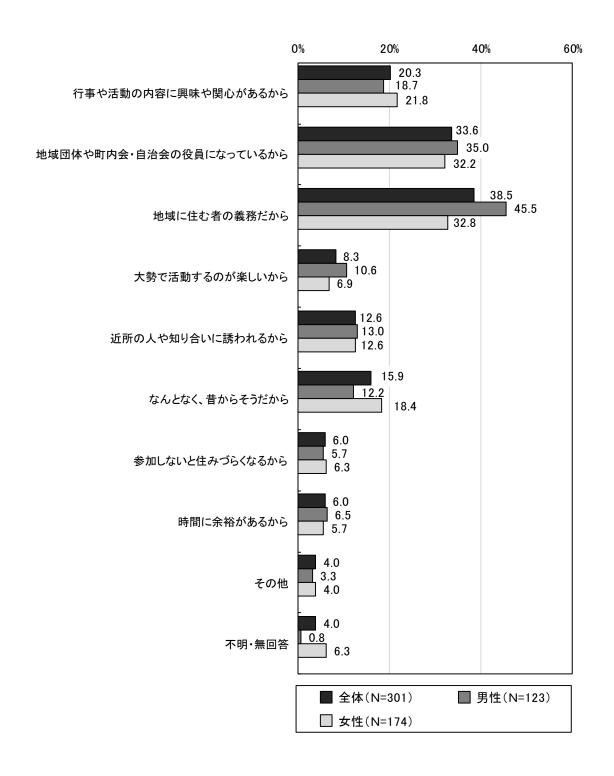
No.	(%) カテゴリ	自治会の活動	子ども会の活動	シニアクラブの活動	ごみゼロ運動	祭り	小中学校行事	校区運動会、スポーツ大会	子育て支援活動	地域防災の活動	校区社協の活動	その他	不明・無回答
【年歯													
	20歳未満(N=1)	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	20~29歳(N=6)	33.3	33.3	0.0	16.7	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
3	30~39歳(N=25)	44.0	36.0	0.0	12.0	40.0	28.0	36.0	12.0	20.0	4.0	0.0	20.0
4	40~49歳(N=64)	51.6	42.2	1.6	25.0	50.0	42.2	54.7	0.0	14.1	7.8	3.1	10.9
	50~59歳(N=41)	58.5	12.2	0.0	24.4	24.4	12.2	29.3	2.4	19.5	4.9	4.9	22.0
6	60~69歳(N=60)	75.0	3.3	1.7	31.7	35.0	13.3	21.7	1.7	20.0	6.7	1.7	13.3
7	70~79歳(N=67)	56.7	3.0	22.4	38.8	28.4	4.5	26.9	1.5	29.9	16.4	6.0	10.4
8	80~89歳(N=31)	45.2	0.0	38.7	35.5	19.4	6.5	22.6	0.0	12.9	6.5	6.5	19.4
9	90歳以上(N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
【地区	<u> </u>												
1	旭小学校(N=47)	57.4	17.0	8.5	48.9	31.9	17.0	17.0	4.3	17.0	8.5	6.4	8.5
2	東栄小学校(N=28)	64.3	14.3	3.6	10.7	25.0	21.4	17.9	3.6	14.3	3.6	3.6	17.9
3	渋川小学校(N=14)	71.4	7.1	21.4	42.9	28.6	14.3	42.9	0.0	7.1	14.3	14.3	7.1
4	本地原小学校(N=26)	46.2	26.9	3.8	38.5	30.8	7.7	7.7	0.0	26.9	15.4	0.0	19.2
5	城山小学校(N=51)	39.2	21.6	13.7	19.6	37.3	19.6	35.3	2.0	17.6	9.8	5.9	21.6
6	白鳳小学校(N=27)	55.6	7.4	7.4	29.6	44.4	22.2	51.9	0.0	25.9	7.4	0.0	18.5
7	瑞鳳小学校(N=30)	73.3	6.7	13.3	30.0	30.0	16.7	46.7	0.0	20.0	10.0	0.0	13.3
8	旭丘小学校(N=31)	51.6	12.9	12.9	38.7	38.7	19.4	38.7	0.0	16.1	6.5	0.0	16.1
9	三郷小学校(N=42)	69.0	23.8	7.1	11.9	38.1	21.4	42.9	4.8	26.2	9.5	4.8	9.5
【世帯	<b>持構成</b> 】												
1	単身世帯(1人)(N=19)	68.4	0.0	15.8	31.6	26.3	10.5	10.5	0.0	15.8	10.5	5.3	5.3
2	夫婦だけ(1世代世帯)(N=81)	61.7	2.5	19.8	43.2	27.2	9.9	24.7	2.5	22.2	7.4	3.7	14.8
3	親と子(2世代世帯)(N=167)	53.9	26.9	5.4	22.2	37.7	22.2	37.7	2.4	18.6	9.0	3.0	15.6
4	祖父母と親と子(3世代世帯)(N=17)	64.7	11.8	0.0	29.4	47.1	35.3	52.9	0.0	23.5	17.6	5.9	17.6
5	その他の世帯(N=13)	38.5	0.0	7.7	30.8	23.1	0.0	15.4	0.0	15.4	7.7	7.7	15.4

#### <問27で「1 よく参加している」「2 ある程度参加している」を選ばれた方にお聞きします。>

#### 問27-2 地域活動に参加している主な理由は何ですか。(複数回答)

「地域に住む者の義務だから」が38.5%で最も高くなっています。次いで「地域団体や町内会・自治会の役員になっているから」が33.6%、「行事や活動の内容に興味や関心があるから」が20.3%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて「地域に住む者の義務だから」が、女性では男性に比べて「なんとなく、昔からそうだから」が高くなっています。



年齢別でみると、30~39歳では「行事や活動の内容に興味や関心があるから」が3割を超え、他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、瑞鳳、旭丘小学校区では「地域団体や町内会・自治会の役員になっているから」、本地原小学校区では「大勢で活動するのが楽しいから」が他の小学校区と比べて高くなっています。

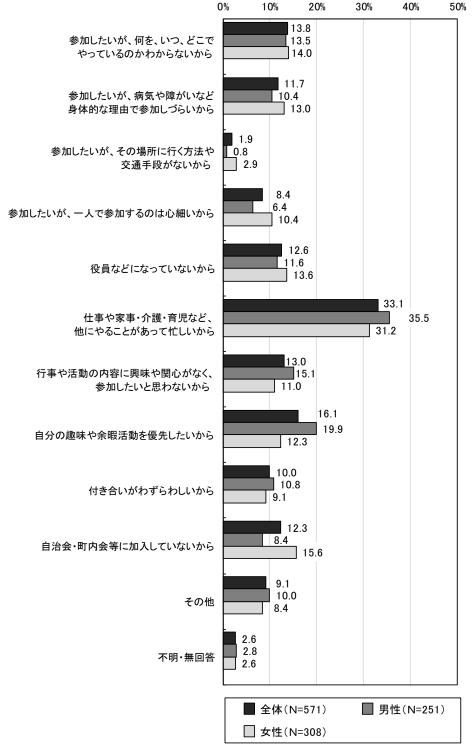
	(%)	興味や関心があるから行事や活動の内容に	なっているから地域団体や町内会・自治	地域に住む者の義務だか	大勢で活動するのが楽し	近所の人や知り合いに誘	なんとなく、昔からそう	参加しないと住みづらく	時間に余裕があるから	その他	不明・無回答
No.	カテゴリ		会の役員に	<i>'</i> 5	いから	われるから	だから	なるから			
【年歯	<b>†</b> ]										
1	20歳未満(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	20~29歳(N=6)	16.7	16.7	16.7	0.0	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
3	30~39歳(N=25)	32.0	24.0	32.0	8.0	4.0	12.0	20.0	0.0	8.0	4.0
4	40~49歳(N=64)	21.9	34.4	26.6	9.4	12.5	23.4	9.4	1.6	4.7	1.6
5	50~59歳(N=41)	26.8	34.1	46.3	4.9	7.3	9.8	4.9	7.3	2.4	4.9
6	60~69歳(N=60)	15.0	40.0	36.7	6.7	18.3	13.3	3.3	6.7	6.7	5.0
7	70~79歳(N=67)	16.4	40.3	44.8	11.9	9.0	16.4	0.0	13.4	1.5	3.0
8	80~89歳(N=31)	22.6	12.9	51.6	9.7	16.1	9.7	6.5	3.2	0.0	9.7
9	90歳以上(N=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【地区	<u> </u>										
1	旭小学校(N=47)	29.8	27.7	36.2	6.4	8.5	19.1	10.6	4.3	8.5	8.5
2	東栄小学校(N=28)	17.9	35.7	39.3	3.6	17.9	28.6	0.0	3.6	3.6	0.0
3	渋川小学校(N=14)	21.4	28.6	42.9	7.1	21.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
4	本地原小学校(N=26)	19.2	34.6	23.1	19.2	15.4	19.2	7.7	3.8	0.0	0.0
5	城山小学校(N=51)	25.5	29.4	33.3	13.7	11.8	13.7	0.0	9.8	2.0	3.9
6	白鳳小学校(N=27)	14.8	22.2	44.4	11.1	11.1	11.1	14.8	3.7	11.1	0.0
7	瑞鳳小学校(N=30)	20.0	43.3	43.3	6.7	3.3	20.0	3.3	3.3	6.7	10.0
8	旭丘小学校(N=31)	19.4	45.2	35.5	6.5	16.1	6.5	6.5	12.9	0.0	0.0
9	三郷小学校(N=42)	11.9	33.3	50.0	2.4	14.3	7.1	7.1	4.8	2.4	7.1

<問27で「3 あまり参加していない」「4 ほとんどもしくはまったく参加していない」を選ばれた方にお聞きします。>

#### 問27-3 参加しない主な理由は何ですか。複数回答)

「仕事や家事・介護・育児など、他にやることがあって忙しいから」が33.1%で最も高くなっています。次いで「自分の趣味や余暇活動を優先したいから」が16.1%、「参加したいが、何を、いつ、どこでやっているのかわからないから」が13.8%となっています。

性別でみると、男女ともに「仕事や家事・介護・育児など、他にやることがあって忙しいから」が 最も高くなっています。男性では女性に比べて「自分の趣味や余暇活動を優先したいから」が、女性 では男性に比べて「自治会・町内会等に加入していないから」が高くなっています。



年齢別でみると、20歳未満では「自分の趣味や余暇活動を優先したいから」が、20~69歳では「仕事や家事・介護・育児など、他にやることがあって忙しいから」が、70歳以上では「参加したいが、病気や障がいなど身体的な理由で参加しづらいから」が高くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「仕事や家事・介護・育児など、他にやることがあって 忙しいから」が高くなっています。

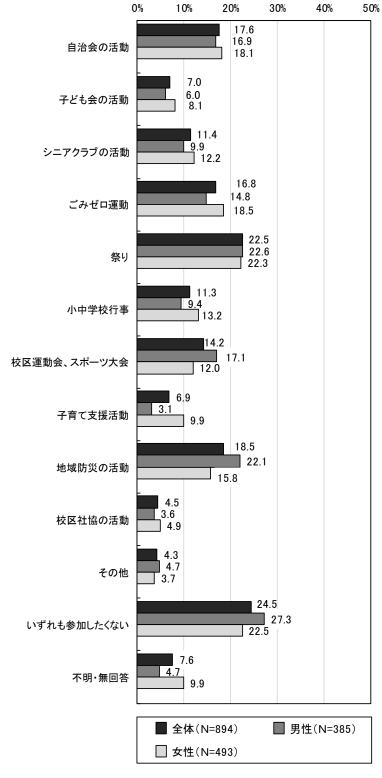
	(%)	らないからいが、	加しづらいがいなど身が	方法や交通手段がないから参加したいが、その場所に	参加するのは心細いから参加したいが、一人で	役員などになっていないかっ	しいからにやることがあって事や家事・介護・育児な	思わないから関心がなく、参加したいと行事や活動の内容に興味や	優先したいから自分の趣味や余暇活動を	わずらわしいから付き合いが	加入していないから自治会・町内会等に	その他	不明・無回答
No.	カテゴリ	`		行 く		6	ځ ،						
【年歯	令】												
1	20歳未満(N=11)	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	18.2	36.4	0.0	18.2	9.1	0.0
2	20~29歳(N=49)	20.4	2.0	0.0	6.1	12.2	44.9	4.1	18.4	8.2	14.3	14.3	4.1
3	30~39歳(N=76)	21.1	5.3	0.0	6.6	10.5	44.7	11.8	15.8	7.9	15.8	7.9	1.3
4	40~49歳(N=86)	11.6	2.3	0.0	8.1	11.6	54.7	8.1	15.1	11.6	16.3	7.0	0.0
5	50~59歳(N=79)	11.4	5.1	0.0	6.3	16.5	38.0	16.5	20.3	13.9	13.9	10.1	0.0
6	60~69歳(N=129)	7.8	14.0	1.6	4.7	16.3	33.3	15.5	15.5	10.9	11.6	7.8	1.6
7	70~79歳(N=77)	13.0	22.1	3.9	16.9	13.0	10.4	20.8	16.9	11.7	7.8	7.8	2.6
8	80~89歳(N=43)	14.0	34.9	11.6	18.6	2.3	2.3	9.3	9.3	2.3	4.7	9.3	14.0
9	90歳以上(N=9)	22.2	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1
【地区	<u> </u>												
1	旭小学校(N=64)	18.8	9.4	1.6	7.8	9.4	26.6	10.9	17.2	17.2	17.2	6.3	1.6
2	東栄小学校(N=58)	8.6	5.2	0.0	5.2	6.9	41.4	13.8	19.0	5.2	10.3	13.8	10.3
3	渋川小学校(N=25)	24.0	4.0	0.0	4.0	0.0	56.0	20.0	4.0	8.0	8.0	12.0	0.0
4	本地原小学校(N=44)	6.8	15.9	2.3	0.0	15.9	29.5	15.9	11.4	6.8	9.1	15.9	4.5
5	城山小学校(N=87)	11.5	17.2	1.1	8.0	11.5	28.7	18.4	13.8	8.0	17.2	8.0	1.1
6	白鳳小学校(N=60)	8.3	15.0	3.3	11.7	13.3	33.3	10.0	16.7	10.0	13.3	11.7	1.7
7	瑞鳳小学校(N=37)	13.5	10.8	0.0	2.7	24.3	32.4	13.5	24.3	10.8	8.1	2.7	2.7
8	旭丘小学校(N=54)	16.7	11.1	1.9	7.4	14.8	48.1	13.0	20.4	9.3	7.4	5.6	0.0
9	三郷小学校(N=102)	17.6	10.8	2.9	15.7	16.7	28.4	9.8	14.7	10.8	8.8	8.8	0.0

### <すべての方にお聞きします>

## 問 28 今後、どのような地域活動に参加したいですか。(現在活動しているものも含む)(複数 回答)

「いずれも参加したくない」が 24.5%で最も高くなっています。次いで「祭り」が 22.5%、「地域 防災の活動」が 18.5%となっています。

性別でみると、男女ともに「いずれも参加したくない」が最も高くなっています。男性では女性に 比べて「校区運動会、スポーツ大会」「地域防災の活動」「いずれも参加したくない」が高くなってい ます。



年齢別でみると、49歳以下では「祭り」、50~69歳では「いずれも参加したくない」、70~79歳では「ごみゼロ運動」、80~89歳では「シニアクラブの活動」が高くなっています。

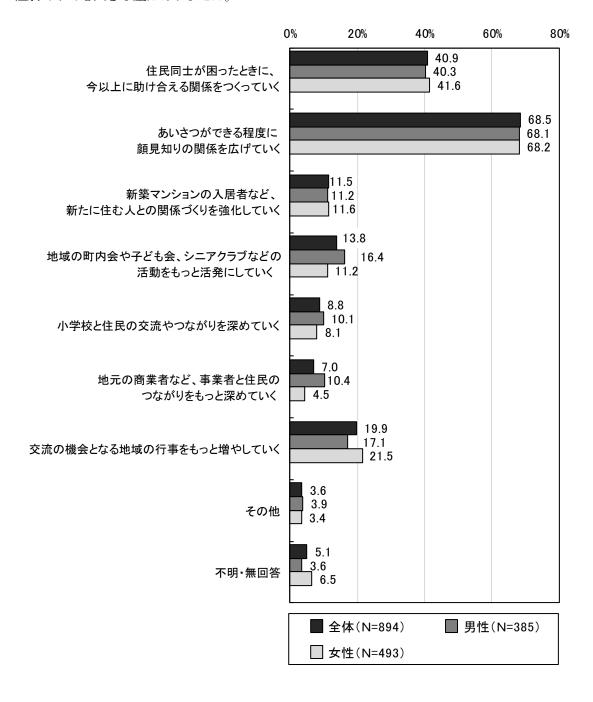
小学校区別でみると、東栄、城山、三郷小学校区で「祭り」、渋川、旭丘小学校区では「ごみゼロ運動」、その他の小学校区では「いずれも参加したくない」が高くなっています。

	(%)	自治会の活動	子ども会の活動	シニアクラブの活動	ごみゼロ運動	<b>祭り</b>	小中学校行事	校区運動会、スポーツ大	子育て支援活動	地域防災の活動	校区社協の活動	その他	いずれも参加したくない	不明・無回答
No.	カテゴリ							会						
【年的	<b>令</b> 】									ı		ı		
1	20歳未満(N=12)	16.7	8.3	0.0	8.3	41.7	8.3	25.0	8.3	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0
2	20~29歳(N=56)	5.4	14.3	0.0	8.9	30.4	10.7	10.7	12.5	8.9	1.8	1.8	28.6	7.1
3	30~39歳(N=101)	10.9	23.8	1.0	7.9	42.6	32.7	28.7	22.8	17.8	1.0	0.0	24.8	1.0
4	40~49歳(N=150)	16.0	18.0	0.7	15.3	36.0	29.3	22.0	6.7	21.3	2.7	2.0	18.0	0.7
5	50~59歳(N=124)	16.9	0.8	3.2	15.3	16.9	2.4	8.1	6.5	21.8	4.0	4.0	31.5	4.8
6	60~69歳(N=192)	20.8	0.0	18.2	16.1	12.5	5.2	7.8	5.7	20.8	5.2	3.1	28.1	7.3
7	70~79歳(N=152)	23.7	1.3	21.7	29.6	15.1	1.3	13.8	1.3	19.7	9.2	7.2	19.1	15.8
8	80~89歳(N=80)	20.0	0.0	26.3	18.8	11.3	2.5	10.0	0.0	12.5	5.0	8.8	23.8	18.8
9	90歳以上(N=11)	0.0	0.0	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	18.2	18.2
【地区	<u> </u>													
1	旭小学校(N=113)	18.6	6.2	11.5	21.2	20.4	7.1	11.5	7.1	15.9	5.3	3.5	24.8	4.4
2	東栄小学校(N=89)	19.1	9.0	9.0	11.2	25.8	20.2	12.4	12.4	20.2	3.4	3.4	22.5	9.0
3	渋川小学校(N=39)	17.9	5.1	12.8	30.8	17.9	7.7	17.9	5.1	20.5	2.6	7.7	25.6	0.0
4	本地原小学校(N=73)	16.4	6.8	6.8	12.3	15.1	4.1	5.5	1.4	17.8	4.1	5.5	27.4	16.4
5	城山小学校(N=141)	17.0	9.9	13.5	15.6	26.2	12.8	17.0	6.4	23.4	6.4	3.5	24.1	6.4
6	白鳳小学校(N=87)	9.2	3.4	11.5	14.9	21.8	11.5	20.7	9.2	23.0	3.4	3.4	24.1	8.0
7	瑞鳳小学校(N=68)	25.0	7.4	5.9	17.6	22.1	10.3	16.2	2.9	16.2	4.4	4.4	29.4	5.9
8	旭丘小学校(N=89)	20.2	5.6	20.2	25.8	22.5	18.0	15.7	10.1	15.7	4.5	5.6	14.6	5.6
9	三郷小学校(N=149)	20.1	8.7	8.7	15.4	23.5	11.4	14.8	8.1	18.1	4.7	4.0	23.5	8.1

### 問 29 お住まいの地域の活動や行事が活発に行われるようにするには、どのようなことが大切 だと思いますか。(複数回答)

「あいさつができる程度に顔見知りの関係を広げていく」が68.5%で最も高くなっています。次いで「住民同士が困ったときに、今以上に助け合える関係をつくっていく」が40.9%、「交流の機会となる地域の行事をもっと増やしていく」が19.9%となっています。

性別でみても大きな差はありません。



年齢別でみると、すべての年代で「あいさつができる程度に顔見知りの関係を広げていく」が高くなっています。また、30~39歳では「小学校と住民の交流やつながりを深めていく」、80~89歳では「住民同士が困ったときに、今以上に助け合える関係をつくっていく」が他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「あいさつができる程度に顔見知りの関係を広げていく」 が高くなっています。

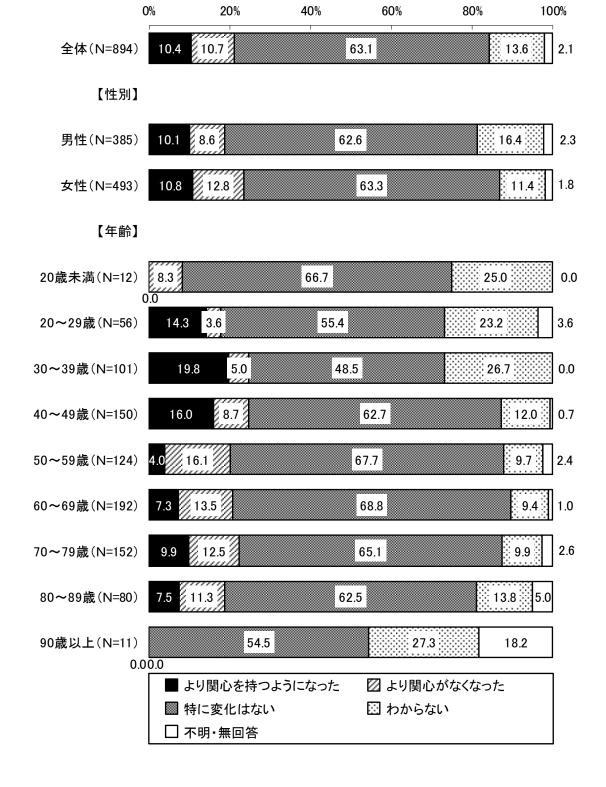
	(%)	に助け合える関係をつくってい、住民同士が困ったときに、今以・	の関係を広げていく あいさつができる程度に顔見知:	していくたに住む人との関係づくりを強っ新築マンションの入居者など、対	ていくラブなどの活動をもっと活発域の町内会や子ども会、シニ	深めていく小学校と住民の交流やつながりも	のつながりをもっと深めていく地元の商業者など、事業者と住口	もっと増やしていく交流の機会となる地域の行事を	その他	不明・無回答
	カテゴリ	〈上	Ŋ	化新	にア	を	民			
【年歯										
1	20歳未満(N=12)	25.0	75.0	8.3	8.3	0.0	16.7	25.0	16.7	0.0
2	20~29歳(N=56)	33.9	55.4	10.7	10.7	8.9	10.7	17.9	1.8	10.7
3	30~39歳(N=101)	33.7	70.3	15.8	12.9	24.8	10.9	15.8	6.9	2.0
4	40~49歳(N=150)	40.7	69.3	16.7	12.7	16.0	8.7	19.3	4.0	1.3
5	50~59歳(N=124)	44.4	71.8	10.5	7.3	4.8	4.8	16.9	4.0	5.6
6	60~69歳(N=192)	40.6	66.1	9.4	13.0	5.2	7.3	22.9	2.1	5.2
7	70~79歳(N=152)	43.4	71.7	9.9	19.7	3.9	4.6	19.1	2.6	4.6
8	80~89歳(N=80)	52.5	65.0	10.0	17.5	3.8	3.8	22.5	3.8	12.5
9	90歳以上(N=11)	18.2	63.6	0.0	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	18.2
【地区	₹]									
1	旭小学校(N=113)	38.9	61.9	15.0	13.3	7.1	10.6	19.5	5.3	5.3
2	東栄小学校(N=89)	40.4	71.9	7.9	11.2	7.9	12.4	18.0	3.4	4.5
3	渋川小学校(N=39)	38.5	71.8	2.6	15.4	5.1	5.1	23.1	2.6	10.3
4	本地原小学校(N=73)	50.7	65.8	13.7	13.7	11.0	5.5	15.1	1.4	6.8
5	城山小学校(N=141)	39.0	63.8	10.6	19.1	8.5	8.5	25.5	1.4	4.3
6	白鳳小学校(N=87)	50.6	64.4	11.5	17.2	9.2	5.7	18.4	6.9	4.6
7	瑞鳳小学校(N=68)	36.8	79.4	13.2	8.8	13.2	8.8	13.2	2.9	5.9
8	旭丘小学校(N=89)	39.3	74.2	12.4	16.9	9.0	4.5	25.8	3.4	3.4
9	三郷小学校(N=149)	41.6	69.8	11.4	8.7	10.1	3.4	18.1	2.7	4.0

# 問 30 あなたの地域の行事や活動についての関心は、以前と比べて(約5年前と比べて)どのように変化したと感じますか。(単数回答)

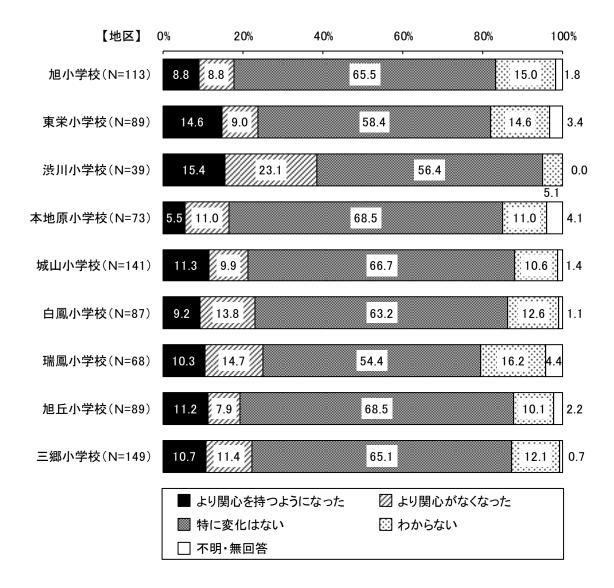
「特に変化はない」が 63.1%で最も高くなっています。次いで「わからない」が 13.6%、「より関心がなくなった」が 10.7%となっています。

性別でみると、女性では男性に比べて「より関心がなくなった」が高くなっています。

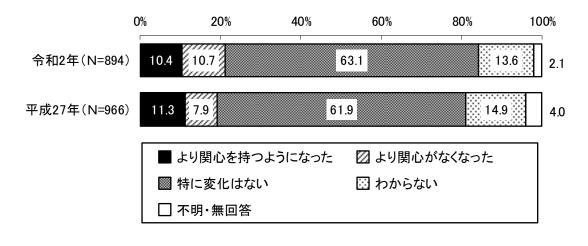
年齢別でみると、すべての年齢で「特に変化はない」が高くなっています。また、20~49歳では「より関心を持つようになった」が他の年齢と比べて高くなっています。



小学校区別でみると、すべての小学校区で「特に変化はない」が高くなっています。また、渋川小学校区では他の小学校区と比べて「より関心がなくなった」が高くなっています。



経年で比較すると、「より関心がなくなった」が増加しています。

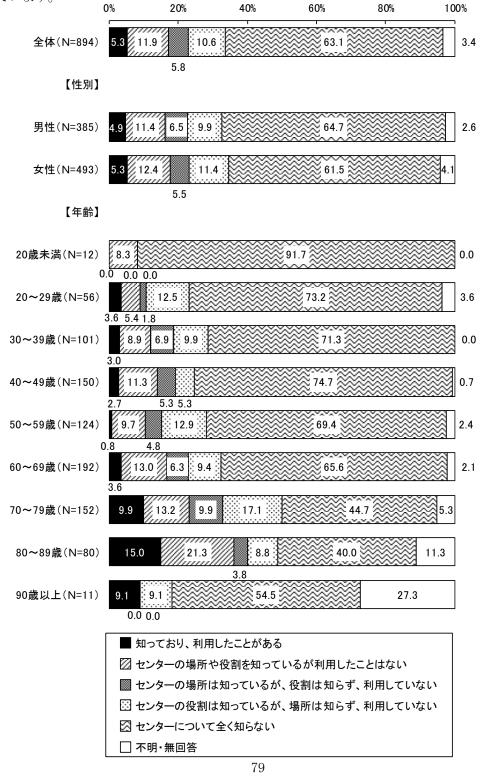


### 問 31 あなたは市民活動支援センター及びボランティアセンター(以下、センター)について ご存知ですか。最も近いものに〇をつけてください。(単数回答)

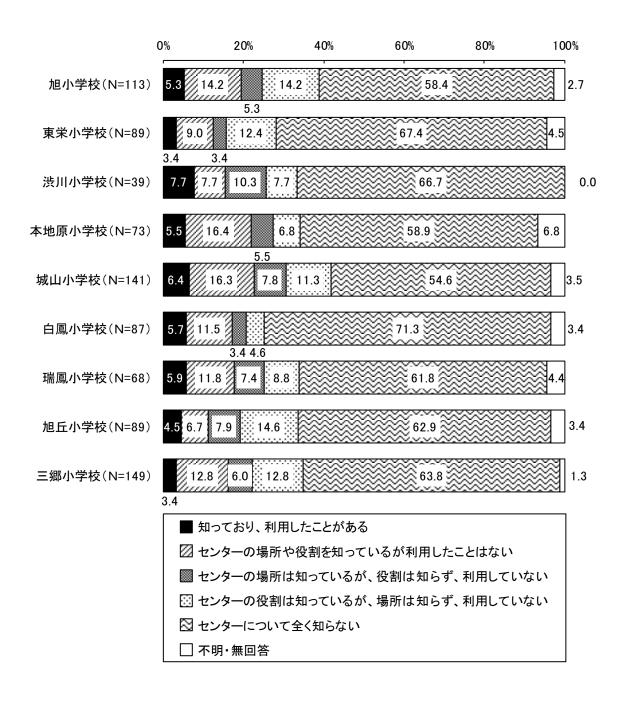
「センターについて全く知らない」が 63.1%で最も高くなっています。次いで「センターの場所や 役割を知っているが利用したことはない」が 11.9%、「センターの役割は知っているが、場所は知ら ず、利用していない」が 10.6%となっています。

性別でみても大きな差はありません。

年齢別でみると、89歳以下では年齢が上がるにつれて「センターについて全く知らない」が低くなる傾向があります。また、60歳以上では「知っており、利用したことがある」が他の年齢と比べて高くなっています。



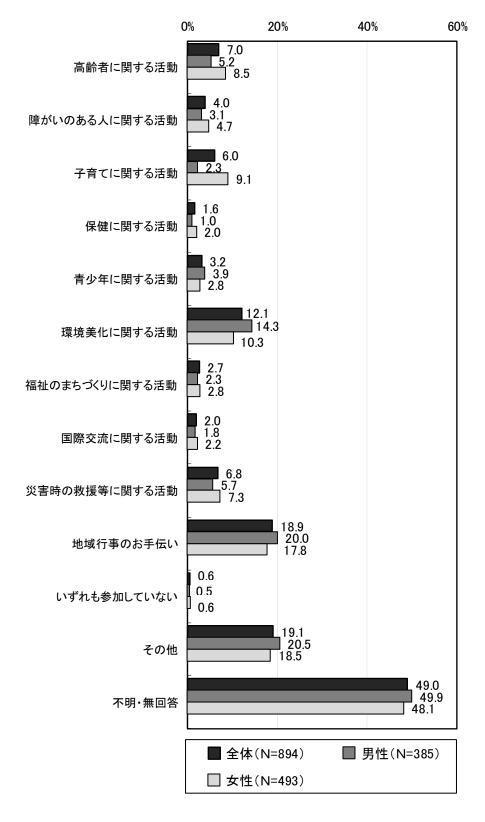
小学校区別でみると、すべての小学校区で「センターについて全く知らない」が高くなっています。 特に、白鳳小学校区では7割を超え高くなっています。



# 問 32① あなたは、今までに以下のようなNPO活動やボランティア活動に参加したことがありますか。(複数回答)

「地域行事のお手伝い」が 18.9%で最も高くなっています。次いで「環境美化に関する活動」が 12.1%、「高齢者に関する活動」が 7.0%となっています。

性別でみると、男女ともに「地域行事のお手伝い」が最も高くなっています。また、女性では男性 に比べて「子育てに関する活動」が高くなっています。

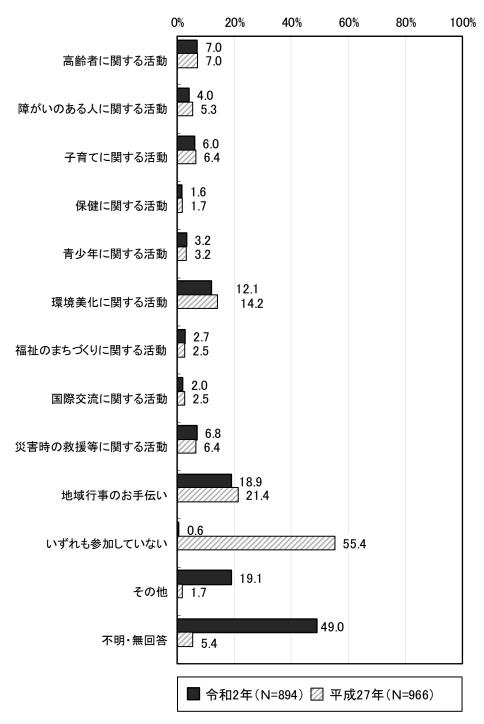


年齢別でみると、50歳以下では「その他」、60~79歳では「地域行事のお手伝い」、70~89歳では 「高齢者に関する活動」が他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、旭、白鳳、三郷小学校区では「その他」、その他の小学校区では「地域行事の お手伝い」が高くなっています。

	(%)	高齢者に関する活動	障がいのある人に関する活動	子育てに関する活動	保健に関する活動	青少年に関する活動	環境美化に関する活動	福祉のまちづくりに関する活動	国際交流に関する活動	災害時の救援等に関する活動	地域行事のお手伝い	いずれも参加していない	その他	不明・無回答
No.	カテゴリ													
【年的	令】													
1	20歳未満(N=12)	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	33.3
2	20~29歳(N=56)	8.9	5.4	1.8	0.0	1.8	0.0	7.1	0.0	1.8	5.4	0.0	35.7	46.4
3	30~39歳(N=101)	2.0	5.9	8.9	0.0	4.0	10.9	1.0	6.9	5.0	10.9	1.0	33.7	34.7
4	40~49歳(N=150)	2.7	2.0	10.0	1.3	3.3	11.3	1.3	2.0	1.3	16.0	0.0	28.7	42.0
5	50~59歳(N=124)	1.6	4.0	6.5	8.0	3.2	13.7	0.0	1.6	8.1	21.8	0.8	22.6	44.4
6	60~69歳(N=192)	5.7	3.6	7.3	2.1	4.7	12.5	2.1	1.6	10.9	24.0	0.5	10.4	57.8
7	70~79歳(N=152)	16.4	5.3	3.3	2.6	3.9	17.8	5.9	2.0	9.2	28.3	1.3	9.2	48.7
8	80~89歳(N=80)	16.3	1.3	2.5	3.8	0.0	11.3	2.5	0.0	6.3	12.5	0.0	7.5	62.5
9	90歳以上(N=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	81.8
【地区	₹]													
1	旭小学校(N=113)	8.8	6.2	7.1	1.8	3.5	10.6	2.7	0.9	7.1	17.7	1.8	21.2	46.0
2	東栄小学校(N=89)	6.7	5.6	6.7	0.0	2.2	10.1	3.4	0.0	4.5	20.2	0.0	11.2	56.2
3	渋川小学校(N=39)	5.1	2.6	5.1	0.0	5.1	17.9	0.0	2.6	7.7	28.2	0.0	20.5	41.0
4	本地原小学校(N=73)	2.7	1.4	4.1	1.4	2.7	15.1	2.7	1.4	9.6	19.2	0.0	13.7	53.4
5	城山小学校(N=141)	7.8	4.3	7.8	1.4	4.3	11.3	5.7	3.5	5.7	18.4	0.7	16.3	52.5
6	白鳳小学校(N=87)	9.2	4.6	6.9	1.1	3.4	12.6	1.1	3.4	5.7	19.5	0.0	26.4	41.4
7	瑞鳳小学校(N=68)	11.8	2.9	5.9	0.0	5.9	14.7	2.9	2.9	10.3	22.1	0.0	17.6	47.1
8	旭丘小学校(N=89)	6.7	2.2	4.5	3.4	1.1	13.5	2.2	1.1	5.6	20.2	0.0	18.0	50.6
9	三郷小学校(N=149)	6.0	3.4	6.7	3.4	3.4	12.1	2.0	2.0	6.7	17.4	1.3	24.8	43.0

経年で比較すると、「いずれも参加していない」が減少していますが、「不明・無回答」が増加しています。これは参加していない人について、平成27年は「いずれも参加していない」と回答した人が多く、令和2年は「不明・無回答」と回答した人が多かったためと考えられます。

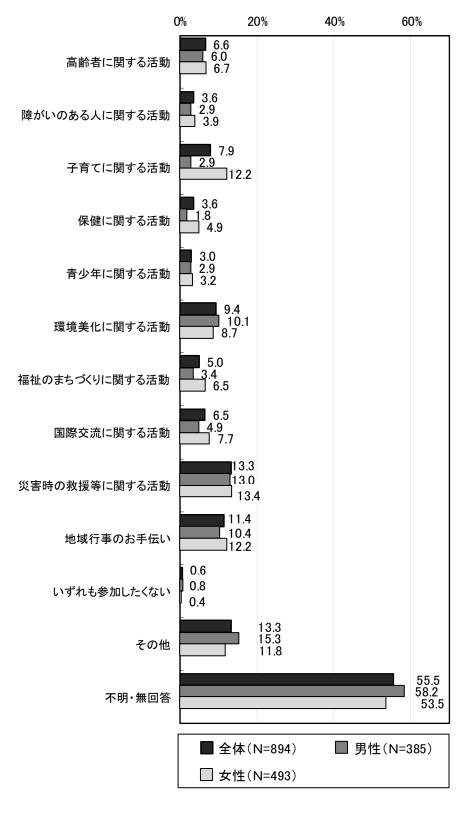


※平成27年では「いずれも参加していない」は「参加したことはない」だった。

# 問32② また、今後以下のようなNPO活動やボランティア活動に参加したいですか。(現在活動しているものも含む)(複数回答)

「災害時の救援等に関する活動」が13.3%で最も高くなっています。次いで「地域行事のお手伝い」が11.4%、「環境美化に関する活動」が9.4%となっています。

性別でみると、男女ともに「災害時の救援等に関する活動」が最も高くなっています。また、女性 では男性に比べて「子育てに関する活動」が高くなっています。



年齢別でみると、39歳以下では「子育てに関する活動」が他の年齢と比べて高くなっています。 小学校区別でみると、東栄、本地原小学校区では「災害時の救援等に関する活動」、旭丘小学校区で は「環境美化に関する活動」が他の小学校区と比べて高くなっています。

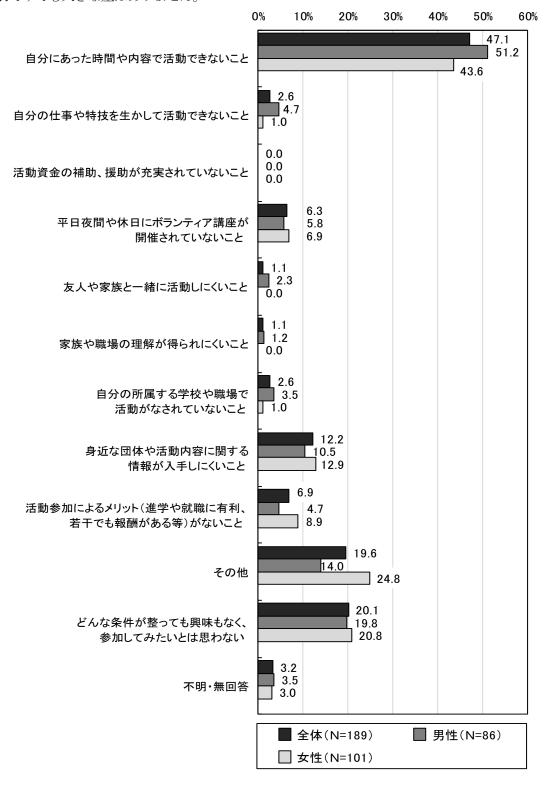
	(%)	高齢者に関する活動	障がいのある人に関する活動	子育てに関する活動	保健に関する活動	青少年に関する活動	環境美化に関する活動	福祉のまちづくりに関する活動	国際交流に関する活動	災害時の救援等に関する活動	地域行事のお手伝い	いずれも参加したくない	その他	不明・無回答
	カテゴリ													
【年售														
1	20歳未満(N=12)	0.0	8.3	25.0	0.0	0.0	16.7	8.3	16.7	25.0	16.7	0.0	16.7	33.3
2	20~29歳(N=56)	3.6	5.4	21.4	7.1	7.1	10.7	5.4	14.3	12.5	12.5	0.0	16.1	44.6
3	30~39歳(N=101)	4.0	2.0	19.8	3.0	4.0	5.9	2.0	8.9	16.8	6.9	0.0	21.8	47.5
4	40~49歳(N=150)	7.3	4.7	10.7	4.7	4.0	12.7	4.0	12.7	16.7	16.0	1.3	20.7	38.0
5	50~59歳(N=124)	4.0	8.0	4.0	4.8	3.2	11.3	3.2	3.2	14.5	12.9	1.6	16.9	50.0
6	60~69歳(N=192)	7.8	5.7	6.3	2.1	3.6	7.8	7.3	5.2	15.6	10.9	0.0	8.3	61.5
7	70~79歳(N=152)	7.2	2.6	1.3	2.6	0.0	8.6	7.2	2.0	6.6	11.8	0.7	7.2	67.8
8	80~89歳(N=80)	8.8	1.3	1.3	3.8	2.5	7.5	5.0	3.8	6.3	6.3	0.0	7.5	73.8
9	90歳以上(N=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
【地區	<u>×</u> ]													
1	旭小学校(N=113)	9.7	4.4	7.1	4.4	3.5	7.1	7.1	6.2	10.6	14.2	1.8	12.4	56.6
2	東栄小学校(N=89)	3.4	2.2	10.1	6.7	4.5	9.0	5.6	9.0	20.2	9.0	0.0	6.7	60.7
3	渋川小学校(N=39)	7.7	5.1	0.0	5.1	5.1	12.8	5.1	10.3	7.7	10.3	0.0	17.9	51.3
4	本地原小学校(N=73)	6.8	6.8	8.2	5.5	4.1	6.8	4.1	9.6	17.8	6.8	0.0	17.8	50.7
5	城山小学校(N=141)	7.1	2.8	7.1	3.5	2.1	8.5	6.4	4.3	12.1	12.1	0.0	11.3	58.2
6	白鳳小学校(N=87)	5.7	1.1	9.2	0.0	3.4	6.9	5.7	2.3	12.6	11.5	0.0	14.9	52.9
7	瑞鳳小学校(N=68)	2.9	5.9	5.9	1.5	0.0	7.4	2.9	7.4	10.3	11.8	0.0	11.8	60.3
8	旭丘小学校(N=89)	6.7	2.2	9.0	1.1	3.4	18.0	5.6	4.5	12.4	12.4	1.1	14.6	49.4
9	三郷小学校(N=149)	6.0	2.7	10.7	4.0	2.0	10.1	2.7	9.4	14.8	12.8	1.3	14.1	54.4

<問32の①、②で「いずれも参加していない/いずれも参加したくない」のいずれかを選ばれた方にお聞きします。>

#### 問32-1 参加しない主な理由は何ですか。(複数回答)

「自分にあった時間や内容で活動できないこと」が 47.1%で最も高くなっています。次いで「どんな条件が整っても興味もなく、参加してみたいとは思わない」が 20.1%、「身近な団体や活動内容に関する情報が入手しにくいこと」が 12.2%となっています。

性別でみても大きな差はありません。



年齢別でみると、20歳~69歳では「自分にあった時間や内容で活動できないこと」が他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「自分にあった時間や内容で活動できないこと」が高くなっています。また、瑞鳳小学校区では「どんな条件が整っても興味もなく、参加してみたいとは思わない」が他の小学校区に比べて高くなっています。

No.	(%) カ <del>テ</del> ゴリ	内容で活動できないこと自分にあった時間や	活動できないこと自分の仕事や特技を活かして	充実されていないこと活動資金の補助、援助が	が開催されていないことが開催されていないこと	活動しにくいこと友人や家族と一緒に	得られにくいこと家族や職場の理解が	活動がなされていないこと自分の所属する学校や職場で	情報が入手しにくいこと身近な団体や活動内容に関する	等)がないこと就職に有利、若干でも報酬がある就職に有利、若干でも報酬がある	その他	参加してみたいとは思わないどんな条件が整っても興味もなく、	不明・無回答
【年歯	<b>†</b> ]												
1	20歳未満(N=6)	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0
2	20~29歳(N=21)	33.3	0.0	0.0	9.5	4.8	0.0	9.5	19.0	9.5	23.8	14.3	0.0
3	30~39歳(N=34)	58.8	2.9	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	14.7	14.7	8.8	23.5	2.9
4	40~49歳(N=47)	55.3	2.1	0.0	10.6	2.1	4.3	4.3	8.5	2.1	21.3	14.9	2.1
5	50~59歳(N=34)	47.1	5.9	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	14.7	2.9	17.6	20.6	2.9
6	60~69歳(N=24)	54.2	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	12.5	4.2	16.7	25.0	0.0
7	70~79歳(N=15)	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	13.3
8	80~89歳(N=7)	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0	14.3
【地区	<u> </u>												
1	旭小学校(N=25)	28.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	4.0	16.0	0.0	32.0	24.0	4.0
2	東栄小学校(N=11)	36.4	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	36.4	18.2	0.0
3	渋川小学校(N=9)	55.6	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	0.0
4	本地原小学校(N=16)	37.5	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3	6.3	12.5	6.3	6.3	18.8	12.5
5	城山小学校(N=25)	64.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	8.0	8.0	12.0	20.0	0.0
6	白鳳小学校(N=24)	62.5	12.5	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	4.2	4.2
7	瑞鳳小学校(N=13)	38.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	15.4	38.5	0.0
8	旭丘小学校(N=18)	66.7	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	11.1	16.7	5.6	11.1	11.1	0.0
9	三郷小学校(N=39)	43.6	0.0	0.0	12.8	0.0	0.0	0.0	23.1	10.3	20.5	15.4	5.1

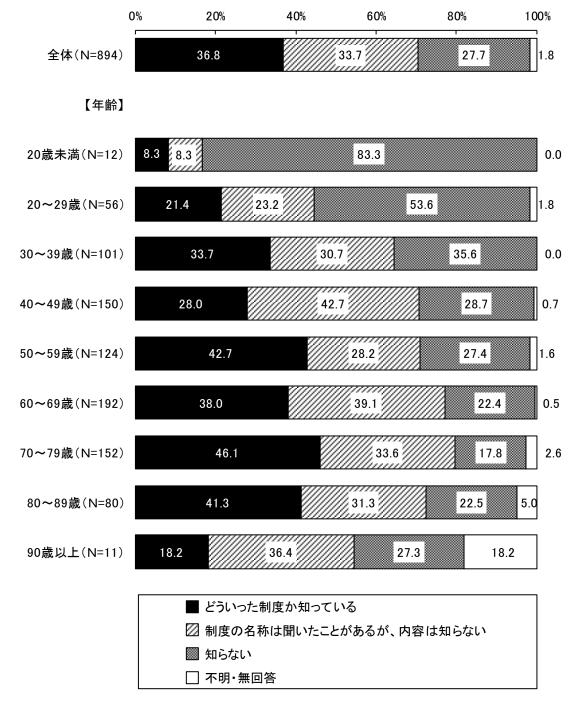
※90歳以上は回答者が0人

## 6 成年後見制度について

# 問 33 判断能力が不十分な高齢者や障がい者の権利を保護する「成年後見制度」についておたずねします。あなたは、成年後見制度を知っていますか。(単数回答)

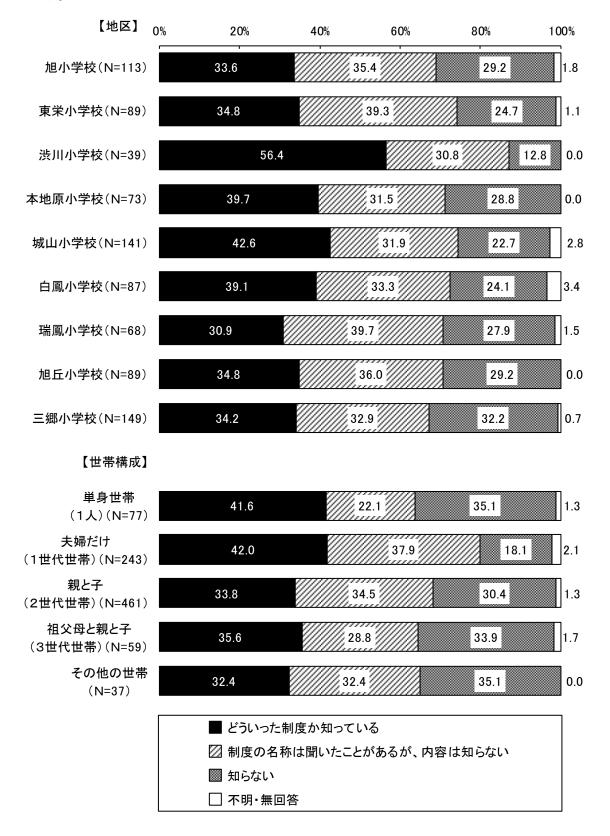
「どういった制度か知っている」が36.8%、「制度の名称は聞いたことがあるが、内容は知らない」が33.7%、「知らない」が27.7%、となっています。

年齢別でみると、39歳以下では「知らない」が、40歳~49歳、60歳~69歳、90歳以上では「制度の名称は聞いたことがあるが、内容は知らない」が、50歳~59歳、70歳~89歳では「どういった制度か知っている」が高くなっています。



小学校区別でみると、渋川小学校区では「どういった制度か知っている」が他の小学校区と比べて 高くなっています。

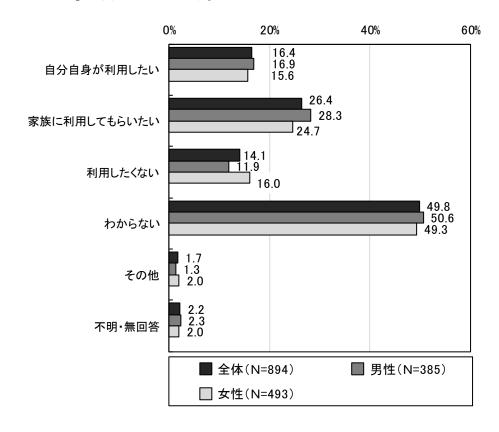
世帯構成別でみると、夫婦だけ(1世代世帯)では「知らない」が他の世帯構成と比べて低くなっています。



## 問34 あなた自身や親族が認知症等により判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」 を利用したいと思いますか。(複数回答)

「わからない」が49.8%で最も高くなっています。次いで「家族に利用してもらいたい」が26.4%、「自分自身が利用したい」が16.4%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて「家族に利用してもらいたい」「わからない」が、女性では男性に比べて「利用したくない」が高くなっています。



年齢別でみると、70~79歳では「利用したくない」、80~89歳では「家族に利用してもらいたい」 が他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「わからない」が最も高くなっています。世帯構成別でみると、すべての世帯構成で「わからない」が最も高くなっています。

No.	(%) カテゴリ	自分自身が利用したい	家族に利用してもらいたい	利用したくない	わからない	その他	不明・無回答
【年幽							
1	20歳未満(N=12)	0.0	25.0	16.7	58.3	0.0	0.0
2	20~29歳(N=56)	23.2	26.8	7.1	55.4	0.0	1.8
3	30~39歳(N=101)	17.8	26.7	11.9	57.4	2.0	0.0
4	40~49歳(N=150)	15.3	28.0	8.0	56.0	1.3	0.0
5	50~59歳(N=124)	20.2	23.4	13.7	51.6	0.0	0.8
6	60~69歳(N=192)	15.1	24.5	16.7	52.1	1.6	1.0
7	70~79歳(N=152)	14.5	21.7	22.4	42.8	1.3	5.3
8	80~89歳(N=80)	13.8	37.5	15.0	32.5	6.3	5.0
9	90歳以上(N=11)	9.1	27.3	0.0	45.5	9.1	27.3
【地区	<u> </u>						
1	旭小学校(N=113)	18.6	26.5	11.5	52.2	1.8	1.8
2	東栄小学校(N=89)	20.2	23.6	11.2	52.8	0.0	2.2
3	渋川小学校(N=39)	15.4	23.1	20.5	48.7	5.1	0.0
4	本地原小学校(N=73)	12.3	32.9	16.4	43.8	1.4	1.4
5	城山小学校(N=141)	11.3	24.1	14.2	53.2	2.1	2.8
6	白鳳小学校(N=87)	20.7	29.9	12.6	44.8	2.3	2.3
7	瑞鳳小学校(N=68)	11.8	25.0	17.6	47.1	0.0	2.9
8	旭丘小学校(N=89)	12.4	31.5	10.1	53.9	1.1	1.1
9	三郷小学校(N=149)	19.5	24.8	18.1	46.3	2.7	2.0
【世青	<b>持構成</b> 】						
1	単身世帯(1人)(N=77)	16.9	16.9	19.5	45.5	1.3	3.9
2	夫婦だけ(1世代世帯)(N=243)	17.7	29.2	19.8	43.6	2.5	1.2
3	親と子(2世代世帯)(N=461)	15.2	26.0	11.1	54.2	1.3	2.2
4	祖父母と親と子(3世代世帯)(N=59)	13.6	25.4	10.2	54.2	0.0	3.4
5	その他の世帯(N=37)	21.6	27.0	13.5	45.9	5.4	0.0

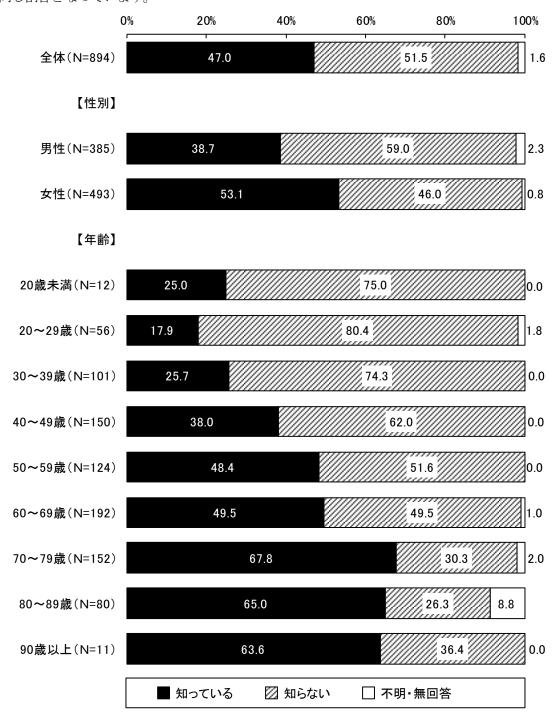
# 7 社会福祉協議会について

#### 問35 あなたは社会福祉法人尾張旭市社会福祉協議会をご存知ですか。(単数回答)

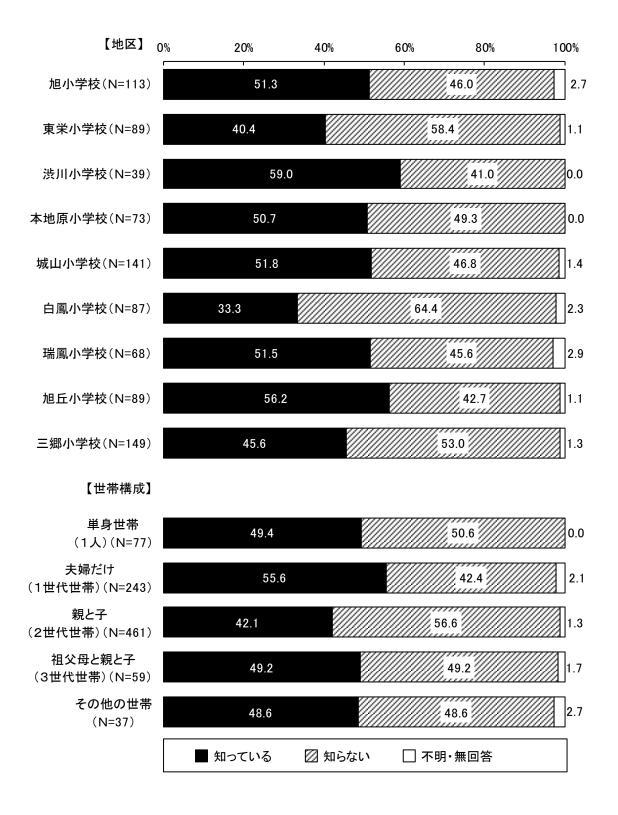
「知っている」が47.0%、「知らない」が51.5%となっています。

性別でみると、女性では男性に比べて「知っている」が高くなっています。

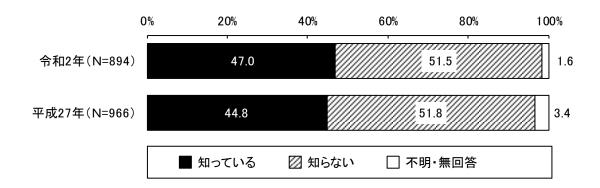
年齢別でみると、59歳以下では「知らない」が、70歳以上では「知っている」が高く、60 $\sim$ 69歳では同じ割合となっています。



小学校区別でみると、東栄、白鳳、三郷小学校区では「知らない」が高くなっています。 世帯構成別でみると、夫婦だけ(1世代世帯)で「知っている」が他の世帯構成と比べて高くなっています。



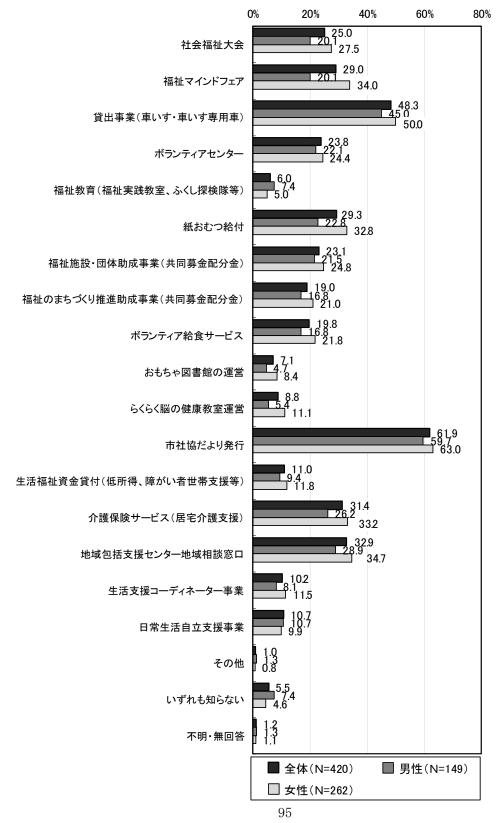
経年で比較すると、「知っている」が増加しています。



# 問 35-1 尾張旭市社会福祉協議会(市社協)が行っている主な事業について、知っているものにOをつけてください。(複数回答)

「市社協だより発行」が 61.9%で最も高くなっています。次いで「貸出事業(車いす・車いす専用車)」が 48.3%、「地域包括支援センター地域相談窓口」が 32.9%となっています。

性別でみると、男女ともに「市社協だより発行」が最も高くなっています。女性では男性に比べて「福祉マインドフェア」「紙おむつ給付」が高くなっています。



年齢別でみると、20歳~29歳で「介護保険サービス(居宅介護支援)」80~89歳で「貸出事業(車いす・車いす専用車)」、その他の年齢で「市社協だより発行」が高くなっています。

小学校区別でみると、東栄、渋川、白鳳小学校区では「貸出事業(車いす・車いす専用車)」、その 他の小学校区で「市社協だより発行」が高くなっています。

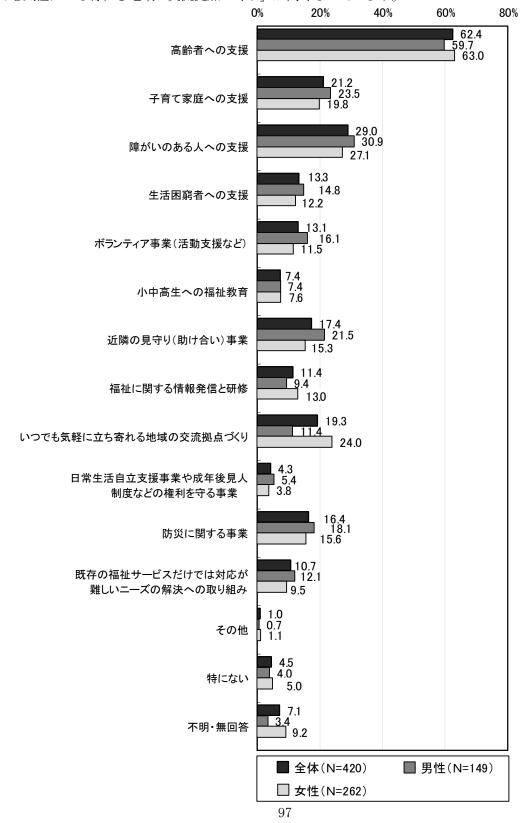
	(%)	社会福祉大会	福祉マインドフェア	専用車)	ボランティアセンター	ふくし探検隊等)福祉教育(福祉実践教室、	紙おむつ給付	(共同募金配分金)福祉施設・団体助成事業	事業(共同募金配分金)福祉のまちづくり推進助成	ボランティア給食サービス	おもちゃ図書館の運営
	カテゴリ			9					14%	^_	
【年歯			00.0	00.0	00.0			0.0	0.0	0.0	0.0
2	20歳未満(N=3)	0.0 10.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0 10.0	0.0
3	20~29歳(N=10) 30~39歳(N=26)	23.1	20.0	20.0 38.5	10.0 15.4	11.5	10.0 23.1	10.0 11.5	11.5	15.4	19.2
	30~39歳(N-26) 40~49歳(N=57)			36.8	15.4		17.5				
	40~49歳(N-57) 50~59歳(N=60)	28.1	22.8 45.0	33.3	16.7	10.5 3.3	17.5	19.3	22.8	15.8 6.7	5.3 5.0
	60~69歳(N=95)	21.1	31.6	54.7	26.3	4.2	42.1	28.4	23.2	18.9	10.5
	70~79歳(N=103)	32.0	30.1	56.3	35.0	6.8	31.1	29.1	24.3	29.1	7.8
_	80~89歳(N=103)	23.1	15.4	63.5	19.2	3.8	40.4	21.2	7.7	26.9	0.0
	90歳以上(N=7)	28.6	28.6	14.3	14.3	0.0	40.4	28.6	14.3	28.6	0.0
【地区		20.0	20.0	14.3	14.3	0.0	42.9	20.0	14.3	20.0	0.0
	业 旭小学校(N=58)	29.3	31.0	43.1	29.3	5.2	24.1	25.9	24.1	25.9	6.9
2	東栄小学校(N=36)	33.3	22.2	52.8	27.8	5.6	16.7	36.1	22.2	16.7	2.8
3	渋川小学校(N=23)	17.4	30.4	60.9	17.4	8.7	47.8	21.7	34.8	13.0	8.7
4	本地原小学校(N=37)	29.7	27.0	56.8	24.3	13.5	37.8	16.2	16.2	13.5	10.8
5	城山小学校(N=73)	19.2	28.8	45.2	27.4	6.8	31.5	30.1	24.7	19.2	5.5
6	白鳳小学校(N=29)	27.6	34.5	69.0	31.0	10.3	34.5	17.2	13.8	20.7	6.9
7	瑞鳳小学校(N=35)	22.9	37.1	42.9	11.4	2.9	20.0	14.3	8.6	17.1	8.6
8	旭丘小学校(N=50)	16.0	32.0	54.0	20.0	2.0	32.0	28.0	20.0	32.0	10.0
9	三郷小学校(N=68)	29.4	23.5	35.3	20.6	2.9	29.4	17.6	13.2	14.7	5.9
<u>※</u> ク	ロス表は2段目に続	いていま									
			+	/8 4	=# A	+⊓ tik	<b>+</b> +		7		<b>-</b>

	(%)	らくらく脳の健康教室運営	市社協だより発行	得、障がい者世帯支援等生活福祉資金貸付(低所	護支援)	相談窓口 地域包括支援センター 地1	事業 生活支援コーディネータ-	日常生活自立支援事業	その他	いずれも知らない	不明・無回答
No.	カテゴリ	宮		$\sim$	介	域	ı				
【年的	令】		,								
1	20歳未満(N=3)	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
2	20~29歳(N=10)	10.0	10.0	10.0	40.0	30.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0
3	30~39歳(N=26)	3.8	57.7	15.4	19.2	26.9	11.5	23.1	3.8	15.4	0.0
4	40~49歳(N=57)	1.8	59.6	7.0	21.1	22.8	10.5	8.8	0.0	3.5	0.0
5	50~59歳(N=60)	5.0	60.0	8.3	21.7	31.7	3.3	6.7	1.7	6.7	1.7
6	60~69歳(N=95)	10.5	71.6	11.6	37.9	36.8	13.7	11.6	1.1	3.2	1.1
7	70~79歳(N=103)	14.6	68.0	15.5	35.0	34.0	11.7	11.7	1.0	4.9	2.9
8	80~89歳(N=52)	11.5	55.8	3.8	36.5	38.5	5.8	3.8	0.0	3.8	0.0
9	90歳以上(N=7)	0.0	28.6	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
【地区	₹]										
1	旭小学校(N=58)	13.8	75.9	10.3	31.0	41.4	12.1	6.9	0.0	6.9	3.4
2	東栄小学校(N=36)	5.6	52.8	11.1	25.0	33.3	16.7	11.1	0.0	5.6	0.0
3	渋川小学校(N=23)	4.3	56.5	8.7	30.4	26.1	8.7	13.0	0.0	4.3	4.3
4	本地原小学校(N=37)	8.1	59.5	8.1	40.5	35.1	5.4	2.7	5.4	10.8	0.0
5	城山小学校(N=73)	9.6	63.0	12.3	26.0	26.0	6.8	5.5	0.0	4.1	2.7
6	白鳳小学校(N=29)	6.9	55.2	17.2	51.7	34.5	10.3	24.1	6.9	3.4	0.0
7	瑞鳳小学校(N=35)	5.7	57.1	14.3	17.1	20.0	2.9	8.6	0.0	2.9	0.0
8	旭丘小学校(N=50)	16.0	72.0	10.0	36.0	38.0	12.0	12.0	0.0	2.0	0.0
9	三郷小学校(N=68)	4.4	58.8	7.4	29.4	35.3	14.7	14.7	0.0	4.4	0.0

### 問 35-2 あなたは、今後、尾張旭市社会福祉協議会にどのような分野での役割を期待します か。(複数回答)

「高齢者への支援」が62.4%で最も高くなっています。次いで「障がいのある人への支援」が29.0%、「子育て家庭への支援」が21.2%となっています。

性別でみると、男女ともに「高齢者への支援」が最も高くなっています。女性では男性に比べて「いっても気軽に立ち寄れる地域の交流拠点づくり」が高くなっています。



年齢別でみると、すべての年齢で「高齢者への支援」が高くなっています。また、20~29歳では「生活困窮者への支援」、30~39歳では「子育て家庭への支援」が他の年齢と比べて高くなっています。 小学校区別でみると、すべての小学校区で「高齢者への支援」が高くなっています。

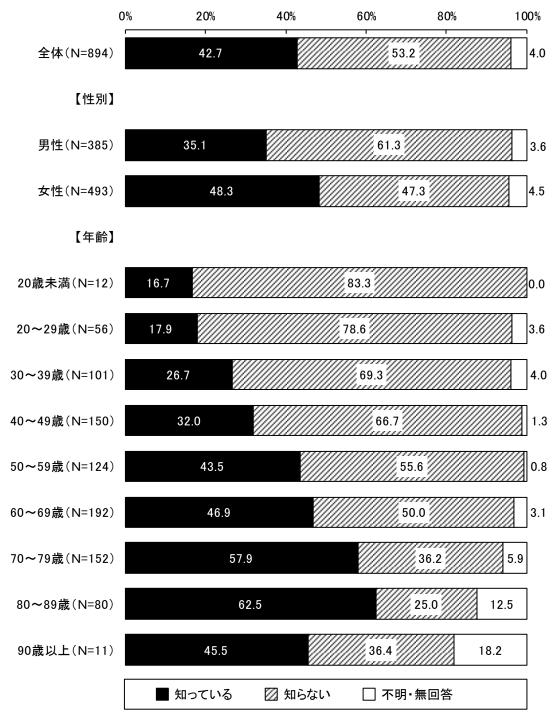
	(%)	高齢者への支援	子育て家庭への支援	障がいのある人への支援	生活困窮者への支援	(活動支援など )ボランティア事業	小中高生への福祉教育	近隣の見守り(助け合い)事業	福祉に関する情報発信と研修	流拠点づくりいつでも気軽に立ち寄れる地域の	制度などの権利を守る事業日常生活自立支援事業や成年後見	防災に関する事業	取り組み難しいニーズの解決への既存の福祉サービスだけでは対応	その他	特にない	不明・無回答
No. 【年歯	カテゴリ									交	人		が			
1	20歳未満(N=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0
2	20 ~ 29歳(N=10)	70.0	20.0	30.0	40.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	20.0	0.0	20.0	0.0
3	30~39歳(N=16)	46.2	42.3	30.8	15.4	7.7	15.4	11.5	3.8	3.8	0.0	30.8	7.7	3.8	11.5	3.8
4	40~49歳(N=57)	61.4	28.1	35.1	15.8	10.5	17.5	22.8	3.5	12.3	5.3	14.0	8.8	3.5	5.3	5.3
	50~59歳(N=60)	65.0	20.0	26.7	11.7	20.0	8.3	16.7	15.0	21.7	0.0	23.3	8.3	0.0	0.0	0.0
	60~69歳(N=95)	61.1	23.2	28.4	10.5	15.8	5.3	12.6	13.7	21.7	5.3	16.8	20.0	0.0	6.3	4.2
7	70~79歳(N=103)	63.1	18.4	31.1	15.5	12.6	4.9	19.4	14.6	23.3	6.8	15.5	4.9	0.0	2.9	10.7
-	80~89歳(N=52)	71.2	9.6	21.2	11.5	9.6	1.9	21.2	13.5	21.2	1.9	7.7	5.8	1.9	3.8	15.4
	90歳以上(N=7)	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6
【地区																
1	旭小学校(N=58)	69.0	20.7	29.3	6.9	19.0	6.9	19.0	17.2	22.4	6.9	24.1	6.9	0.0	0.0	3.4
2	東栄小学校(N=36)	66.7	27.8	33.3	13.9	13.9	11.1	16.7	8.3	16.7	5.6	11.1	11.1	0.0	2.8	8.3
3	渋川小学校(N=23)	73.9	26.1	34.8	21.7	8.7	13.0	17.4	13.0	13.0	4.3	26.1	4.3	0.0	8.7	4.3
4	本地原小学校(N=37)	64.9	18.9	37.8	10.8	5.4	0.0	16.2	8.1	10.8	0.0	16.2	10.8	0.0	10.8	13.5
5	城山小学校(N=73)	56.2	16.4	27.4	15.1	21.9	8.2	21.9	16.4	19.2	5.5	11.0	11.0	0.0	2.7	8.2
6	白鳳小学校(N=29)	62.1	17.2	20.7	20.7	13.8	10.3	10.3	3.4	24.1	6.9	20.7	13.8	3.4	0.0	10.3
7	瑞鳳小学校(N=35)	65.7	25.7	37.1	8.6	11.4	5.7	17.1	2.9	14.3	5.7	14.3	11.4	5.7	2.9	2.9
8	旭丘小学校(N=50)	66.0	16.0	22.0	14.0	10.0	6.0	12.0	18.0	18.0	4.0	14.0	8.0	0.0	4.0	8.0
9	三郷小学校(N=68)	52.9	26.5	25.0	14.7	7.4	7.4	20.6	8.8	26.5	1.5	19.1	16.2	0.0	4.4	7.4

### 問36 あなたは校区社会福祉推進協議会(校区社協)をご存知ですか。(単数回答)

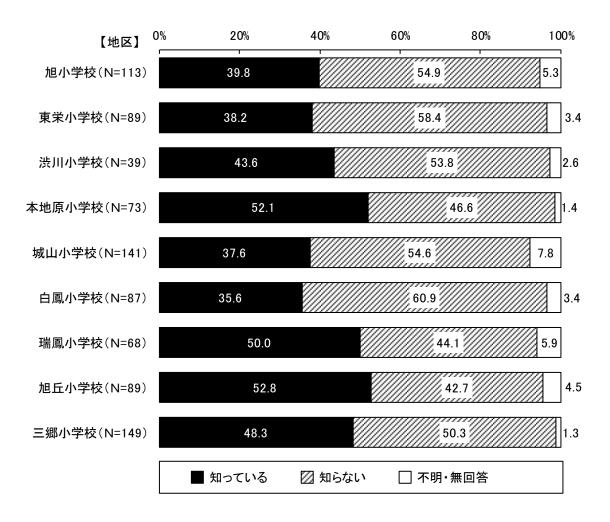
「知っている」が42.7%、「知らない」が53.2%となっています。

性別でみると、女性では男性に比べて「知っている」が高くなっています。

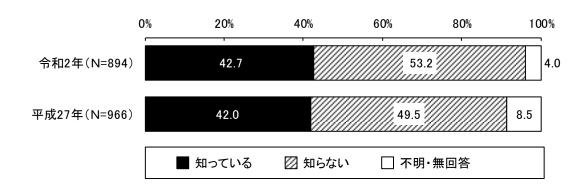
年齢別でみると、90歳以上を除いて年齢が上がるにつれて「知っている」が高くなる傾向があります。



小学校区別でみると、本地原、瑞鳳、旭丘小学校区では「知っている」が高くなっています。



経年で比較すると、「知らない」が増加しています。

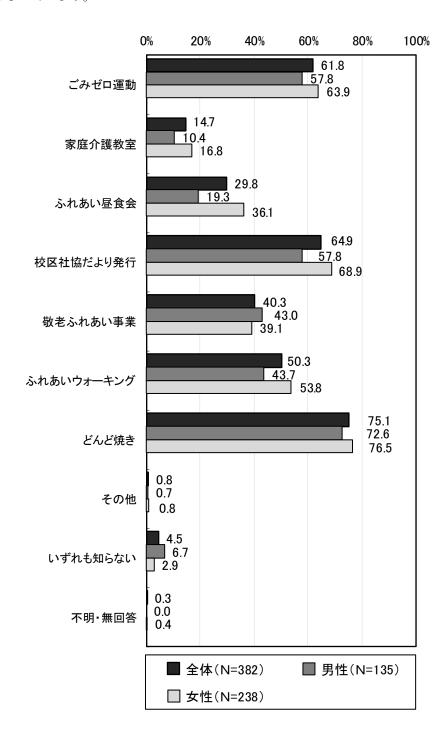


### <問36で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。>

## 問 36-1 校区社会福祉推進協議会(校区社協)が行っている主な事業について、知っている ものに〇をつけてください。(複数回答)

「どんど焼き」が 75.1%で最も高くなっています。次いで「校区社協だより発行」が 64.9%、「ごみゼロ運動」が 61.8%となっています。

性別でみると、男女ともに「どんど焼き」が高くなっています。女性では男性に比べて「ふれあい 昼食会」が高くなっています。



年齢別でみると、すべての年齢で「どんど焼き」が高くなっています。また、30~39 歳、50~59 歳、70~79 歳では「ごみゼロ運動」、40~49 歳、70~79 歳では「校区社協だより発行」が他の年齢と比べて高くなっています。

小学校区別でみると、旭小学校区では「校区社協だより発行」、その他の小学校区では「どんど焼き」 が高くなっています。

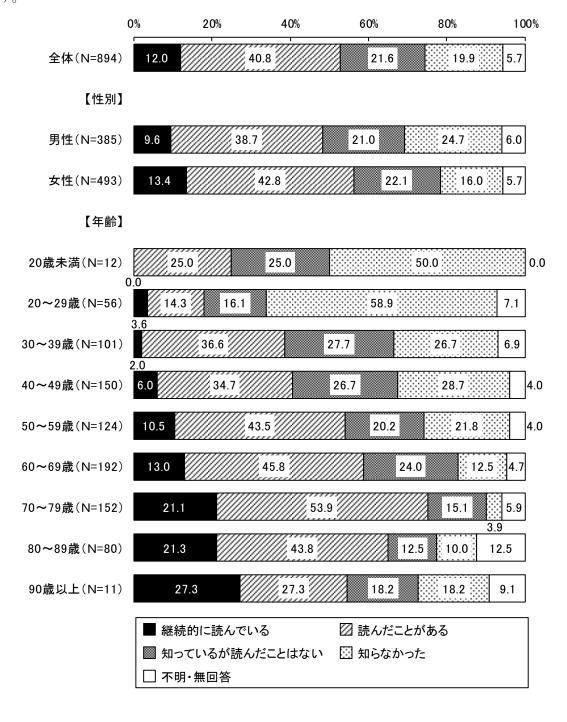
	(%)	ごみゼロ運動	家庭介護教室	ふれあい昼食会	校区社協だより発行	敬老ふれあい事業	ふれあいウォーキング	どんど焼き	その他	いずれも知らない	不明・無回答
No.	カテゴリ										
【年iii	20歳未満(N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
2	20 ~ 29歳(N=10)	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	60.0	60.0	0.0	10.0	0.0
3	30~39歳(N=10)	55.6	11.1	14.8	48.1	14.8	48.1	55.6	0.0	11.1	3.7
4	40~49歳(N=48)	43.8	8.3	29.2	70.8	33.3	47.9	66.7	4.2	6.3	0.0
5	50~59歳(N=54)	68.5	14.8	18.5	63.0	37.0	50.0	83.3	0.0	3.7	0.0
6	60~69歳(N=90)	66.7	14.4	34.4	67.8	43.3	48.9	80.0	1.1	3.3	0.0
7	70~79歳(N=88)	72.7	18.2	35.2	76.1	52.3	59.1	79.5	0.0	2.3	0.0
8	80~89歳(N=50)	58.0	16.0	38.0	60.0	48.0	40.0	70.0	0.0	6.0	0.0
9	90歳以上(N=5)	40.0	20.0	60.0	60.0	40.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0
【地區				00.0	00.0			00.0	5.15	0.0	0.0
1	旭小学校(N=45)	66.7	13.3	33.3	77.8	46.7	57.8	35.6	0.0	6.7	0.0
2	東栄小学校(N=34)	64.7	8.8	23.5	61.8	29.4	47.1	91.2	0.0	0.0	0.0
3	渋川小学校(N=17)	82.4	11.8	23.5	76.5	82.4	70.6	94.1	0.0	0.0	0.0
4	本地原小学校(N=38)	73.7	15.8	65.8	60.5	44.7	26.3	78.9	0.0	2.6	0.0
5	城山小学校(N=53)	69.8	15.1	47.2	66.0	24.5	52.8	75.5	0.0	1.9	0.0
6	白鳳小学校(N=31)	38.7	16.1	6.5	71.0	41.9	58.1	71.0	0.0	6.5	0.0
7	瑞鳳小学校(N=34)	41.2	17.6	17.6	58.8	41.2	38.2	88.2	2.9	2.9	0.0
8	旭丘小学校(N=47)	66.0	14.9	29.8	72.3	34.0	63.8	85.1	0.0	6.4	0.0
9	三郷小学校(N=72)	59.7	15.3	16.7	55.6	44.4	45.8	76.4	2.8	4.2	1.4

# 問 37 尾張旭市社会福祉協議会では、福祉についての情報提供や福祉へ理解を深めていただく ために、広報誌「社協だより」を発行しています。この広報誌をご存知ですか。(単数回答)

「読んだことがある」が 40.8%で最も高くなっています。次いで「知っているが読んだことはない」 が 21.6%、「知らなかった」が 19.9%となっています。

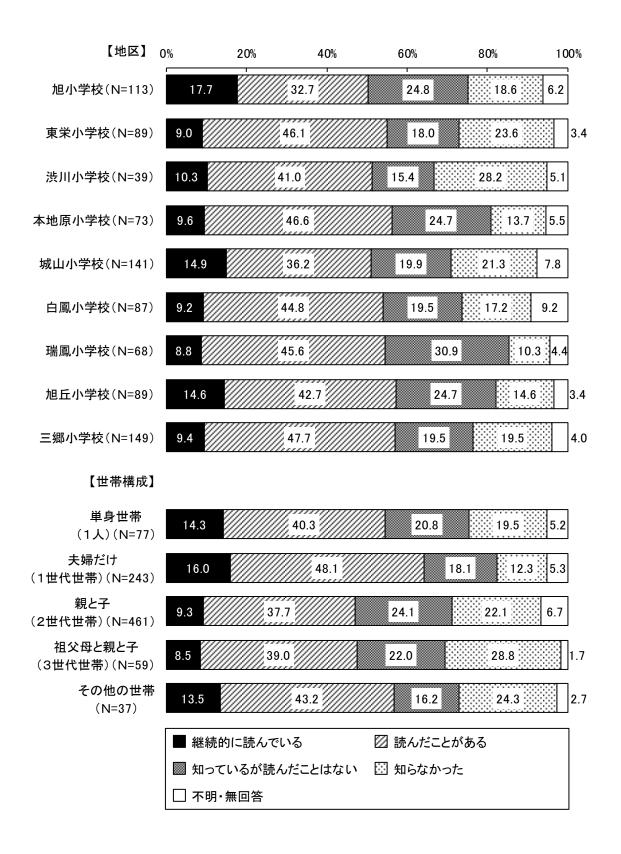
性別でみると、男女ともに「読んだことがある」が最も高くなっています。男性では女性に比べて「知らなかった」が高くなっています。

年齢別でみると、29歳以下では「知らなかった」、30歳以上では「読んだことがある」が高くなっています。また、40歳以上では年齢が上がるにつれて「継続的に読んでいる」が高くなる傾向があります。



小学校区別でみると、すべての小学校区で「読んだことがある」が高くなっています。渋川小学校 区では「知らなかった」が他の小学校区に比べて高くなっています。

世帯構成別でみると、すべての世帯で「読んだことがある」が高くなっています。



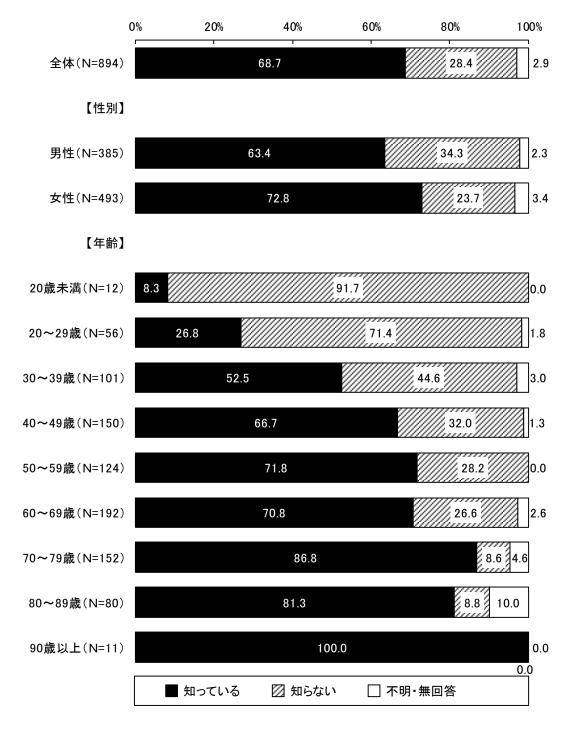
## 8 地域福祉全般について

#### 問38 あなたは民生委員・児童委員をご存知ですか。(単数回答)

「知っている」が68.7%、「知らない」が28.4%となっています。

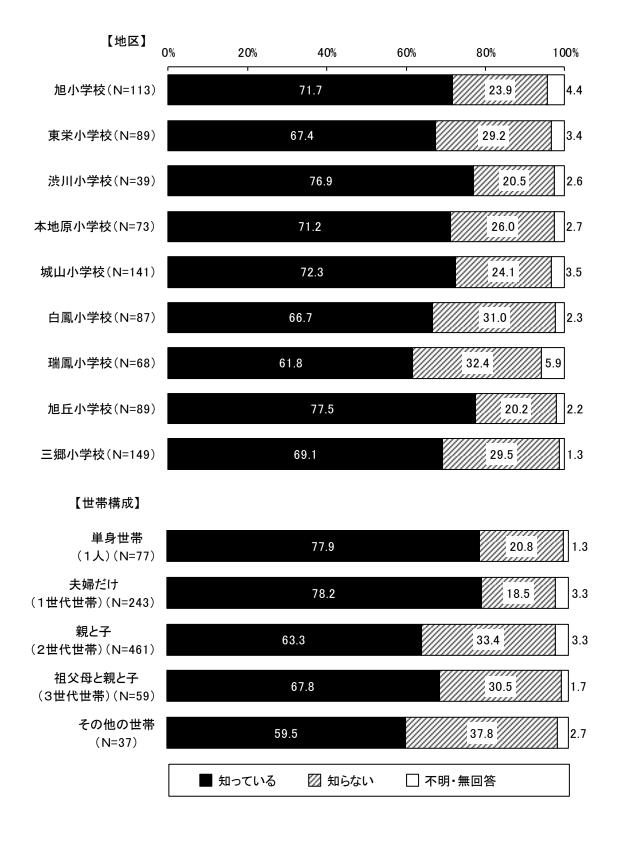
性別でみると、男女ともに「知っている」が高くなっています。女性では男性に比べて「知っている」が高くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて「知っている」が高くなる傾向があります。

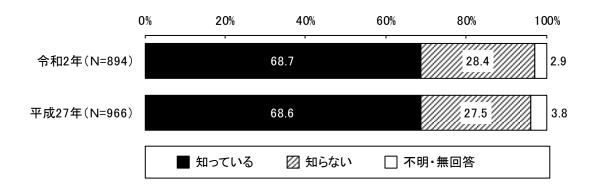


小学校区別でみると、すべての小学校区で「知っている」が高くなっています。白鳳、瑞鳳小学校 では「知らない」が3割を超え高くなっています。

世帯構成別でみると、すべての世帯で「知っている」が高くなっています。



経年で比較すると、大きな変化はありません。

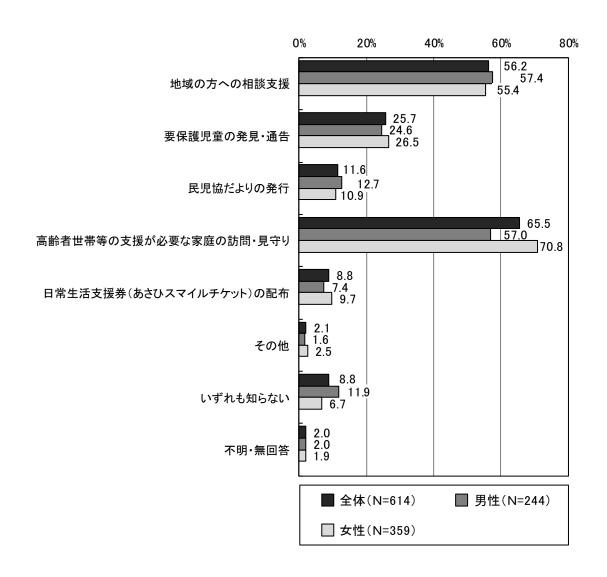


#### <問38で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。>

### 問 38-1 民生委員・児童委員が行っている主な事業について、知っているものに〇をつけて ください。(複数回答)

「高齢者世帯等の支援が必要な家庭の訪問・見守り」が 65.5%で最も高くなっています。次いで「地域の方への相談支援」が 56.2%、「要保護児童の発見・通告」が 25.7%となっています。

性別でみると、男性では女性に比べて「いずれも知らない」が、女性では男性に比べて「高齢者世帯等の支援が必要な家庭の訪問・見守り」が高くなっています。



年齢別でみると、39歳以下では「地域の方への相談支援」が、40歳以上では「高齢者世帯等の支援 が必要な家庭の訪問・見守り」が高くなっています。

小学校区別でみると、すべての小学校区で「地域の方への相談支援」「高齢者世帯等の支援が必要な 家庭の訪問・見守り」が高くなっています。

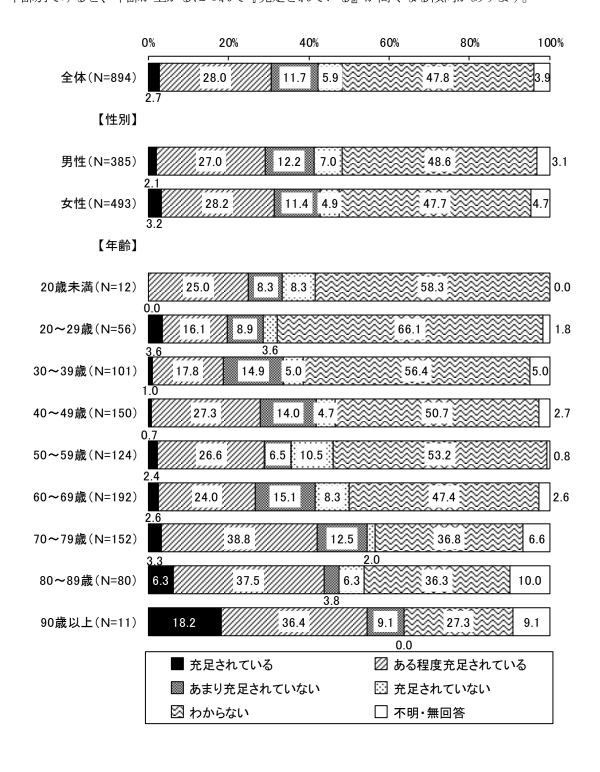
	(%)	地域の方への相談支援	要保護児童の発見・通告	民児協だよりの発行	な家庭の訪問・見守り高齢者世帯等の支援が必要	マイルチケット)の配布日常生活支援券(あさひて	その他	いずれも知らない	不明・無回答
	カテゴリ				要	ス			
【年歯	<b>†</b>							_	
1	20歳未満(N=1)	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	20~29歳(N=15)	53.3	40.0	0.0	40.0	13.3	0.0	6.7	0.0
3	30~39歳(N=53)	39.6	35.8	7.5	39.6	3.8	1.9	18.9	1.9
4	40~49歳(N=100)	54.0	30.0	6.0	58.0	6.0	1.0	10.0	3.0
5	50~59歳(N=89)	49.4	24.7	12.4	66.3	1.1	2.2	9.0	2.2
6	60~69歳(N=136)	61.8	30.1	12.5	63.2	11.0	2.2	8.8	2.2
7	70~79歳(N=132)	68.2	21.2	18.2	81.8	12.1	1.5	4.5	0.0
8	80~89歳(N=65)	52.3	10.8	10.8	73.8	13.8	4.6	7.7	3.1
9	90歳以上(N=11)	27.3	18.2	9.1	45.5	9.1	9.1	9.1	9.1
【地区	<u>Z</u> ]								
1	旭小学校(N=81)	59.3	22.2	16.0	58.0	4.9	1.2	14.8	2.5
2	東栄小学校(N=60)	63.3	31.7	11.7	66.7	10.0	0.0	8.3	1.7
3	渋川小学校(N=30)	46.7	30.0	20.0	70.0	6.7	0.0	3.3	0.0
4	本地原小学校(N=52)	65.4	28.8	11.5	71.2	7.7	7.7	5.8	1.9
5	城山小学校(N=102)	58.8	32.4	9.8	68.6	11.8	0.0	7.8	0.0
6	白鳳小学校(N=58)	50.0	25.9	6.9	69.0	3.4	3.4	6.9	1.7
7	瑞鳳小学校(N=42)	59.5	14.3	7.1	73.8	14.3	0.0	7.1	0.0
8	旭丘小学校(N=69)	55.1	21.7	14.5	55.1	7.2	2.9	13.0	2.9
9	三郷小学校(N=103)	48.5	23.3	11.7	63.1	9.7	3.9	7.8	3.9

#### 問39 今の市の福祉施策は充足されていると思いますか。(単数回答)

『充足されている』(「充足されている」と「ある程度充足されている」を合わせた割合)は30.7%、『充足されていない』(「あまり充足されていない」と「充足されていない」を合わせた割合)は17.6%、「わからない」は47.8%となっています。

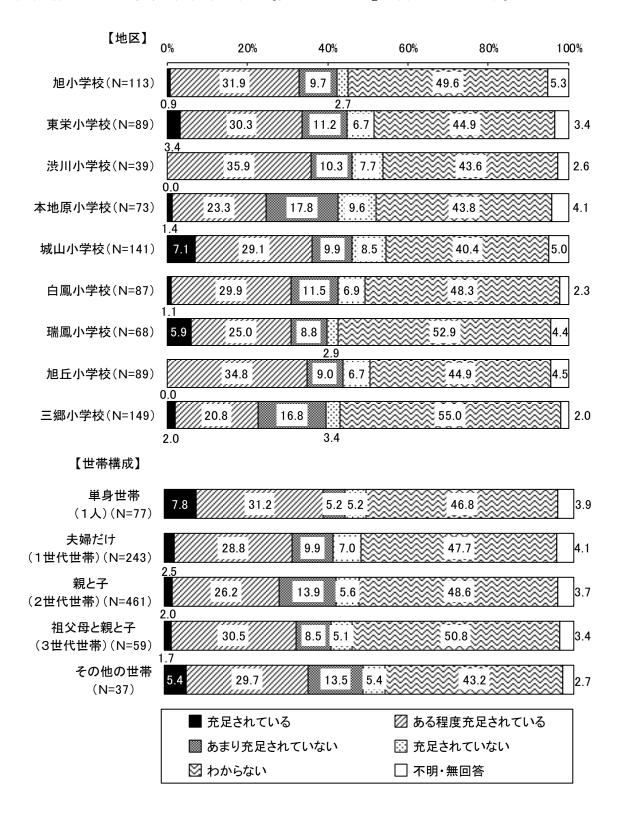
性別でみても大きな差はありません。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて『充足されている』が高くなる傾向があります。

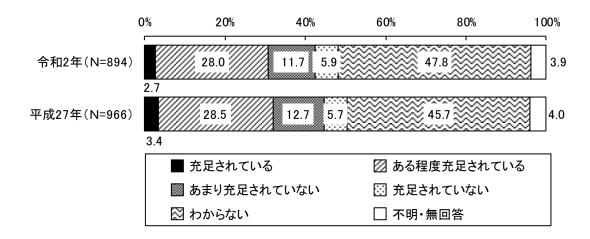


小学校区別でみると、本地原小学校区では『充足されていない』が他の小学校区と比べて高くなっています。

世帯構成別でみると、単身世帯 (1人) で『充足されている』が高くなっています。



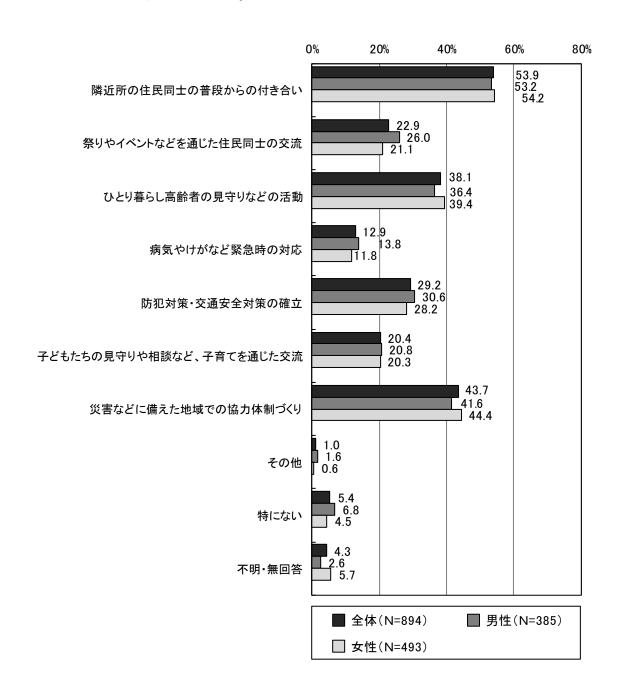
#### 経年で比較すると、大きな変化はありません。



# 問 40 地域に住む人同士が助け合い、支え合える地域づくりのために、今後地域としてどのようなことに取り組む必要があると思いますか。(複数回答)

「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」が53.9%で最も高くなっています。次いで「災害などに備えた地域での協力体制づくり」が43.7%、「ひとり暮らし高齢者の見守りなどの活動」が38.1%となっています。

性別でみても大きな差はありません。



年齢別でみると、30~39歳では「子どもたちの見守りや相談など、子育てを通じた交流」が他の年齢と比べて高くなっています。

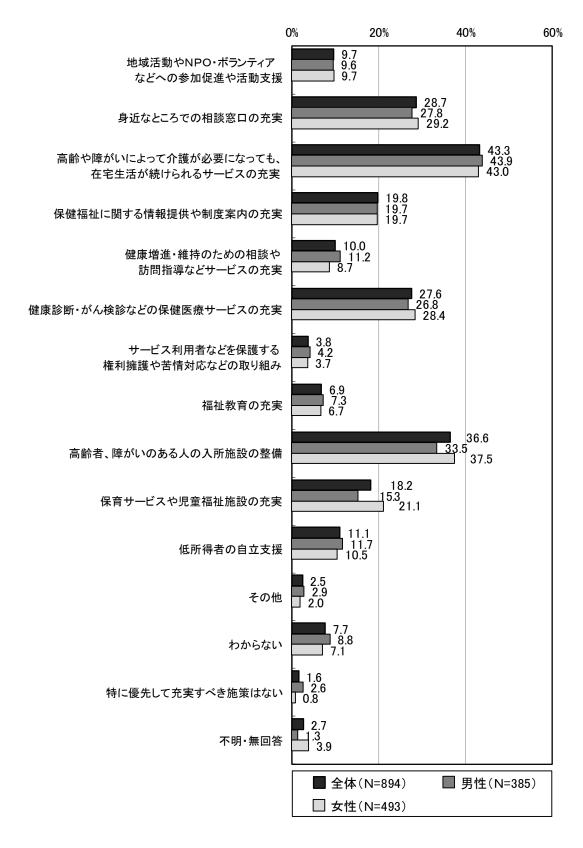
小学校区別でみると、すべての小学校区で「隣近所の住民同士の普段からの付き合い」が最も高くなっています。

	(%)	らの付き合い隣近所の住民同士の普段	た住民同士の交流祭りやイベントなどを通	りなどの活動ひとり暮らし高齢者の見	対応対応など緊急時の	確立 防犯対策・交通安全対策	など、子育てを通じた交子どもたちの見守りや相	協力体制づくり災害などに備えた地域で	その他	特にない	不明・無回答
No.	カテゴリ	か	じ	守		の	流談	の			
【年的	<b>令】</b>										
1	20歳未満(N=12)	58.3	50.0	16.7	25.0	16.7	25.0	50.0	0.0	8.3	0.0
2	20~29歳(N=56)	28.6	21.4	32.1	17.9	30.4	25.0	39.3	3.6	10.7	3.6
3	30~39歳(N=101)	39.6	31.7	26.7	9.9	36.6	42.6	42.6	0.0	4.0	5.0
4	40~49歳(N=150)	54.7	23.3	36.0	7.3	27.3	28.0	42.0	2.7	5.3	2.0
5	50~59歳(N=124)	49.2	17.7	43.5	15.3	34.7	19.4	50.8	0.0	5.6	2.4
6	60~69歳(N=192)	53.6	17.2	44.8	10.9	33.9	16.7	45.8	0.5	6.3	3.1
7	70~79歳(N=152)	63.8	28.9	36.8	13.8	20.4	9.9	40.8	0.7	5.3	5.3
8	80~89歳(N=80)	71.3	20.0	43.8	21.3	23.8	7.5	38.8	1.3	2.5	12.5
9	90歳以上(N=11)	72.7	18.2	27.3	18.2	18.2	0.0	27.3	0.0	0.0	9.1
【地区	<u> </u>										
1	旭小学校(N=113)	53.1	23.0	29.2	9.7	23.0	15.9	45.1	1.8	7.1	3.5
2	東栄小学校(N=89)	51.7	21.3	33.7	20.2	39.3	24.7	41.6	1.1	4.5	5.6
3	渋川小学校(N=39)	53.8	35.9	43.6	0.0	25.6	20.5	43.6	0.0	2.6	2.6
4	本地原小学校(N=73)	54.8	24.7	42.5	13.7	35.6	21.9	43.8	0.0	5.5	5.5
5	城山小学校(N=141)	53.9	24.1	44.0	13.5	34.0	17.7	38.3	2.1	6.4	5.0
6	白鳳小学校(N=87)	55.2	21.8	46.0	12.6	29.9	19.5	46.0	1.1	3.4	4.6
7	瑞鳳小学校(N=68)	55.9	20.6	41.2	11.8	26.5	25.0	38.2	1.5	2.9	4.4
8	旭丘小学校(N=89)	56.2	23.6	33.7	13.5	27.0	22.5	49.4	0.0	4.5	3.4
9	三郷小学校(N=149)	56.4	21.5	36.9	11.4	26.2	21.5	47.7	0.7	4.7	2.7

#### 問41 今後、市は、以下のどの施策を優先して充実すべきだと思いますか。(複数回答)

「高齢や障がいによって介護が必要になっても、在宅生活が続けられるサービスの充実」が 43.3% で最も高くなっています。次いで「高齢者、障がいのある人の入所施設の整備」が 36.6%、「身近なところでの相談窓口の充実」が 28.7%となっています。

性別でみても大きな差はありません。



年齢別でみると、20~29歳では「健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実」、30~39歳では「保育サービスや児童福祉施設の充実」、40歳以上では「高齢や障がいによって介護が必要になっても、在宅生活が続けられるサービスの充実」が高くなっています。

小学校区別でみると、東栄、渋川小学校区では「高齢者、障がいのある人の入所施設の整備」、その 他の小学校区では「高齢や障がいによって介護が必要になっても、在宅生活が続けられるサービスの 充実」が高くなっています。

No.	(%) カテゴリ	加促進や活動支援地域活動やNPO・ボランティアなどへの参	身近なところでの相談窓口の充実	も、在宅生活が続けられるサービスの充実高齢や障がいによって介護が必要になって	保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実	サービスの充実健康増進・維持のための相談や訪問指導など	の充実(健康診断・がん検診などの保健医療サービス	情対応などの取り組みサービス利用者などを保護する権利擁護や苦	福祉教育の充実	高齢者、障がいのある人の入所施設の整備	保育サービスや児童福祉施設の充実	低所得者の自立支援	その他	わからない	特に優先して充実すべき施策はない	不明・無回答
【年售																
1	20歳未満(N=12)	0.0	25.0	25.0	8.3	0.0	33.3	0.0	33.3	25.0	33.3	16.7	0.0	8.3	8.3	0.0
2	20~29歳(N=56)	10.7	14.3	28.6	21.4	3.6	39.3	5.4	17.9	26.8	30.4	14.3	0.0	14.3	0.0	3.6
3	30~39歳(N=101)	7.9	22.8	22.8	15.8	5.9	31.7	4.0	12.9	24.8	40.6	6.9	4.0	7.9	3.0	2.0
4	40~49歳(N=150)	9.3	26.0	32.7	22.0	10.7	30.0	4.0	4.7	30.0	27.3	12.0	6.7	6.7	0.7	0.7
5	50~59歳(N=124)	9.7	37.1	37.9	17.7	9.7	25.8	2.4	8.1	32.3	12.9	10.5	3.2	12.1	2.4	1.6
6	60~69歳(N=192)	10.4	26.6	56.3	22.4	8.9	29.7	3.1	4.7	43.8	17.2	12.5	1.6	4.2	0.5	1.0
7	70~79歳(N=152)	13.2	32.2	51.3	16.4	11.2	24.3	2.6	4.6	42.1	5.3	15.1	0.0	9.2	1.3	3.3
8	80~89歳(N=80)	5.0	36.3	62.5	25.0	17.5	17.5	8.8	2.5	42.5	2.5	2.5	0.0	6.3	3.8	8.8
9	90歳以上(N=11)	9.1	27.3	63.6	18.2	18.2	9.1	0.0	0.0	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
【地区	₹]															
1	旭小学校(N=113)	10.6	25.7	37.2	21.2	8.0	30.1	1.8	4.4	37.2	16.8	9.7	5.3	8.8	0.9	1.8
2	東栄小学校(N=89)	10.1	30.3	36.0	25.8	6.7	25.8	5.6	11.2	38.2	21.3	13.5	4.5	6.7	0.0	1.1
3	渋川小学校(N=39)	5.1	20.5	38.5	23.1	15.4	25.6	7.7	5.1	48.7	28.2	7.7	2.6	5.1	2.6	2.6
4	本地原小学校(N=73)	8.2	31.5	54.8	20.5	13.7	23.3	2.7	1.4	37.0	15.1	16.4	1.4	8.2	1.4	4.1
5	城山小学校(N=141)	15.6	32.6	46.8	14.9	9.9	27.7	3.5	8.5	42.6	15.6	8.5	3.5	7.1	0.7	2.1
6	白鳳小学校(N=87)	9.2	27.6	48.3	23.0	10.3	25.3	4.6	9.2	33.3	23.0	12.6	1.1	4.6	4.6	3.4
7	瑞鳳小学校(N=68)	5.9	27.9	50.0	17.6	7.4	27.9	8.8	4.4	35.3	17.6	7.4	0.0	8.8	1.5	7.4
8	旭丘小学校(N=89)	7.9	29.2	42.7	15.7	9.0	30.3	3.4	6.7	31.5	20.2	10.1	1.1	6.7	2.2	0.0
9	三郷小学校(N=149)	8.7	28.9	43.6	19.5	13.4	29.5	2.7	9.4	32.9	18.1	11.4	2.0	8.7	1.3	2.0

# 9 その他・自由意見

### 【その他の回答】

### 問3 あなたの家族構成を教えてください。

内容	件数
兄	2
妹	2
夫婦と義母	2
母子家庭	1
夫婦と次男	1
夫婦と中学生の女子	1
夫婦と子3人	1
夫婦と子1人	1
親、妹	1
親と同居	1
両親夫婦	1
臣	1
未婚の娘と2人	1
本人と子	1
夫、子1人	1
子ども夫婦	1
次女	1
親、子ども2人	1
親、祖母、弟、妹	1
子どもと孫三世代	1
私と娘夫婦と子	1
息子夫婦、孫夫婦、ひ孫4世代	1
孫1人と同居	1
旭前町5丁目	1

### 問7 あなたの職業を教えてください。

内容	件数
役員	1
会社経営	1
講師	1
介護職	1
不動産賃貸業	1
フリーランス	1

内容	件数
障がい者施設B型事業所	1
就労持続B型事業所通所	1

#### 問8 あなたは、現在、近所の人とどの程度の付き合いをしていますか。

内容	件数
介護施設入所中	2
家族の者が付き合っている	1
普通の付き合い	1
顔を合わせた時は声かけ、心配事はないか様子を聞く	1
3 (あいさつをする程度の付き合い) の人が3割、4 (ほとんど付き合いはない) の人が7割	1

#### 問9-1 満足していない理由は何ですか。

内容	件数
付き合いがほぼないので何とも思っていない	1
付き合いのある人がいない	1
家から一歩も出ないから	1
両隣が挨拶しても返さない	1
5~6年前の区画整理で以前のなじみが少なくなった	1
仲の良い人以外は、付き合うと面倒なことになりそうで付き合わない	1
変な人が居るから困っている	1
隣の家からいつも怒鳴り声が聞こえてくる(夜中も)何年も我慢していますがご近所さ	1
んなので言えません	1
町内会に入らずゴミ出しのマナーが悪いから	1
私は田舎の出生のため、何事にもすぐ助け合いをしていました。その点現在は何1つ頼	1
むことができません	
挨拶もできない人が増えたから	1
妻が付き合いしている	1

# 問 10 あなたにとって「地域」とは、どういった範囲のことだと思いますか。あなたの印象に近いものを選んでください。

内容	件数
~町といった単位	1
日常生活圏	1
瀬戸市、尾張旭手、長久手市	1
東海地方	1
スーパーやガソリンスタンドや必要不可欠な物全体	1
国の手前家	1

内容	件数
時と場合によるので	1

#### 問12 福祉分野について、関心があるのはどのようなことについてですか。

内容	件数
動物愛護	2
一人親支援	1
ひとり暮らしの人に声掛けを	1
親の介護の予定	1
市の補助対策	1

### 問 13 福祉以外の分野で、関心があることや参加してみたい活動はどのようなことについてですか。 (現在活動しているものも含む)

内容	件数
動物保護	3
ボランティア活動	1
防犯パトロール	1
地域での茶話会 (おしゃべり会)	1
市の未来について	1
土日の未就学児が楽しめるイベントがあれば	1
11月3日の市民芸能祭には必ず行きます	1
菜園	1
釣り	1
料理教室	1
狭小道路の改善	1
高齢者が1日遊べるところ	1
気力体力不足	1
正社員なので難しい	1
親介護だけで頭がいっぱい	1

### 問 14 地域の人々がお互い力を合わせて、住みよい地域社会を実現していくうえで課題となることは どのようなことだと思いますか。

内容	件数
妻が付き合いをしている	1
町内会に入っていない人が多い	1
挨拶のできない人が多い(こんにちは一言でいいのに…)	1
町内会・自治会の活動などに参加しにくい雰囲気がある。協力しなくて個人主義	1
助けてもらいたいけど助ける気はない人が多いこと→面倒を人に押し付けて知らん顔し	1
たり、文句言ったりする人がいる	

内容	件数
田舎的閉塞感と転入者のズレ。30~50歳代のズレ	1
子どもの頃からつながりがないと地域に溶け込むことが難しい	1
人間関係が希薄になってきているのでは?ちなみに私の育った所では村中の人に道で会	1
えば挨拶をしたものですが。ただし私が子どもの頃、50年以上もですが、失礼しました	1
情報化社会ですが少しだけ不便も必要かと	1
町内会費を払う人、払わない人がいて、不平等なのできちんと「市」で全員分徴収して	1
ほしい	1
町内会費が高い。仕事をしているので公園掃除等が負担になる	1
現役を引退世代による町内会自治体での主体的活動	1
班長の仕事が多い。自分たちが参加したこともないイベントの手伝いなどはできればや	1
めたいと思う	1
勤めている人が多い	1
仕事が忙しくて地域活動に参加する余裕がない	1
老人が多くなり若い者がいない	1
その必要性を感じない。どうでもよい	1
ひとり暮らしで地域への恩恵はない	1
夫婦とも外へ出られる状態にない	1
市民のせいばかりですね、行政の課題は?	1

# 問 16 あなた、あるいはご家族は現在、日常生活において、主にどのようなことに悩みや不安を感じていますか。

内容	件数
日当たりが悪いので、気分が落ち込む	1
車がない生活	1
あさぴ一号路線が減らされ車のない家庭には不便すぎ。高齢者対象の市のタクシーチケ	1
ットも1年間では全然不足だ	

### 問17 あなたは、生活上の悩みや不安を、主に誰(どこ)に相談していますか。

内容	件数
SNS	2
ケアマネー、ヘルパー	2
子ども達、長男、長女	1
遠くに住んでいる友人	1
児童館の先生	1
今のところ必要がない	1

### 問19 福祉に関する情報をどのように提供することがより効果的であると思いますか。

内容	件数
本人に直接通知	4
個人宛に郵送	4
家庭訪問	2
福祉の係の人をもっと増員して訪問回数を増やしてほしい	1
介護が必要になったときのこと (相談機関が必要なもの) についてまとめた冊子を全世	1
帯または必要な世帯に配布してほしい	1
町内会ごとに出前講座 (高齢者、子育て父母に対して)	1
最近、ネットのホームページ、メール等をご覧くださいという案内が多い。私はスマホ	1
もパソコンもありません。もっと紙に書いた情報がほしい(回覧板)	1
1~7 すべて	1
役所の対応を親身に感じない。民生委員・社会福祉・包括支援等のあり方、本当に必要	1
とされることの見極めのできる教育が必要だと思う	1
市役所長寿課、包括支援センター、福祉協議会の横のつながりをもって相談して、たら	1
い回しにしてほしくない	1
市役所でどこまで個人情報を把握していて、それをどこまで利用していいのか分かりま	
せんが、ピンポイントで困っている人に情報を届けないと気付かない人はたくさんいる	1
と思います。	
医院	1
敬愛園のすすめにより入所	1

#### 問20 あなたは、生活の中で、隣近所の人にどのような手助けや協力をしてほしいと思いますか。

内容	件数
子どもの通学時、帰宅時の見守り	1
地域での話し合い	1
地域の行事の協力。お祭りや運動会。子ども会、子どもの登下校のスクールガード	1
挨拶	1

#### 問 20-1 隣近所の人に手助けや協力してほしいことがない理由は何ですか。

内容	件数
今現在困っていることがないから	3
現在はないが、年をとったらお願いしたいことが出てくると思う	2
助ける側だと思うから	1
したい人がいない、またそう思うから	1
親の介護を福祉サービス、隣近所の人にお願いしたくても本人がいやがるから、親族の	1
みで協力している	
相談したところで現状は変わらないと思う	1
あまりに関係性がないから	1

問21 隣近所に、周囲の人の手助けや協力・支援が必要だと思われるご家庭がありますか。

内容	件数
大声で子どもを怒鳴る声を聞いたことがあるお宅	1
空き家	1
どこまで希望されるのかが分かれば支援したい	1
他1人、何かあったとき	1
大人の引きこもり	1

# 問22 近所に住んでいる、何らかの支援を必要としている方(ひとり暮らしの高齢者・介護をしている家族、子育て中の家族等)への支援(日常生活上の手助け・お手伝い)について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。

内容	件数
付き合いがあり、必要とされるのであれば、無理のない範囲で	2
町内会の支援者に登録している	1
顔見知りで個人的に事情をよく知る仲ならお互いさまだと思える	1
ボランティアなどで支援はしたいが、他地区の方がやりやすいと思う	1
市→協力要請→参加協力	1
今は仕事があるので、少ししかできない	1
つながりや絆が希薄となっている。地域のコミュニティを形成していくことが必要	1
周りの住人が支援できる仕組みを自然に	1
「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」と「余計なお世話になって	1
しまうので、支援はしない」をたしたもの。自分のことで精一杯と余計なお世話になる	1
市のサービスを利用した方が、頼む方も気がひけず、頼みやすいと思います	1
支援はしたいが、市がなるべく協力してほしい	1
支援を申し出るほどの人間関係が築かれていないので、ニーズの把握もできないし対応	1
方法も分からない	1
今身近にいない	1
今の所、私の手助けが必要とは思えない	1
自分自身が母子家庭なので、支援がほしい。市からの支援がもっと必要	1
自分の親だけで精一杯で余裕がない	1
支援をしていただいている	1

# 問 23 あなたは、周囲の人の手助けや協力・支援が必要だと思われるご家庭に対して、どのような手助けができますか。

内容	件数
頼まれれば、できることはする	3
力になるなら何でも	1
その状況でできることをやる	1
状況、相手との関係性による	1

内容	件数
何ができるのではなく仕組みを	1
自分のことは自分でする	1
自分のことで精一杯	1
病気のため、手助けができない	1
本人が老人	1
仕事で忙しい	1
全く何もできない	1
したくない	1

#### 問24-1 あなたは、災害発生時に助けてもらえる人がいますか。

内容	件数
家族	73
家族、隣近所	8
<b>隣近所</b>	7
配偶者(主人、妻)	7
子ども (娘、息子)	7
親(実親、義父母)	4
親戚	3
福祉施設職員	3
娘家族	2
妹	1
子、姉	1
配偶者、子ども	1
娘、両親	1
夫、子ども、お隣	1
知人	1
情報をくれる友人がいる	1
起こってみないと分からない	1

### 問 25 災害等の緊急事態が発生したときに、隣近所に自力で避難できない人や安否の不明な人がいた ら、どう対応しますか。

内容	件数
すでに自治会で要支援者の支援者として登録しているので、必ず安否は確認に動く	1
災害時の支援の協力隊として登録し研修に参加	1
家族(子ども達)の安全・安心の確保が確認でき次第、必要に応じて手助けに行く	1
できる状況であればする	1
その時になってみないと分からない。その時できることをやるつもり	1
警察や市役所に援助するよう電話する。若い世帯の方々に声をかけ応援を依頼する	1

内容	件数
緊急事態のレベルによる	1
仕事に行く。職場で招集されるため、対応できない	1
主人のことで精一杯です	1
入院中	1
助けていただく方です	1

# 問 26 地震などの災害時に備えて、高齢者・障がいのある人・乳幼児等、災害時に手助けを必要とする方に対する対策として、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

内容	件数
災害に対する危機感がないので、住民に何を伝えても意味がないと思う。必要なのは災	1
害後、行政が何をするかだと思う	
両隣、お向かいともに、地域活動に全く無関心な人ばかりだと思います	1
福祉同様、まず何をしたらいいかや、どこに避難するかをまとめた冊子を全世帯に配布	1
し、各家庭に保管していざという時に役立ててもらう	
町内会等で対象者をリストアップ。手助けマニュアルをつくっておく	1
全ての住民が安心して避難生活ができる環境をつくるべき	1
まず近所の人のことが分からないので助けを必要とする人がどこにいるのかが分からな	1
い。学生ボランティアの育成、高齢者等との交流をしたらどうか	
現在、避難所とされている場所に地域全体の人を収容できるのか疑問を感じる	1
大、ペットを飼っているので、一緒に避難できる所を確保する	1
上記のような冷静さを保つことができるのか?	1
家から動けないと思われる	1
障がいがありまったくできない	1
85歳で、自分が(両膝、人工関節)片腕、人工関節の身体障がい者3級	1

#### 問 27-1 どんな地域活動をしていますか。

内容	件数
町内会役員	1
町内の組長	1
市民活動団体	1
公園清掃	1
夏祭り、盆踊り大会	1
マンション管理組合役員	1
棒の手保存会	1
週1回の筋トレリーダー	1
JА	1
家にいないので全くできない	1

問 27-2 地域活動に参加している主な理由は何ですか。

内容	件数
子どもがいるから	2
地域のみなさんに育てられたので次の世代に引き継ぐため	1
自分自身そうやって大人になってきたから	1
周りの人と顔見知りや、知り合いになれると思う。何かあったときに助け合えると思っ	1
た。仕事の一部だから	
参加して顔を覚えてもらって何かあった時に助けたり、助けられたりしたいから。顔を	1
覚えてもらうと声をかけやすいと思って	
できるだけコミュニケーションを取ったり、助け合いを心がける	1
ひとり暮らしなので地域の人と特に仲良くしたいからシニアクラブに20年入っています	1
孫を喜ばせたいから	1
民生委員になっているから	1
他地区のシニアクラブへ入って活動しています	1
単身赴任でいないから	1
自分の体が自由にきかない	1

### 問27-3 参加しない主な理由は何ですか。

内容	件数
家族が参加しているから	10
高齢のため	4
引越してきたばかりのため	2
フルタイムで仕事をもっているから	2
年2回の清掃には出ますが、スポーツ大会、盆踊り等は欠席	1
73歳まで仕事をしていたので参加できなかったから	1
内容とスケジュールの都合	1
土日の活動が多く、自分の休みと合わないため	1
以前に校区、子ども会、町内役員等をやり、今は機会がない	1
参加したいという気持ちはないですが、そもそも何をしているのか分からないので	1
子ども会はない。町内会は活発ではなく、回覧板を回す係のようなもの。役員がまわっ	1
てきた時はやる	1
非常時のみで良い	1
以前関わっていたが、疑問に思うことが多々あり、やる気がなくなった	1
したくないから	1
過去役員等は俺が俺がと上から目線で、年寄りでガンコ。どこでも1人や2人います。	1
それが鼻についていや	
町内会費が高い、メリットが感じられない	1
中身に魅力がない	1
日ごろのコミュニケーション不足	1

内容	件数
通学のため、市内に住んでいない	1
知的障がいで参加できないため	1
自分が動けないから	1
入院中 (末期ガンで)	1
認知症で無理	1
体調が悪いから	1
身内に助けが必要な人がいる(同居ではない)	1
上記に理由がない	1

### 問28 今後、どのような地域活動に参加したいですか。(現在活動しているものも含む)

内容	件数
参加できない	3
高齢のため活動できない	3
体調不良、病気で参加できない	3
仕事があるから暇がない	3
自分の生活に手一杯でゆとりなし	3
依頼されれば行う	2
ボランティア活動すべてOK	1
地域の話し合い、軽い運動	1
草取り	1
スポーツ教室	1
夜回り、読み聞かせ	1
地域のスクールガード	1
マイスター行事	1
J A	1
転入者の人が気楽に参加できる取り組み	1
ひとり生活ですので、体調次第でなるべく参加したいと思います	1
子どもが小さい時に色々な行事や活動はしていたが、仕事をしてからは参加しなくなっ	1
たししにくい	
今は特にありません	1
積極的には参加したくないです	1

# 問 29 お住まいの地域の活動や行事が活発に行われるようにするには、どのようなことが大切だと思いますか。

内容	件数
町内会の加入	1
町内会(自治会)への新規入会者が少なく、また高齢等の理由で脱会者もあり、今後は	1
町内会(自治会)を中心とした地域活動を活発にすることは難しいと考える。自治会を	
中心とした活動以外の地域活動を考慮する時期ではないでしょうか?	
クラシックカーフェス、犬の品評会などイベントが多いのは良いことだと思います	1
0~6歳が楽しめるイベントが少ない	1
既存の行事を地域の皆で参加しやすい環境づくり。声かけ、呼びかけ、挨拶、自治会への勧誘、歓迎会の開催など	1
市役所の方が行事の補佐をして頂き、輪の中に入り辛くしている方がいたら、入れるよ	1
うフォローするようにして頂くと孤立することがなくなり、今後も行事に参加しやすく	
なると思う	
交流の場が全くない	1
1か所にショッピングセンター、病院、役場、保育園、介護施設、図書館、スポーツ施	1
設など、集まれる場所をつくることだと思います	
近くに活動できる施設がない。老人いこいの家、公民館など公共施設がない	1
まず挨拶から	1
ラジオ体操	1
金銭の提供の強化	1
老人の活用。お金、時間、健康のある老人はボランティアやシニアクラブの活動で。時	1
間はあるがお金がない、健康でない老人には市役所が計画立案して頂きたい(できるこ	
とは何か、お金はどれだけ出せるかなど)	
現状の地域活動をもっと魅力あるものに変化させるリーダーシップ(例年通りはマンネ	1
リ化)	
参画意識の高揚	1
最低でも近所の人の顔が分かるようにする	1
出ることができない人をどうするか	1
結局本人の意思の問題なので無理だと思う。地域の活動は有志が集まって行うにとどま	1
る	
皆、自身の生活に一杯一杯になっているため、他者との交流に時間を割くことができな	1
いと思う	
時代の流れ、年齢等それぞれの価値観等で難しい	1
もう、そういう時代じゃないと思います。これから、どんどん人間関係は希薄になると 思います	1
あまり必要と感じない	1

# 問32① あなたは、今までに以下のようなNPO活動やボランティア活動に参加したことがあります か。

内容	件数
動物のための活動	1
狭小道路を改善する活動	1
交通安全活動	1
給食サービス	1

# 問 32② また、今後以下のようなNPO活動やボランティア活動に参加したいですか。(現在活動しているものも含む)

内容	件数
動物愛護のみ	1
交通安全活動	1
学校行事	1
参加できればしたいが、選択項目にやりたいものがない	1

#### 問32-1 参加しない主な理由は何ですか。

内容	件数
体調が悪い、病気であるため	15
年齢的に無理	9
仕事が忙しく参加できない	6
自分、家庭の生活で目一杯	5
自身が障がい者、介護が必要である	5
参加についてのことを知らない	5
時間がない	4
介護があるため	2
自治会に入っていないから	2
転入したばかりでよく分からないため	2
後から入るといづらい	1
苦手だから	1
今は参加していないけど来年くらいから勉強しつつやっていきたい	1
誘い合う人がいない。誘われない	1
地元に長く住む方と考えが合わないため	1
日程など用事と重なることが多かったので	1
最近までそんな余裕がなかった	1
参加したものが、これにあてはまるか分からない。また、平日日中だと参加不可能	1
集合時間が早すぎ、しかもまる1日(15:00~20:00)かりだされるのがいやだから	1
会社務めをやめてようやく暇ができたら70歳近くに。今更と自分自身思ってしまう。体力も…	1

内容	件数
家族との時間を過ごしたい	1
家族がやっているから	1
自信がないから	1
活動の内容などがあまり意味がないようなことがある	1
国際交流以外は、あまり参加しようという気持ちが優先されない	1
末期ガン入院中	1
盆踊り	1

### 問 34 あなた自身や親族が認知症等により判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利 用したいと思いますか。

内容	件数
家族に依頼する	3
状況に応じて	2
利用するには家族の理解が必要	1
充分に説明を聞いた上で、判断したい。サポート団体の人たちと気が合うかどうか重視	1
している	
今後、悪くなったら考えたい	1
有料だと使いづらい	1
子どもに教えてほしいです	1
94歳の年齢では参加は無理	1
現状は家族で解決できるので	1
成年後見人を 10 年程担当	1

# 問 35-1 尾張旭市社会福祉協議会(市社協)が行っている主な事業について、知っているものに〇をつけてください。

内容	件数
よく分からない	2
名前は知っているが活動は知りません	1
ウォーキング、どんと焼の開催	1
ホームヘルパーの派遣	1

#### 問35-2 あなたは、今後、尾張旭市社会福祉協議会にどのような分野での役割を期待しますか。

内容	件数
老人の健康状態をいつも知ってほしい	1
ここに書かれている全てのこと。3つ選べません。	1
防犯パトロールのたすきを掛け、毎夕方パトロールをしています	1
高齢のため積極的参加は困難	1
よく分からない	1

# 問36-1 校区社会福祉推進協議会(校区社協)が行っている主な事業について、知っているものにO をつけてください。

内容	件数
サロンずいほう、わわわひろば	1
推進が入るか協議会だけの区分は知りませんでした	1
どれも重要だと思うが住民としては各種参加率が足りないようだと思う	1

#### 問38-1 民生委員・児童委員が行っている主な事業について、知っているものに〇をつけてください。

内容	件数
民生委員がいるのは知っているが、事業については知らない	3
ピンポンパン教室でのボランティア活動	1
青少年健全育成、社協行事参加	1
年に数回(いきいきサロン)参加しています(白鳳地区)	1
市役所とのつなぎ	1
各地域に養育の方が指名されているようですが、活動内容は報告されていなく委員の方	1
だけの活動と思っています	
介護認定	1

# 問 40 地域に住む人同士が助け合い、支え合える地域づくりのために、今後地域としてどのようなことに取り組む必要があると思いますか。

内容	件数
市バスの充実。もっと便を増やしてほしい	1
自治会対抗オリンピック、パラリンピックを開催する。80歳以上の綱引き、赤ちゃんハ	1
イハイ、4×5mリレー、自治会男女混合二人三脚など。最優秀者、自治会には本物の	
金メダル、18kで換金OKとする。→こぞって選手を集め練習しだす。自発的に応援団	
も結成される。→結束ができる、地域につながりができる。→優勝すれば本物の金メダ	
ル飾ってもいいし、換金して予算にしても可	
福祉の窓口に携わる方々はもっとプロ意識を持ち、相談者を色々な機関へたらい回しに	1
しないで、迅速、明確に対応してほしいと切に思います	

#### 問41 今後、市は、以下のどの施策を優先して充実すべきだと思いますか。

内容	件数
公共交通機関の充実	4
高齢者が外出しやすくなるような、移動手段のサービス、場の提供等	1
子どもの将来のために、教育にお金をかけてほしい	1
子育て世代への支援	1
単身世帯や母子家庭が子どもを産み安心して育てられる福祉活動	1
サービス内容を多くの人に知ってもらう	1

内容	件数
引きこもり対策	1
行政任せにしない、住民意識の醸成、地域づくり、つながりづくり、絆づくり	1
災害対策	1
緊急時には警察と連携してほしい	1
図書館の充実	1
環境保全のための整備(道路)	1
動物愛護	1
東栄地区は何もない	1

#### 【自由回答】

#### 地域のつながり

小学生の子どもがいますが、登下校時にいつも黄色のベストを着た地域の方が見守ってくださったり、声をかけて頂いてとても安心でき、助かっています。月曜から土曜まで仕事、日曜は家事でなかなか地域活動やボランティアには参加できませんが、子育てを通じた交流はしたいと思っています。日曜日でも利用できる児童館や支援センターがあれば良いなと思います。

町内会への加入について新たに引越しをされた人の加入率が悪い状況にある。公園が多く住み良い環境だと思うが、反面公園の草刈は町内会に委託とされている体制である。印場中央公園、鳥居公園の両方の草刈を行うのは大変なので、中央公園は市で管理をしてほしい。地域に根差した鳥居公園での草刈は日ごろ顔を合わせない地域の人々の交流の場となっているが、参加者が少ないのが残念である。もっと地域が交流できるような催し、例えば親睦バーベキュー大会等を公園で実施できるようにしてほしい。

町内会入会率 100%の達成策を考える。各種団体の会長を含めた役員の手助けをどうするかを考える。健康な高齢者は自立しているので心配ないが、足腰の弱いお年寄りの生きがいづくり、集う場所(サロン等)の充実をお願いしたい。子育て中の母親同士の交流、相談窓口が充実しているかが分からない。

子どもたちが小学生のころは、子ども会に参加したり、校区の委員として活動していましたが、卒業してからは地域の活動に参加することはほとんどありません。子どもが大きくなっても継続して活動できる企画(機会)や場所があれば地域についてもっと色々考えることができるのではと思います。東海地区は大地震がくる、と言われ続けていますが、大規模な災害が起きても、お互い協力し合って犠牲が最小限ですむような活動をして頂きたいと思います。

他人の世話になることは個人的にはできないし、することもできない。一番の頼りは家族しかいない。本人の意識がなくなり、家族で手に負えなくなれば、支援が必要になるが、支援を受けるまで 生きる必要はない。

町内会について。戸建て住宅の班は皆さん入る方が多いので問題ないと思いますが、マンションの中で入る人、入っていない人が分かれ、問題になっています。広報で「年々、町内会に入会する人が少なくなっています。皆さん入りましょう」というような記事も見たことがありますが、年々少なくなっている表を見せられたら「自分も入るのをやめよう」と思う人がいます。逆効果ではないでしょうか。自治会・町内会について(福祉に入るのかどうか分かりませんが)質問の中に災害時のことについて、いくつかありましたが、町内会の中での助け合いも必要だということは理解できますが「役員だけ」が大変です。もし自分が災害担当役員の年にたまたま大きな災害があったら、と考えると怖くてたまりません。一人では無理です。役員をやりたくないから町内会に入らないという人もいます。もし会社から帰ってこられない状況だったらどうすればいいでしょうか。今のご時世、役員のくせにとか、近隣の人に何を言われるか分かりません。もっと市役所の方でできることはないか考えてほしいです。(役員だけが責任を負うことにならないような仕組み等)

地域の状態。アンケートがありましたが、最近は町内会や子ども会と関わることをやめる人が増えてきました。役員などを何度かやっていますが、災害時や生活に困った時など、いざという時は地域や隣近所との関わりが大切になってくるので、もう少し関わる人が増えてほしいと思います。ただ行政の力ではどうしようもない部分ではありますね。

#### 地域のつながり

町内会の役員が順番で回ってきた時だけ祭りや運動会にいやいや参加している方がほとんどです。 町内会を抜ける方もいらっしゃいます。ごみゼロ運動への参加等、年齢を重ねると参加することが 難しくなります。委員等活動に慣れている方が「あの人は参加しない」等、話していらっしゃるの を聞くと何のための町内会なのだと思います。

地域福祉を考えるにあたって、自治会等地域組織の弱体化が顕著で、住民の関心も低く既存の地域組織を基本とした地域福祉活動には限界があると感じます。近隣自治体、例えば長久手市の一部ではまちづくり協議会を小学校区で立ち上げ、新たな住民参加の地域活動を模索しているようですが、当市も既存の地域組織のみを基準と考えず、慣習にとらわれたこれまでの活動内容も大きく見返すなど、住民全員が参加することに意義を感じる地域組織や活動のあり方を検討することが必要ではないかと感じます。

半数以上が自治会に入っていないので、入っているのが負担に思うところがある。高齢の人が多く (70~80 歳以上の人)、自治会は 50 年ぐらい前から入っている人たちががんばっているが、仕事や 子育て中、20~30 歳ぐらいの人や独身の人は自治会の活動が大変そうだと思う。子ども会に入って いないので周りの子どもの名前も知らないが、子ども同士はそれなりのコミュニティがあるので良いと思う。アパートは出入りが激しいので自治会は勧めにくい。80 歳過ぎの人は回覧板もなしに飛ばしている所もある。 苦情はないけれど自治会・町内会に入っていない人が多いところは市のサービスのお知らせは 100%届いていないので回覧板を回していても届いていないと思ってもよいと思う。アパート 10 件中 1 件に届いてもどうかと思う。税金は払っているのでサービスの差があるのは どうなんだろうとも思う。

民生委員は同じ地域だからこそ、知られたくないところまで入られていやではないだろうか。地域によっては自分の名声や地位のためにだけでやっているような者もいる。他に人がいないのだからしょうがないが。引きずり下ろせるシステムも必要かも。(我々の地域ではありません)

今は施設に関わっている時間がないから特に関心はないが、退職してからは身近なことになってくると思います。良く見える、聞こえるとか、もっと興味を引く活動が必要ではないかと思います。 地道な活動も必要ですが、派手な行動も良いのではないかと思います。

住民同士の助け合いは必要だと思いますが、どこまで手を出していいのか、プライバシーのことも あるので難しいと思っています。

共働きの家庭が多く、平日日中は閑散としている。数年前、空き巣が多発したが、サイクルを考えると近々またあると思う。日中ボランティアのパトロール等あると安心だ。

地域が新規で転入してきた家族に、地域活動に参加するきっかけを持ってもらうような機会を増や したら良いと思います。(仕方がないことですがどこの地域でも昔からの役員、やり方が幅を利かせ すぎていると感じます)元民生委員の意見としてです。

私自身が子育ても終わり高齢に近づいているため関心が子どもよりも高齢者福祉にいってしまいます。今は仕事をしているため土日の休みは家庭のことで手いっぱいですが余裕ができれば地域活動に参加したいと思っています。

#### 地域のつながり

核家族化の進んだ家族という小さい単位での生活となり、大勢の中に入っていくことに抵抗のある世代が増えている現状となっていると思います。連れ出すことはなかなか難しいと感じますので、個人や家族のサポートを中心にし、たまには歩いて行って集い合える場があるといいなと思います。語り合う中で、生きがいを見つけられるような、そんな場を提供して頂けたら…と思いました。

なかなか仕事が忙しく関わることができない。

日頃から福祉について考えたり、行動したりしてないが、自分自身を含めた、働いている年代の人が、地域福祉や地域行事に関わることは難しいのかなと思います。多様な人や主体が連携して関わる体制や仕組みがより強まると良いと思います。また、働く年代も日常生活の中で(自然と何となく)関われるようになれると良いと思います。

社協の位置付けが何であるか知らない。地域イベントに参加したいが、子ども世代はほとんど母親も仕事しており、リタイア世代からの要望に応える活動をするのは本当に負担。家事の時間、育児の時間、自身の睡眠時間を削って役割を果たした。健康で時間も気力も経験もあるシニア世代が、もっと自然な形で地域に働きかけてくれたらなと思う。皆で支え合える社会が理想。がんばって働いたらリタイア後は遊びたいのか。

コケのコケまで自分のために働くのではなく、人生・身体と脳の働くうちに、どこかの時点で定年 退職し、そこからの余生は社会に奉仕して過ごしたいですね。奉仕するとしても元の職場から離れ ると組織立って活動はできないもの。そこは社協が存在し、社協の下で理想の福祉社会形態に則っ て残る力を注ぎたいです。まあそのためには年金でボランティアに精を出せるだけの生活費が維持 されているのが望ましいんですが。

人間は似たような環境の人たちと話すことで安らぎを得ることが多いです。母子家庭、引きこもり、不登校、独居老人等々の集まりはあるのでしょうか。もちろん参加したくない方もいるでしょうが、たまにでも、あるいは元気なときだけでも参加できれば救われることもあると思います。もしあるのならば私が知らないだけですので、広報福祉会館などで教えて頂ければと思います。

古くから住みつながりのある方々は地域の交流の仕組みつくりがしやすいと思いますが、新しい人たちが参加するのはハードルが高いと感じます。地域通貨など新しい形の報酬制度をつくって財政負担の少ない経済システムで地域の運営をしてはどうでしょうか。市も家計も経済的に余裕が少ない状況で時間をつぶしてボランティアに参加するというのは美しく飾られた勤労奉仕に近いものがあると感じます。社会全体に余裕をつくるためにはどうするべきかと問う必要があると感じます。

現在夫婦で元気に暮らしているので何が必要かまだ分かりませんが、近所の方々と仲良くさせても らっているので楽しいです。なるだけ迷惑かけないようウォーキングなどしています。

#### 個人情報法がネック。

住んで8年、思うことを書きます。町内の関係は希薄で、冷たく感じる。子どもが一番手のかかる 時期に町内会長をやらされ(順番ではなく、くじ引き)、やれる範囲で努力したがねぎらいはなく文 句を何度か言われた。(対応が遅い、文面の表記についての苦情など)面倒を若い人に押し付けて、 協力はしない町内の雰囲気に「仲良くしたい」と思う気持ちも冷めた。昔からの人は新しい人を受 け入れず、そのくせ面倒は押し付ける。

地域で助け合いの必要性はわかっていても具体的になったとき、役員選出や輪番制などシステム化

#### 地域のつながり

された場合に賛同し参加する人がどれくらいいるのかが問題です。

集会所は利用される頻度が少なく、もったいないと思っています。どのように借りられて、料金はいくらかと気になっています。こういったスペースを使って、地域の人とふれあい、顔見知りの関係をつくれると思います。

市の職員も充分ではないと思います。市民でできることは多々あると思いますので、参加者が少しでも多くなるような方法が必要だと思います。地域割当制や地域の表彰制など、まず参加が第一で参加後には多々意見が出ると思います。

自分自身、子どもを産み、市の支援センターなどへ行き、とても充実した時間を過ごせました。交流の場から色んな不安が解消されると実感しています。市が何を改善していくべきかは分かりませんが、たくさんのコミュニティをつくることが大事だと思います。

#### 高齢者支援

一人暮しの高齢者なのでもしもの時の対応がとても心配です。安心ベルというものがあるそうですが貸してほしい。どういうものかもわかりませんが、借りるのか、買うものか詳しく民生委員の人に聞いてみたいが、我が家は一度も訪ねてきたことがありません。民生委員さんにプライバシーどうのこうのと言う人もいますが、プライバシーを知られたくない人はそのようにメモをしたら良いと思います。

高齢化に伴い介護に従事する人の資格支援を市がある程度援助してほしい。(介護ヘルパー資格等) 介護職の目から見てますます老人が増え、介護職の人手不足は目に余る。どこの求人案内でも(資 格援助します)とあるが現実はうそばかりです。市としてはボランティアさんにお願いしたいと考 えのようだが排泄等の汚い仕事まで誰が喜んでしてくれていますか。私も仕事だから生活のためだ からしているだけです。介護の仕事は人がいなくて疲弊している現状です。一度、市長、議員さん 過酷な現場を見学されてはいかがでしょうか?お願いします。

高齢者が集まって楽しむ場所がない。とくに男性老人会がないから。

特定検診の項目を増やし、名古屋市のようにワンコイン健診があると良い。高齢者、障がい者の入 所施設、通所施設の設備に力を入れてほしい。今後もっと高齢者が多くなるため、高齢者、小さい 子どもたちの歩行専用道路があると事故も防げるようになると思う。

高齢になったとき、運転できなくなったときの買い物の手段として、名古屋市のような交通手段が 安くなる等の対応があると良い。交通手段がないのも問題。

高齢の方が、運転免許を返上した際の移動手段。尾張旭市も無料にできると良いのではないかと思います。(バス・電車など)

高齢者が増えるので、特養ホーム等の充実が必要。

高齢者(65歳)の公共交通の無料化をお願いします。

高齢になり車の運転を止めてから外出がままなりませんが、100 円バス、あさぴーバスに時々乗りますと高齢者で満員になる時があり、皆さんがとても頼りにして喜んで利用していることがわかります。民生委員の方が年一度訪問してくださることもとても嬉しいことの一つです。立派な制度をつくることよりも身近な小さなことが大切だと感じています。高齢者としての立場の意見です。

#### 高齢者支援

高齢者や障がいの有る人、介護が必要でも低国民年金で民間の有料老人施設は料金が高く入居できなくて家族が自宅で介護している人も多くいます。その人たちでも入居できる公共の施設を一つでも多くつくってほしい。

高齢者へのタクシーチケットを毎月配るべきだと思います。80 才を超えた祖父母は、買い物難民になっています。30 代の私たちは自身の生活と子どものことで手一杯です。保育サービスの拡大等、たくさん課題はあるかと存じますが、「ボランティア」に頼らずお金をかけてでも解決していって下さい。そのためなら税金もいくらでも払います。宜しくお願いします。切実です。

ひとり暮らし、高齢者及び障がいのある人の介護の充実を図ることを望みます。

高齢者がいつまでも自分の足で歩き続けられるよう、健康づくりの場や活動の場を増やしてほしい。 そしてその情報を分かりやすく目のつきやすい所で発信してほしい。未来ある若者たちに住んでも らいたくなるような魅力のあるまちづくりを考えてほしい。

高齢者がたびたび集い、楽しめる機会をつくってもらいたい。そうすれば老人がもっと元気になる と思います。

高齢者の方が現在、車がないと生活できない交通状況があります。名古屋市のように、「敬老パス」が充実してほしい。守山区と尾張旭の境界で、パスがある、ないで、生活の幸福感がかなり違う。

高齢、障がいでの在宅生活は困難であるケースが多く、サービスを充実させるだけでは生活ができないであろう方も多いと思っています。障がい者への介護の難しさは、地域でもう少し直面している問題の分析をするべきと考えます。

高齢社会になりひとり暮らしに不安が高まってきています。老後安心して生きていけるとよいです。 市のバス、あさぴー号をもっと細かく運行してくれるといいですね。(時間、地域など)免許返却した後、タクシーを安く利用できるといいです。

今後、今引きこもっている方々が高齢になられた時のことが心配です。まだお若い時に少しでも引きこもりから脱却できるよう、考えて頂きたいです。

老化で動くことができなくなったら、入居する所なんかないよと 70 歳代の女性に言い放された。少し自分が強い人にもっと心して優しい社会になるといいですね。弱い者いじめは大人、老人からやっている。子どもの手本になる人が多い世の中がいいです。

老後安心して生活できる環境づくりに期待したいです。

一人になったときに一日遊べて風呂にはいって食事ができるセンターをつくりたい。

今年同居の姑が介護認定を受けるにあたって、知らない手続きが多く、情報は必要だと思いました。 ケアマネジャーを選ぶのも自由だったので、どこから選べばいいのか悩みました。施設の紹介とか HPにあるといいと思います。(何に特化しているなどの一覧表)

私は長久手市の社会福祉協議会の中で働かせて頂いたことがありますが、長久手市は第3セクター、 長久手温泉と共に歩行浴施設があり、生涯学習にも力を入れておられ、お年寄りは元気に生きられ る環境づくりをされていると思いました。尾張旭市も他の市を参考にされ、高齢化社会が進む中お 年寄りの住みやすい市にして頂きたいと思います。

今は特にないが、自分が高齢になって動けなくなったら子どもいないのでどうなるのかとは思う。

病院が高齢者の集いの場とならないように、認知症の人を少なくするには気楽に話のできる近くの 集会所を開放したらいかがかと思います。そんな話も聞きますから。

#### 高齢者支援

割安な入所施設の整備は重要。現在ある施設の金額は高すぎて入所できるのは一部。健康診断ももっと受けやすい金額にしてほしい。名古屋市はワンコインで充実している。

近所との付き合いが薄れていく一方で、高齢者が増え、介護される方が増えます。特に在宅介護をされているご家族の方々が、近所付き合いの薄さから、孤立して追い込まれることのないようにして頂きたい。声をあげない方々でも必要なサービスが受けられるように日頃から見守ってあげて下さい。

尾張旭の市全体的な高齢化を感じている。地域、市などの集まりに参加する方は同じような顔ぶれで更に色々な方が参加しやすくするのをお願いしたい。グループホームなど住んでいる地域を限定してサービスを受ける場合、尾張旭市自体小さいので中々自分の希望したグループホームに入居できなかったりと家族の負担が大きく、高齢化が進むと更なる負担が市、地域、家族に増えるのではないかと思っている。

介護食の調理教室や指導が受けられるようなサービスがあると良い。本を見ても、当人に合ったものを用意したり、試行錯誤は素人ではなかなか難しい。(ましてや介護までしながらでは、なお難しい)

#### 子育て支援

保育所の利用について3歳未満児クラスを利用していて、育児休業を取得すると退所になるのを見直してほしい。下の子の育休明けで2人同時に保活するのは大変。3歳児の入所は空きがないとも言われ、子どもを産むタイミングを考えなくてはいけないです。名古屋市のように見直しをお願いします。

子育て支援センターが土日も開所しているとありがたいです。

名古屋市のトワイライトのように放課後、学校が預かってくれる制度を望みます。働いていなくても、 預かってほしいときがあります。

子育て支援ですが、子どもが多い家への支援をもっと増やしてほしいです。住みやすいまち、たくさん子どもを育てていけるまちになるように、他の市との差別化をがんばって、子どもが多いまちにして頂きたい。

子育て世代がちゃんと生活できるまちづくりをしてほしいです。公園等は子どもが騒いでも良いと思います。 遊ぶところがないのでよろしくないと思います。

1歳に子どもがなったと同時に職場の託児所を利用して復帰。そこには3歳までは預けられる。3歳以降は通勤に便利な市の保育園(希望のところ)が良いが、私は育休明けでなく、未満児からの持ち上がりでの公立保育園の利用ではないので、ポイントが低いと聞いた。託児所を利用して待機児童問題に少しでも配慮できているはずだが、希望の園に通園するためには育休明けの方がポイントが上という情報もある。3歳まで託児所を利用しても良かったが、希望の園に通いたいので未満児から公立の園に転園しようかと思っている。なんだか納得できない。もっとスムーズにいかないものかと悩んでいる。

子どもの医療費がゼロであるのは子育て中の者にとってはとてもありがたく思っています。高校生になるまでにかかりつけ医をきちんと判断すること、知識を身につけておきたいと思っています。高齢化になっていく中で何を優先すべきかとても悩むところです。各家庭は住む地域によっても悩むところが違うと思うので、相談しやすい場所にケースワーカーさんがいるといいと思います。

保育所について、上の子を預けていて次の子を妊娠したときに育休を取ると上の子も退園となってし

#### 子育て支援

まうが、近隣の市では育休中も退園せず預けることができるので、本市でも同様にしてほしい。復帰するときに上の子の預け先も改めて探さなければならず大変。また、専業主婦でも年に数回で良いので一時預かりができるようになると、母親もリフレッシュできて育児にも良いと思う。

子育て世代なので、特に子育て支援に関するサービスに不満があります。日進市や長久手市など、周囲に子育て支援が充実している市があるので、余計にそう思います。事情があり尾張旭市に住んでいますが、もう少し、高齢者にばかりお金を使わないで子育て世代へ回してもらいたいものです。よろしくお願いします。

私は尾張旭市で生まれ育ったわけではないので、友人もいないし家族も夫の親族しかおらず、出産してからとても苦労しました。予防接種のことや小児科のこと、子育て支援センターについて、保育園等の細かい情報は一切入って来ず、ネットで調べたりする日々です。健診のときに聞こうと思ってもあまり聞けるような雰囲気もありません。もっと外から入って来た人にも優しいまちになってほしいです。市が同じ年の子を育てている人同士の交流の場をつくってくれると嬉しいです。支援センター等は初めて行くときにとても緊張するので6か月検診等の流れで交流会とかあると参加しやすいです。

未来の日本のために子どもを増やすことが第一優先の中、政府自体が自分たちの安全安心私欲が優先 でいる間は改善されてはいかないと思う。もっと子ども出産のメリットを増やし、デメリットをなく していく方向性を望みます。子どもは国の宝です。

保育施設を増やしてほしいです。子どもがいても働けるようにポイント制ではなく誰でも入れたいと きに入園できるようにしてほしい。無職でこれから仕事を始めたいときに、今の制度だとポイントや 待機児童が原因で仕事が始められません。

少子化が進んでいるようですね。今以上に保育サービス支援等を充実し、安心して子ども(孫)が1 人以上産めるように対策を要望します。

細々と自営業をしていますが年金や国保が高く生活がカツカツです。それなのに子どもの就学援助が 打ち切られました。高齢者の支援も必要だとは思いますが、子育て世代への支援の充実を求めます。 もう一人産みたいと思っても金銭的に不可能です。

お隣の長久手市と比べると、子育て支援に関する面が弱い。特に子どもが2人、3人といる家庭の支援対策を充実させてほしい。過去、第二子、三子の保育料が通園時に毎年縮小され、最後の年に至ってはゼロになるなど、これでは家族を増やしたいと思っても、これからの世代の方には難しいと思う。

このアンケートに直接関係あるか否か分からないが、保育園の入園をもっと積極的に入れるようにしてほしい。子育てに力を入れる姿勢があるなら入園者をもっと増やすべき。子どもが生まれ初めて思ったが、こう思う人は必ず多くいると思う。子どもを早く一人前にするためには保育園という組織に入れて社会に一秒でも早く慣れさせるべきでしょう。

母子家庭や父子家庭は、困りごとを多く抱えているが、周りとの関係の希薄化で、声をあげられない状態があると思う。(言いにくい部分も)福祉サービスが声を拾える機関になると良いと感じる(子どもの友達たちは一人っ子で母親1人。仕事で遅いときは21時頃帰宅のため、4~5時間留守番のところもあるそう。母は、人間関係が面倒だから、人との関わりは良いと言っているとのこと。困りごとを救いあげてほしい)

幼少、小学生の授業後の居場所の確保が必要。

#### 障がい福祉

統合失調症という障がいをもっと周りに「怖がることない人だよ」と理解してほしい。あと、困ったときには助けてほしい。

障がいの重い子どもがいますが、健常児と障がい児の子育てがひと段落つきそうな年数が過ぎ、終わって思うことは、福祉として困ったことは少なかったかなと思います。今はどうかわかりませんが、障がいのある子にびっくりする子が多い地域だとは思っていました。子どもの通う支援学校の地域は、そんな感じがないので…。心のバリアフリーが広がるには、小学校くらいの子たちが、もっと障がいのある子と交われたらよかったのかなと思いました。今頃ですが、支援学校に通いながらも地域校に交流するような制度があったらよかったと思いました。

高次脳機能障がい向けの支援サービスを増やしてほしい。

障がいを持つ子どもを抱える保護者として、一番の心配は子どもの将来のことです。親が子どもの面倒をみられなくなった時、子どもを受け入れてくれる施設が近くにあるのか、子どもがちゃんと生きていってくれるのか。それを考えると心配で夜も眠れなくなります。障がい者の入所施設の整備に力を入れて頂けると本当にありがたい。どうぞよろしくお願いいたします。

障がいのある人は外に出るのが困難。近隣の人も情報を伝えたり手助けできるような社会づくりをする。

私は、自分のことはできますが障がい者です。困ったことは家族が助けてくれます。家族がいなかったら色々調べて福祉を利用しないといけないのかなと思います。隣近所の人に自分のことを話すのはとても抵抗があります。友達が近所の人に相談したところ、それが原因でトラブルが起こり、付き合いをやめた人がいます。近所付き合いはあいさつ程度にしておいた方が上手くいくと思います。人に相談するのはとても難しいです。信用できない。健常者は自分がそうなろうと、障がい者の気持ちは分からない。スマイルチケットは助かります。ありがとうございました。体育館の2階へ車イスの人は行けますか。階段しかないですよね。何とかなりませんか。障がい者児童についてみよし市が何かしているようです。調べてください。

身体障がい者手帳ですが、何十年も写真の変更がないのは本人確認証として、どうなのか。使えるの は変だと思います。例えば、子どもが大人になる、老人になって様子が変わっている場合はどうする のか。

社会福祉の中でも様々なジャンルがあり実際に該当する障がい者の方々がどれくらいいて利用率が どれくらいなのかもわからないので、優先すべき施策がどれなのかはわかりません。

#### 健康

今後ますます高齢化していく中で、いかに健康でいられるか?病気にならない情報などを知りたいと 思います。

去年の 10 月末、自転車で転倒した。膝を複雑骨折して 2 か月入院。ケガをしたときに助けを求めて もタクシー、救急車にスルーされ、車いすで病院へ。怒りを感じた。家族がいたから良かったが、も し一人だったら…。

今のところ健康に気をつけて太極拳、体操等に参加していて一人で活動できているので幸せです。今後も元気で長命できるよう心がけます。尾張旭市は住みやすいまちです。

私は脳梗塞で歩くことが自由にできません。要介護2です。妻は転んで腰骨を折って要介護2です。 2人とも、敬愛園に厄介になっています。

がん検診が名古屋市のようにワンコイン (500 円) になると、受けやすくなるのではと思います。仕事柄、子育て支援、虐待の早期発見や目に見えない貧困家族への支援などこれからの国を支えてくれる子どもたちへの支援も充実してもらえると良いと思います。日々大変かと思いますががんばって下さい。

帯状疱疹ワクチンの接種への援助。(名古屋市にはあるのに、なぜ尾張旭にはないのか)なぜ健診を無料にはしないのかとなり、名古屋市に比べ良くない。そういったことが尾張旭の人口が減っていく理由になると思う。

#### 防災

昨今は台風が大型化しており、以前とは比べものにならないくらい、多くの雨がふることが予想される。愛知県が公表している矢田川の洪水浸水想定区域図では、浸水区域が大幅に拡大しており市民生活に大きな影響を与えるので矢田川堤防の高上げ工事を早急に実施してほしい。災害で停電となった場合、小学校の体育館には小さな発電機しかない。現在では、停電でも起動できる発電機能を持った空調機ができているので小学校に設置してほしい。

災害時、避難所にペットが連れていけないという問題よくテレビで取り上げられていました。ペットも家族の一員なので、ペットも受け入れ可能な場所があると、何か災害があった時に安心だと思います。尾張旭はペットにも優しいまちになってもらいたい。

災害時の支援物資の充実、何がどこにあるのか。災害時のライフラインの復旧対策強化が心配。(特に水。)

大きな災害が起きたとき、今は何とか大丈夫ですが(自分たちで乗り越えられる)でもやはり気掛かりです。充実した支援があるのか。

災害時に助け合える姉妹都市があるのをTVで見ました。提携した市と緊急時に物資や人材の貸し借りができ、支え合えたらと思います。私は犬を飼っていますが、子どもの通学時、帰宅時に合わせて犬の散歩をするようにしています。尾張旭の犬を飼っている方かお散歩に出掛ける方々、近所に買い物に行かれる方が、小学校の下校時間に合わせて動いてくれたら防災意識が高まると思います。城山公園にドッグランをつくりませんか。

各小学校の外トイレについて。災害時使用されることになると思いますが、圧倒的に数が足りません。 特に女子トイレ。災害時でなくても女子は男子より2~3倍時間がかかりますよね。何百、何千の人 が体育館で暮らす状態でほとんど1日中トイレに列をつくるようになると思います。特に女性は生理

#### 防災

がありますので、ナプキン交換時に時間がかかります。幼児をトイレに連れて行くのもたぶん男性よりも女性の方が多いでしょうね。女子トイレは男子トイレの最低2倍の数は必要だと思います。それに尾張旭市はまだマンホールトイレが整備されていません。食べ物がなくても半日我慢できますが、トイレは半日も我慢できません。おむつ替えも女性がやるものだと決めつけずに男性トイレにもつくってほしいです。女子トイレ増設については災害時だけの問題ではなく公共の場どこでもだと思います。ぜひご一考を。着替えのコーナーもつくってほしいです。ドアを開けたら丸見え、とならないよう、つい立てやカーテンなどあるとよいと思います。市役所の中で女性だけのチームをつくってこれらの問題を考えてほしいです。こんな意見を言える機会がないので、今回はこのアンケートの対象者になってよかったです。

#### 交通

市中をまわるバスの路線に南北コースも加えてください。例えば我が家から労災病院までは車で 10 分ですが、バスですと 50 分かかります。市役所までも車で 5 分ですが、バスだと 40 分かかるので、高齢者の方は大変そうです。バスで藤ヶ丘までのコースをつくってください。名古屋の病院に行くのにありがたいです。文化事業(コンサート、落語など)の講演会を増やして頂きたい。近所の高齢者の方がとても楽しみにしています。

100 円バスの乗り継ぎを少なくするよう循環路線をつくってほしい。乗りかえは料金と時間がかかりすぎで、利用困難。タクシー券は金券(タクシー専用)にして、乗車した分(料金)の支払いができるようにする。利用者の身になって考えて下さい。

高齢者や子どもに優しいまちづくりも良いことだけど、自分たちの世代にも住みやすい町にしてほしい。公共交通機関をもう少し見直してもらえると嬉しい。30分に1本のバスはよく遅れるし、名鉄は高い上に本数少なくて混んでいるし、学生や若い(お金のまだない)社会人に優しくないまちだといつも思う。大好きな地元だからこそ、それが理由で出たくない。

市のバスが陶生病院まで通ってもらえると皆様が助かるという意見がたくさん聞こえてきますので 私も同じ意見です。低所得のタクシー代が大変です。

市内巡回バスを利用したいと思っていますが、バス停まで距離があるので利用しにくく思います。

80歳以上でタクシー券を頂きましたが利用するのが難しく、市から利用(その地域の方との合い乗り)ができるように考えて頂きたい。あさぴー号が時間によって乗れない人が出ますので考えてください。免許証返納したのですが、次の買い物等の足が有りません。

市バスの便をもっと増やしてほしい。

あさぴー号の路線をもっと増やしてほしい。(減らされたことに困っている人が周りに多くいます。 みんなが自家用車を持ち、運転できるわけではない)市役所から無料配布される高齢者対象のタクシ ーチケットはありがたいが一年間で使うのは全く不足する。せめてあさぴー号を無料にするなどして 頂きたい。

尾張旭市内の交通アクセスを向上させて自動車による移動を低減させる検討をよろしくお願いします。バスのルートを増やしてください。また、名古屋市で導入されている定期パスを尾張旭市も導入を早急に検討されることを希望します。

#### 交通

尾張旭でも本地地域はどちらかといえばはずれた所にあると思います。有線放送も全然聞こえず何を 伝えているかわかりません。何とかしたらどうでしょうか。先日市議会議員の方が藤ヶ丘へのあさび 一号の乗り入れのアンケートをして下さいましたが、一日も早く実現して年齢の高い人も気がねなく 出かけられるようにして頂くと、ますます元気でいられると思います。

特に子どもたち、高齢者などが安全に通行できる道路整備をもっとすべきだと思います。危険な箇所 が多すぎる!

運転免許証を返納してマイカーをやめ、市バス(あさぴー号)を利用しているが土日ダイヤ変更やめて1時間最低1回は通ってほしい。

自動車運転免許証の返納後、移動する場合に近所に市民バスが来ないので移動できない。返納するかためらう時期が来ると思う。

歩道が少ないので整備してほしい。街灯も少なく、夜、暗い。歩道がないため、車に乗っていると危ない。 高齢者が乗るシルバーカーが走れません。

買い物が遠く、バスに乗って買い物に行く。

尾張旭市に転居してから早いもので 20 年を越しました。しかしながら、勤めに出ている間は、朝は 7時 30 分に自宅を出て、夜 9時ごろに帰宅、従って自宅には寝に帰っているような具合です。土日以外は、居住地のことは全くといって考えておりませんでした。数年前に定年退職をして少しはものを考えることができるようになりました。まず分かったことは交通の便の悪いことです。「あさぴー号」は1時間に約1便、これではスーパーに買い物に行って帰る場合、特に夏などは、乗り遅れると生鮮品は腐ってしまいます。年齢を重ね、自家用車の免許返上の場合、ここには住めなくなってしまいます。常識的に考えて 30 分に1便は必要だと考えます。体が弱って病院に通院することになったらと思うと何とか考えなくてはならないと考えます。

#### 生活環境

近所に硅砂工場があり、非常に空気が(砂ボコリ)が多く、窓も開けることができませんので、一日 も早く対策をお願いします。

グランドゴルフ、ソフトボール等、広場が少ないので近場で楽しめる場所があると助かります。

井田のテニス場がなくなりました。なぜでしょうか。河川敷の有効利用ができると思う。利用方法は 市民から募集する。昔ながらの広場、市民農場、安全な水遊び場、釣り堀、ローラースケート場、運 動施設等。

豊田にあるような交通公園のような有料遊具のある公園が尾張旭にあったら家族で外出できる。

運動施設を充実させてほしいです。(体育館、テニスコートの賃借など)

私は以前(30歳まで)名古屋市に住んでいましたが、30歳以後は、尾張旭市に移りました。小さいころ趣味として魚釣りをたしなんできました。現在72歳です。今でも楽しんでいます。名古屋市の市民の池は、老人子どもが楽しむ一般市民の釣り池です。尾張旭市も立派な池がタワーの所にあります。長池です。長池は周囲の整備もされていますが、魚の放流等の予定はないのでしょうか?魚の放流等をして市民の憩いの場にしてはいかがでしょうか?過去の記憶では、一度のみ放流されたと思われますが…ヘラ・ぶな等の放流はされる予定はないですか?一度の放流後、何十年とたっていますが…

#### 生活環境

三郷町、中井田地区は夜になると全体的に暗いため、街灯を増やす、もしくは明るい光に変えてほしい。パチンコ屋が周辺に多いが、他の商業施設に変えてほしい。子どもも一緒に楽しめるような施設が良いです。宜しくお願いいたします。

防犯カメラの設置、公園にゴミ箱設置。

野良猫対策。周辺の地域だけゴミの出し方が違ったり、ゴミの出し方について無言のストレスをかけてくる人がいる。

東大道町のバローからオートバックスに向かう道路の街路樹の木を短く切ってほしい。駐車場から出る際に車が全く見えずに危ない思いを何度かした車もある。また、事故しそうになった方を何度も見かけた。年2回以上切りそろえてほしい。

問1の補足になりますが、矢田川堤防を車で走る際、伸びた草木の葉が車に当たり細かな傷がついて しまいます。一度職員の方も走っていただき実感してください。(特に夏の草木が生い茂るころ)福 祉とは違う意見で申し訳ありません。尾張旭が好きなので今後より良いまちへなっていくことを期待 しますよろしくお願いします。

図書館の駐輪場所に屋根をつけて下さい。どこの公共施設にも当たり前にあります。ないのは尾張旭のみです。

これは別のお話になると思います。今回をご縁にひょっとしてと思い、書かせていただきました。印場駅の駐車場の中に、山づくりのお庭がありますが、旭前駅のようにもっと低くして2つにして下さることはいかがでしょうか。お花の手入れ、子どもたちの送迎等、旭前駅の型が理想です。霞ヶ丘の方々も近くなので、子どもたちのイベント等に使用できるようになりませんか。

瑞鳳学区にはスーパーがありません。徒歩でも行けるスーパーがあるといいです。コンビニでは必要なものはそろいません!青空市もいいですが月1回では1か月分の食料が買えるとは思いません。スーパーをつくってください!

吉岡歩道橋の横の工場の高いコンクリートの壁が危険だと思います。一度見にきて下さい。大阪の小学校みたいなことになりますよ!

#### 福祉全般

高福祉、高負担はやめてほしい。

福祉についてはないのですが、返信用の封筒はのりが付いている封筒でお願いします。そのほうがアンケートの返送がしやすいです。

福祉のことや事故は新聞、テレビ、ラジオ等のニュースで見聞きしておりますが、現実に私も足腰は弱くなりました。これからは大変だなあと思うことはありますが、さてどうしようと思いますが、どうしたらいいか?まず自身で焦らず、現実を受け入れ色々の施設や制度があるようですので、今後宜しくお願いいたします。

福祉の方に相談に行っても面倒くさそうにする人。顔に出す人がいる。そういうことはやめてほしい。 相談したくなくなります。

福祉全般の制度そのものがわからない、知らないことが多い。すべての人が必要な時に利用できるよう市民の方に周知できる仕組みづくりを検討してほしいと思います。これからに期待しております。

#### 福祉全般

福祉にも財源が必要だと思います。ふるさと納税制度を充実させて、福祉を充実できるようになると よいと思います。福祉のために税務課にがんばってもらって下さい!

今は未就学児の子育て中で高齢者福祉や障がいのある人の福祉に気を配る余裕はありません。子育て中の福祉に関しても充実しているか、どうかよくわかりません。他の市と比べたこともないです。

尾張旭市の福祉サービスに心配りにありがたく思っています。1人の人間として他に甘えないように しているつもりですが、いずれ息をしているだけの生活が来るのではと思っております。願わくば良 き終末を!

まず相談窓口をしつかり知ることが大切。あまりにも地域のことを知らなさすぎる。反省。

福祉全般市ではよく理解していると思う。弱者の言葉を聞くこと、施設をつくるときは体裁より使いやすい物をつくってほしい。何かできることがあればお手伝いをしたいが、現在 83 歳なので少し遅すぎる気がする。

尾張旭市としての福祉の充実が実感できない。もっと広く知れ渡るように努力すべきである。このアンケートが、市として進んでいくのか不安である。○がいくつまでとして印があるが、全部でしょうと思う。(問41)

全てにおいて三郷地区、東栄地区は何も充実していない。全く不便。

支援を必要とする人は多様なので、きめ細やかな対応を期待します。加えて、福祉行政にたけた人材 の育成が大切だと思います。

尾張旭市に 20 年近く住んでいるが、尾張旭市はどのような支援制度があるのかよく分かっていません。若者にもしっかりと伝えられるように尾張旭市の制度を知る場があるといい。インターネットで広報してもいいし、郵便などで伝えるなど今後、若者が就職して子育てしていく中で、役立つ制度を知ることができるといいと思います。例えば小中学校の授業とかで、子どもにも分かりやすく制度を伝えることで、将来家庭を持つときに役立つのではないか。子どもの時から知っておいても良かったと思う。

他人の善意であるボランティア等を前提に、施策に取り込むべきではない。

自助や協助を育み発展させるための公助の質が弱い。

私自身も 62 歳となり、高齢者予備軍となりつつある。本アンケートで社会福祉について質問を通じて分かったような点もある。広報を通じて今後、情報発信や市のHPにより活動内容等を周知、または事前に参加募集などで体験学習等で実施すれば広がっていくと思う。

尾張旭市は住みやすく良いまちだと思う。福祉についても充実していると思う。児童館等子ども祭りとか、児童館の先生たちは一生懸命取り組んで下さっていると思う。各ボランティアの皆さんも尽力して下さっているが私共が関わっている団体はなかなか後継者が今の時代足りない。高齢者が増えています。(若い世代は乳児から保育園へ預け仕事に行く。時代の流れですね)

福祉や生活支援を日ごろから何らかの情報に耳に傾けるのですが、現実は家庭生活が厳しいのでなかなかよく分からない現状。もっと全ての支援活動が大きく取り上げられる地域になってほしいです。

全般に用語は見たり聞いたりしたことはありますが、具体的にいつ、どこでどのようなことがなされているか分かっていません。私は高齢者で運転免許を返納したら家から出る機会が少なくなり、この 先家にこもってしまう不安を抱いています。

市としての行政の福祉は全てが市民の生活に関わることで大変だと思います。健康都市をスローガン

#### 福祉全般

としている市として全国の模範となる福祉が充実されますことを願っています。現在も活発に行われているように思います。生産もしていない紅茶の町づくりは無理があると思います。

社協を知る機会がない市民はたくさんいると思います。自分に関係ない場所だと勘違いしている人もいると思います。どういう所なのか広くアピールして、気軽に相談できるし、利用できることが分かるようにして頂きたいです。

上記、問 41 の特に選択肢 9 の施設の整備について予算、資金の対応ができるか。それが問題。意見を述べても「聞き置く」だけではアンケートの意味がない。市役所の対応の意志が問題である。「やる気」が大事。

そもそもどんな利用できることがあるのかをどう知ったら良いか分からない。こちらから聞くのではなくて尾張旭市の方から「こんなことはここへ相談して下さい」「利用できるのはこれです」など、情報を与えてほしい。良く皆が利用するスーパー、駅など人目につくところに情報提供をお願いしたいです。関係ないですが、図書館返却ボックスを三郷駅などに設置してほしいです。図書館まで遠い人に図書館出張所をつくってほしいです。

高齢者や身体障がい者の方が市役所へ行ったりすることは大変なことで日にちを設けて自宅へ出向 く等のサービスをつくっても良いのではと思います。

#### 福祉その他

高齢者の医療保険が1割から2割に負担変更になる話があるが、個人負担が2倍になることとなり、 反対です。考えてほしいものです。

年金生活になったら、生活が困窮するので(母子家庭のため)、市営住宅を交通の便の良い所に建ててほしい。現状は、買い物、病院、不便の所が多いようです。高齢者、障がい者だけでなく、一人親世帯にもっと支援してほしい。定年後の働き先を紹介してほしい。医療費を負担してほしい。(ガンのため)

国保税の負担が大きいです。年金収入の1割を越しております。年金収入のみでほぼ生活しなければならないのですが、実際は退職金等の貯金を切り崩して生活している身の上では負担は大きいと考えます。素朴に考えて何とかならないものかと思います。

施設の人間関係をよく見てください。強い人が思いのままで弱い人はがまん。足の悪い看護婦は、自分は悪いことしてない。食事のいやがらせなども上の人は見て見るふり。

#### アンケート

アンケートが福祉施策にどのように反映されたか広報すればアンケートの答えの本気度が変わるのでは?

アンケート内容が多すぎて回答が決めにくい内容。もう少し簡単明瞭な文にできないものか。町内会に入会しないで町での街灯のもとにいるなど、あり方を理解していない人も多い。進んでは行わなくても頼まれれば行う人もいる。今時PCで回答ができれば返信料削減できると思う。(少なくとも選べるようにしたら)

アンケートの項目が多過ぎる。

#### アンケート

アンケートが非常に難しかったです。高齢者にももっとわかりやすい言葉で簡単なものにしてほしいです。

このようなアンケートは初めてである。今後の市の活動を期待しています。高齢者の住みよい市になることを望んでいます。

このアンケートを送るための封筒が小さすぎる。こちらに送ってきた大きな封筒の方が、いちいちこのアンケート用紙を折らなくてすむ。

まずアンケートの質問が多すぎ、時間がかかりすぎます。これでは嫌になる…。福祉って何ですか? まずは一人ひとりに丁寧に接して下さい。仕事なんですから。

市民全員の意見を聞いたほうが良いのでは。

自分が年齢的に回答しやすい立場と思っていたが意外と難しかったと思っている。

高齢者のため書類内容が把握できません。手続きの書類を記入したり返信したり、説明がないと分からないことも多いです。説明にまわってくれる人、手続きを手伝ってくれる人が(市役所まで行かなくても)いると助かります。

85歳、89歳の要支援夫婦、アンケートにお答えするのがやっと。今後やめさせてほしい。

保健施設に入っているのでアンケートの問いに全く答えられないのも多くあります。

#### 行政

全ての市職員、またボランティアの方、委託されている方は、個人情報、家庭内の情報は他の市民、 近所の方に(自分の御家族にも)話さないようにして下さい。2回ほど悲しい不安な思いをしていま す。子どもの産まれ付きのアザ等、子どもの前で指摘しないで下さい。市職員さん等 10 人以上の方 に「どうしたの?」と指摘され(別の場所、別の日に)、子どもがとうとう鏡の前で悲しそうに自分 を見るようになってしまいました。

プレミアム付商品券等のサービスをもっとやっていただきたいと思います。

市議会議員さんで障がい福祉事業を行っている団体の代表がいますが、公的サービスがほとんどの福祉事業です。事業者が議員をしていると、利益誘導ではないかと市民から疑いの目で見られるのではないか。福祉課の窓口で職員に対し横柄な態度だったと聞いたことがあるが、どうなのだろう。

問5について、以前ふらっとでのヨガ教室に通っていたが、施設のスタッフのサービス対応、市の対 応が不適切でとても不快な思いをしました。今後、「健康都市」を唱え続けるようであればこのよう なことが続かないことを願います。

直面した問題のため、相談に伺いました。道理にかなった支援が得られないことが分かりました。自 分の置かれた状況の中でがんばるしかないと思わされました。我慢です。大勢の様々な問題に向き合 ってのお仕事、大変でしょうね。勝手なことを云いましたが現実の話でもあります。どうぞお体に気 をつけて皆に寄りそっていただけますように。

#### 感謝

大変参考になりました。協力できることがあれば協力します。

以前に私は福祉でお世話になったことがあります。尾張旭市はとても親切でいい市だと思います。市の職員さんは、相談にも良くのってくれて助かりました。人選をするのが一番大事なことだと思います。宜しくお願いします。年をとって迷わないようこれからもいい市になるようにして下さい。

私は息子夫婦と同居しておりますので、何不自由なく生活しております。(感謝)

現在も現役で仕事をしている関係で市役所の関係、近所、町内の付き合いは妻が行っています。アンケートは妻の考えを参考いたしました。小生として住みよいまちと感謝しております。

様々な所で活動して頂きありがとうございます。自分にも協力できることから参加していきたいと思います。

#### その他

行政に迷惑をかけず、自立した老後を送りたいと思っております。

野良猫をよく見かけるので、市が主体で動物愛護活動を広めてほしいです。

日本人としての愛国心を養えば、福祉活動も反日団体の餌食となり血税が無駄となります。まずは友日公務員の排除から。

息子家族と住んで生活は別々です。年寄り2人で生活しています。あまり色々分かりません。 わかりません。

成年見後制度について、名古屋市で利用しましたが(親族の件で)権利擁護の事業者として市から紹介された団体に非常に不誠実な対応をされました。尾張旭でも事業者の認定は厳しく、また利用者によりそうような優しい対応をして頂ける団体を選んでほしいです。利用者と本人の気持ちを全く無視した回答があり非常に不愉快でした。絶対に使わないでほしい。

第四期尾張旭市地域福祉計画の施策に当たって行政が作成していくのですが、策定の段階から市民諸 団体等と一緒になって策定していくようお願いいたします。

## 尾張旭市 地域福祉計画に関するアンケート調査 【調査結果報告書】

発行年月 令和2年 3月 発行 尾張旭市 編集 尾張旭市健康福祉部福祉課 〒488-8666 尾張旭市東大道町原田 2600-1

電話: 0561-53-2111 (代表)